

**MITSUBISHI
ELECTRIC**

MELOOK3 マルチタイプ[®] システム サービスマニュアル

コミュニケーション・ネットワーク製作所

SM-Y8658J

2025年 3月作成

目次

1. ネットワーク設計	5
2. 時刻同期	6
3. システム構成ユースケース	7
3.1. 映像を表示するには	8
3.1.1. システム構成ユースケース#1	8
3.1.2. システム構成ユースケース#2	11
3.1.3. システム構成ユースケース#3	14
3.1.4. システム構成ユースケース#4	17
3.1.5. システム構成ユースケース#5	19
3.1.6. システム構成ユースケース#6	21
3.1.7. システム構成ユースケース#7	23
3.1.8. システム構成ユースケース#8	23
3.1.9. システム構成ユースケース#9	24
3.1.10. システム構成ユースケース#10	25
3.1.11. システム構成ユースケース#11	27
3.1.12. システム構成ユースケース#13	29
3.1.13. システム構成ユースケース#14	30
3.1.14. システム構成ユースケース#16	31
3.1.15. システム構成ユースケース#17	31
4. MELOOK3 カメラの設定を行う	32
4.1. 動作環境	32
4.2. 接続構成	32
4.3. ソフトウェアをインストールする	32
4.4. 基本設定を行う	32
4.4.1. 画像配信設定を行う	33
4.4.2. H.264 エンコード設定を行う	34
4.4.3. 本体 IP アドレスの設定を行う	35
4.4.4. 音声配信設定を行う	36
5. MELOOK-DG II カメラの設定を行う	37
5.1. 動作環境	37
5.2. 接続構成	37
5.3. ソフトウェアをインストールする	37
5.4. 基本設定を行う	37
5.4.1. 本体 IP アドレスの設定を行う	38
5.4.2. 画像配信設定を行う	38
5.4.3. H.264 エンコード設定を行う	39
5.4.4. 音声配信設定を行う	39
6. Axis カメラの設定を行う	40
6.1. 動作環境	40
6.2. 接続構成	40
6.3. ソフトウェアをインストールする	40
6.4. 基本設定を行う	40
6.4.1. 映像の自動配信設定を行う	41
7. NC-1000 の設定を行う	42
8. ビデオエンコーダ VS8100-v2 の設定を行う	42
9. ネットワークレコーダー (NR-52XX) の設定を行う	43
9.1. 準備	43
9.2. 設定手順	43
10. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	46
10.1. 準備	46

10.2. 設定手順	46
11. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	47
11.1. 設定手順	47
12. モーションディテクトを使用するには	48
12.1. システム構成を検討する	48
12.2. カメラを設定する	49
12.2.1. <i>MELOOK3</i> マルチタイプレコーダーでモーションディテクトを受信する	49
12.2.2. ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する	51
12.3. レコーダーを設定する	52
12.3.1. <i>MELOOK3</i> マルチタイプレコーダーでモーションディテクトを受信する	52
12.3.2. ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する	52
12.4. ネットワークビューワを設定する	53
12.4.1. <i>MELOOK3</i> マルチタイプレコーダーでモーションディテクトを受信する	53
12.4.2. ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する	53
13. 既設 DG II システムから <i>MELOOK3</i> システムへのマイグレーションについて	54
13.1. 既設 DG II システム構成	54
13.2. システム構成#1~#4	55
13.2.1. <i>Step1</i>	55
13.2.2. <i>Step2</i>	56
13.3. システム構成#5~#8	57
14. <i>MELOOK3</i> マルチシステムへ <i>MELOOK3</i> ベーシックシステムを収容するには	67
14.1. システム構成例	67
14.2. ネットワークビューワを設定する	67
14.3. <i>MELOOK3</i> ベーシックシステム収容時の制約事項	69
15. <i>MELOOK3</i> マルチシステムへ <i>MELOOK4</i> 旋回カメラを収容するには	70
15.1. システム構成例 (ネカ録使用時)	70
15.1.1. <i>MELOOK4</i> 旋回カメラを設定する	70
15.1.2. ネカ録を設定する	75
15.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	75
15.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	76
15.2. システム構成例 (NR-52XX 使用時)	77
15.2.1. <i>MELOOK4</i> 旋回カメラを設定する	77
15.2.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) を設定する	78
15.2.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	78
15.2.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	78
15.3. システム構成例 (ライブ監視のみ)	79
15.3.1. <i>MELOOK4</i> 旋回カメラを設定する	79
15.3.2. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	80
15.3.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	80
15.4. <i>MELOOK3</i> マルチシステムに <i>MELOOK4</i> 旋回カメラ収容時の制約事項	80
16. <i>MELOOK3</i> マルチシステムへ <i>MELOOK4</i> 固定カメラを収容するには	81
16.1. <i>MELOOK4</i> カメラ (NC-9000/9020/9600/9600S/9620/9620S/9820/9820S)	81
16.1.1. システム構成例 (レコーダー使用時)	81
16.1.2. システム構成例 (ライブ監視のみ)	84
16.2. <i>MELOOK4</i> カメラ (NC-9001/9021/9601/9621)	88
16.2.1. システム構成例 (レコーダー使用時)	88
16.2.2. システム構成例 (ライブ監視のみ)	90
16.3. <i>MELOOK3</i> マルチシステムに <i>MELOOK4</i> 固定カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) 収容時の制約事項	91
17. <i>MELOOK3</i> マルチシステムへ <i>MELOOK4</i> 全方位、 <i>MELOOK AI</i> カメラを収容するには	92
17.1. システム構成例 (レコーダー使用時)	92
17.1.1. <i>MELOOK4</i> 全方位カメラ及び <i>MELOOK AI</i> カメラを設定する	92
17.1.2. レコーダー (NR-5200/5280、ネカ録) を設定する	92
17.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	93
17.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	93

17.2. システム構成例（ライブ監視のみ）	94
17.2.1. MELOOK4 全方位カメラ及び MELOOK AI カメラを設定する	94
17.2.2. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	94
17.2.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	94
17.3. MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 全方位、MELOOK AI カメラ収容時の制約事項	95
18. MELOOK3 マルチシステムへ MDIS 製映像解析ソリューション kizkia を収容するには.....	96
18.1. システム構成例	96
18.1.1. MELOOK4 カメラを設定する	96
18.1.2. レコーダー（ネカ録）を設定する	96
18.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う	97
18.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う	97
18.2. MELOOK3 マルチシステムに MDIS 製映像解析ソリューション KIZKIA 収容時の制約事項	98
19. 参考	99
19.1. MELOOK3 カメラの映像を確認するには	99
20. 改定履歴	100

【関連文書】

- ネットワークカメラ設定ツール 操作マニュアル (SM-Y8525 ほか)
- ネットワークマルチビューワ NV-5000 取扱説明書 (SM-Y8636)
- ネットワークレコーダーNR-52XX 取扱説明書 (SM-Y8644)
- ネットワークビューワ NR-SW6100 取扱説明書 (SM-Y8554)
- ネットワークレコーダーMELOOK3 周辺機器接続マニュアル (SM-Y8531)
- ネットワークレコーダーMELOOK3 サービスマニュアル（設定編）(SM-Y8541)
- MELOOK3 カメラ簡単設定ツール取扱説明書 (SM-Y8675)

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部または全部を書面により事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

お買い求めいただいた機種と本書に記載されているイラストが異なる場合がありますので、ご了承ください。

Microsoft、MS、Microsoft Windows 10、Microsoft Windows 11、Internet Explorer、IE、Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

Android、Google Chrome は、Google Inc. の商標です。

iPhone、iPad、iOS、Safari は、Apple Inc. の商標です。

iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

iOS の商標は、米国 Cisco 社のライセンスに基づき使用されています。

MELOOK、MELOOK μ、MELOOK DG II、BROUILLARD は当社の登録商標です。

“kizkia” は三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社の登録商標です。

Intel、Intel Core は、米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

USB は、USB Implementers Forum の登録商標です。

HDMI は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の登録商標です。

VLC media player、VLC は、VideoLAN の登録商標です。

その他引用された会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

1. ネットワーク設計

本システムは、マルチキャストストリームを使用したシステムになります。

マルチキャストストリームが必要なポートのみに送信されるようネットワーク設計を行ってください。

ネットワーク設計を誤ると大量のストリームデータが全ポートに流入し、ネットワークの伝送帯域を圧迫、カメラ制御や記録制御等監視サービスに深刻な影響を及ぼすことになります。

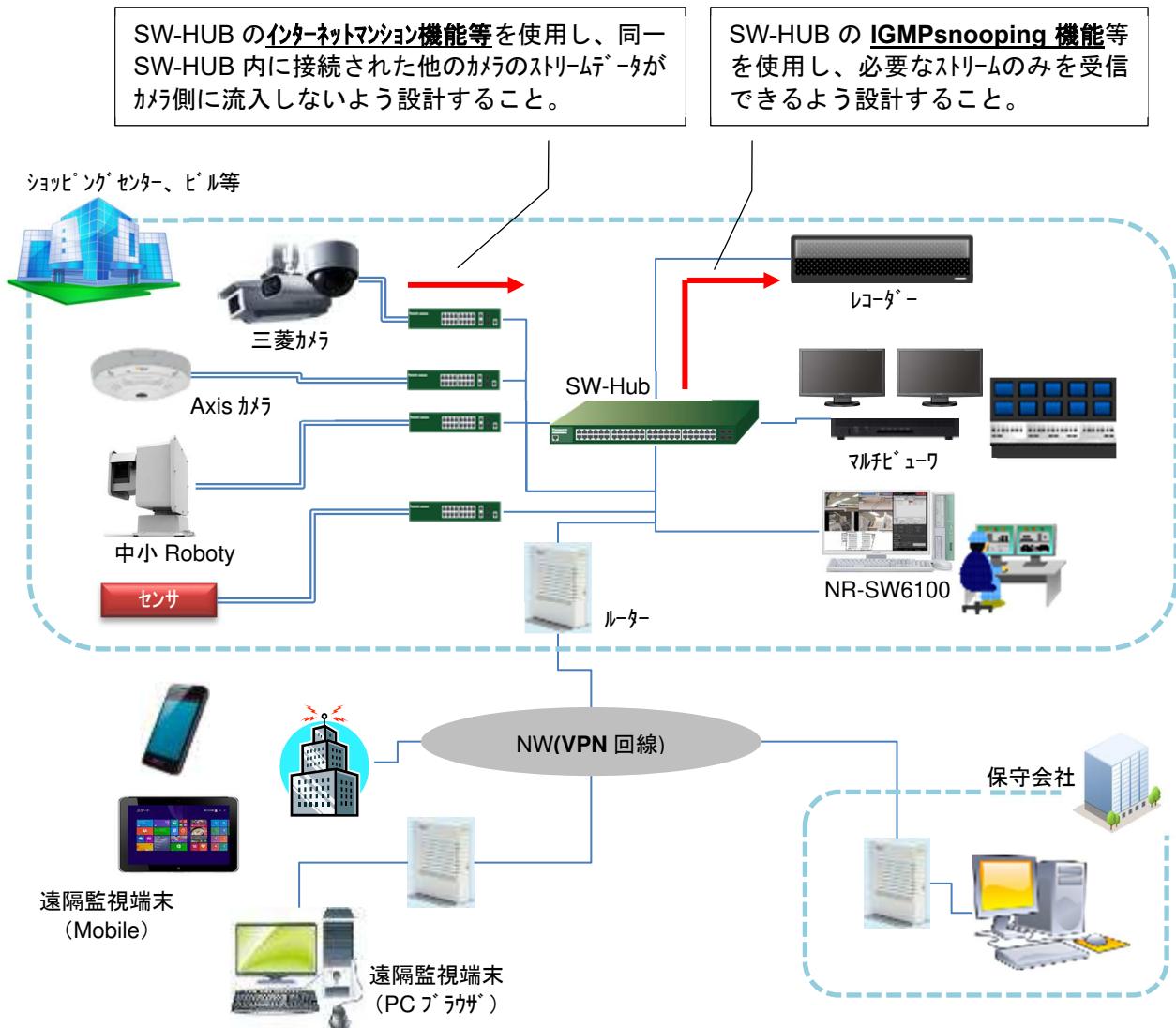


図 1-1 MELOOK3 マルチタイプシステム構成例

・インターネットマンション機能

VLAN 機能を使用して該当のポート間でパケットの回り込みを防止します。

・IGMPsnooping

パケットを受信したい端末は SW-HUB のマルチキャストグループに参加します。SW-HUB はマルチキャストグループに参加している端末にのみパケットを転送する為、必要な端末のみストリームを受信することができます。

※IGMP Snooping を設定する場合は、以下の設定も合わせて実施ください。

- ・IGMP クエリア設定(ON)

マルチキャストグループの参加者を定期的に監視します。この設定を行わない場合、同一セグメント内に接続された受信端末によっては、一定時間後にストリームを受信できなくなる可能性があります。

- ・Fast leave 設定(ON)

マルチキャストグループ離脱時に即離脱するようにします。この設定を行わないと新規に参加したストリームと離脱したストリームの双方がある期間端末に流入し、パケットロス等が発生する可能性があります。

2. 時刻同期

本システムは、ネットワークに接続された各種装置が非同期に動作します。

システムを正常に動作させる為、NTP サーバを使用して各装置の時刻同期を行うよう設計してください。

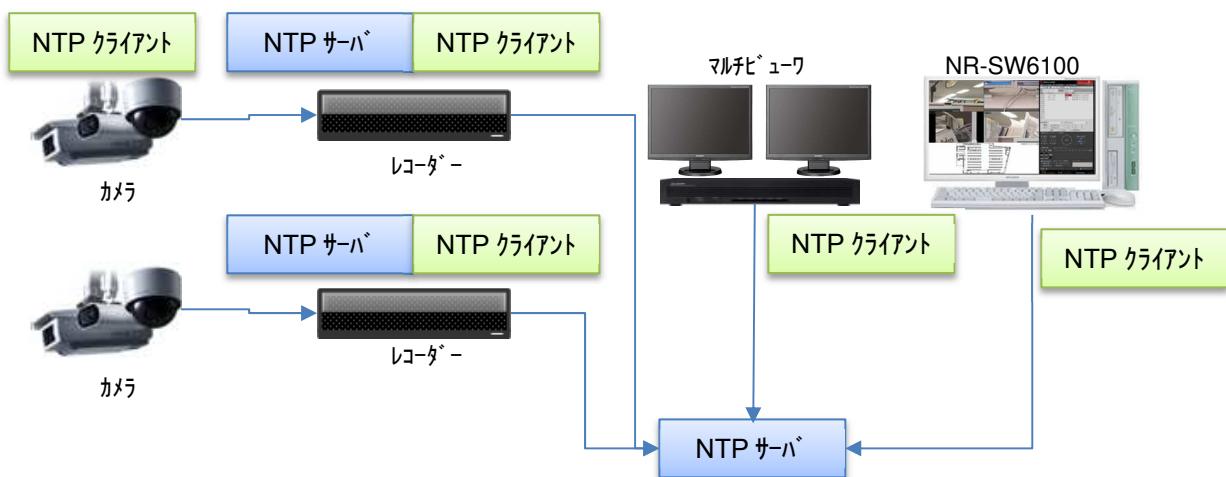


図 2-1 MELOOK3 マルチタイプシステム 時刻同期構成例



各機器の時刻同期設定は、各機器の取扱説明書若しくはサービスマニュアルを参照してください。



図 2-1 は一例です。システム構成によって時刻同期のルートを設計してください。NTP サーバが高負荷にならないよう設計してください。



「時刻異常」が発生する場合は、下記を参考に対応してください。

【時刻異常の発生条件】

①NTP サーバの IP アドレス誤りで NTP サーバと通信できない場合

②NTP サーバと時刻同期処理ができない場合(jitter が大きい場合や対向 PC の時刻精度が悪い場合)

3. システム構成ユースケース

システムの構成機器により設定方法が異なります。下表を参照し、各機器の設定を行ってください。

表 3.1-1 システム構成機器例 (● : システム構成機器)

システム構成ユースケース	カメラ種別			レコーダー	マルチビューワ	ネットワークビューワ	参照	備考
	DG II ($\mu+$)	MELOOK3 (MELOOK3 同軸)	Axis NC-1000	NR-52XX	NV-5000	NR-SW6100		
#1	●			●	●	●	3.1.1 章	
#2		●		●	●	●	3.1.2 章	
#3			●	●	●	●	3.1.3 章	
#4	●			●		●	3.1.4 章	
#5		●		●		●	3.1.5 章	
#6			●	●		●	3.1.6 章	
#7	●			●	●		3.1.7 章	
#8		●		●	●		3.1.8 章	
#9			●	●	●		3.1.9 章	
#10	●				●	●	3.1.10 章	
#11		●			●	●	3.1.11 章	(*1)
#12			●		●	●		(*2)
#13	●					●	3.1.12 章	
#14		●				●	3.1.13 章	(*1)
#15			●			●		(*2)
#16	●				●		3.1.14 章	
#17		●			●		3.1.15 章	
#18			●		●			(*2)

(*1)MELOOK3 カメラの MD 検知機能は使用できません。

(*2)カメラに対するストリーム配信制御ができない為、システム構築できません。



$\mu+$ 、MELOOK3 同軸カメラは X-9000 等の同軸アダプタを経由してネットワークに接続します。
本書では $\mu+$ カメラは「DG II カメラ」、MELOOK3 同軸カメラは「MELOOK3 カメラ」と読み替えてください。

3.1. 映像を表示するには

3.1.1. システム構成ユースケース#1

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

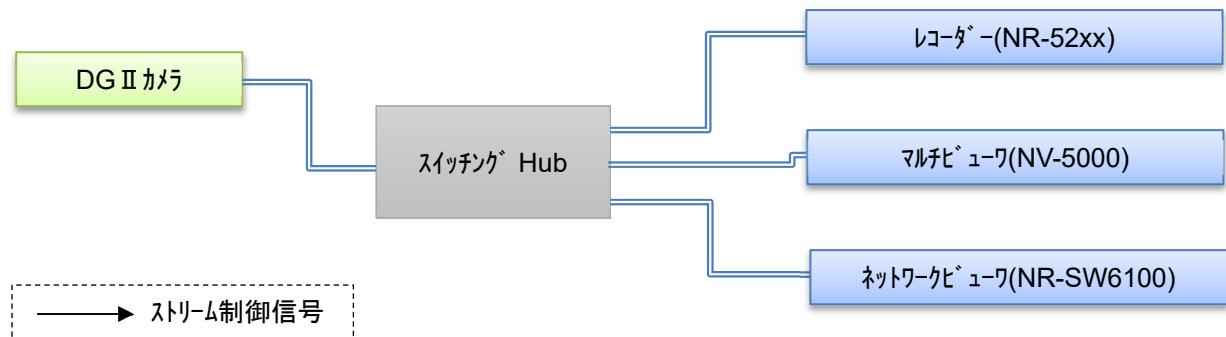


図 3-1 システム構成ユースケース#1 (映像表示)

3.1.1.1. ネットワークカメラ設定

■詳細は「カメラ設定ツール 操作マニュアル」を参照してください。

- (1) カメラ設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (5章参照)。

表 3.1-1 カメラ設定ツールで設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
本体ネットワーク	IP アドレス	システム設計に合わせて設定してください。
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
画像配信設定	ヘルスチェック	OFF

3.1.1.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

■詳細は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) の取扱説明書を参照してください。

- (1) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (9章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定画面」で設定した内容でネットワークレコーダーからカメラに対して設定を行います。

表 3.1-2 ネットワークレコーダー (NR-52XX) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	番号	連番
	カメラ設定	ON
	ストリーム配信	OFF
	カメラ制御 IP	表 3.1-1 の「IP アドレス」と同値
	映像 1 IP	システム設計に合わせて設定してください。
	映像 1 Port	
	音声 Port	
	解像度	
	ビットレート	
	フレーム	
	ライブ音声	
	音声記録	



- ・カメラ設定には時間がかかります。その間、他の設定ができなくなることがあります。カメラ設定後に他の設定を引き続き行う場合は、数分待ってから設定を行うようにしてください。
- ・映像 1Port～映像 4Port には「0-10000, 29000-29999, 50000～51000, 60000～65535」は使用しないでください。「0-10000, 29000-29999, 50000～51000」「60000 以降」は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) で予約されたポート番号になります。
- ・映像 1Port～映像 4Port には偶数番号を設定してください。
- ・MELOOK-DG II カメラは映像 1、音声の設定が必要です。なお、音声の IP アドレスは映像 1 と同値になります。映像 1Port 及びカメラ間で重複しない Port 番号を設定してください。



カメラの登録内容を変更した場合、ネットワークレコーダー (NR-52XX) を再起動して、設定を反映させてください。再起動を行わないと変更内容が反映されません。

3.1.1.3. ネットワークマルチビューワの設定

■詳細は、ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

(1) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (10 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークマルチビューワにも設定してください。

表 3.1-3 ネットワークマルチビューワ (NV-5000) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	メーカー	Melco
	ライブ用メインストリーム	—
	ストリーム 2 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 3.1-2 の「映像 1 IP」と同値
	映像ポート番号	表 3.1-2 の「映像 1 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-2 の「解像度」と同値
	サブストリーム(ライブ/記録共通)	—
	ストリーム 3 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	空白
	映像ポート番号	空白
	画像サイズ	空白

3.1.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(1) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-4 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークレコーダー登録	レコーダ種別	NR-5200/5280
	名称	任意
	IP アドレス	表 9.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	記録可能画像サイズ	FHD
	記録可能画像形式	H.264
	ユーザ名	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「ユーザー名入力」と同値
	パスワード	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「パスワード」と同値
	カメラ管理サーバ	チェック無し
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークマ ルチビューワ登 録	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-2 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	なし
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 3.1-2 の「映像 1 IP」と同値
	ストリームポート番号	表 3.1-2 の「映像 1 Port」と同値
	音声ストリームポート番号	表 3.1-2 の「音声 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-2 の「解像度」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	—
	副映像ストリームポート番号	—
	副映像画像サイズ	—
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	NR-5200/5280
	レコーダ内 ID	表 3.1-2 の「番号」と同値の 8 衔の Hex 値
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)
ネットワークマ ルチビューワ登 録	名称	任意
	IP アドレス	表 10.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	起動シークエンス	任意
	自動スキャン番号	任意
	機種	システム設計に合わせて設定してください。 NV-5000 メインモニタ/NV-5000 サブモニタ

3.1.2. システム構成ユースケース#2

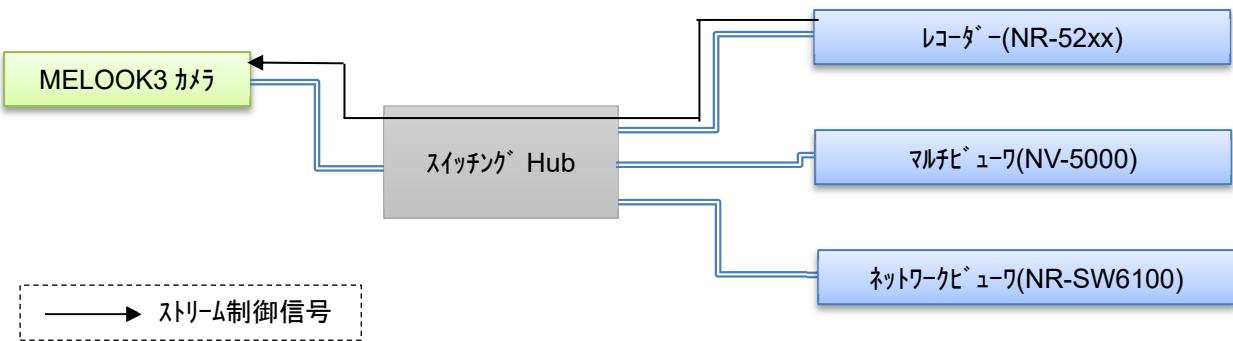


図 3-2 システム構成ユースケース#2 (映像表示)

3.1.2.1. ネットワークカメラ設定

■ 詳細は「カメラ設定ツール 操作マニュアル」を参照してください。

(1) カメラ設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (4 章参照)。

表 3.1-5 カメラ設定ツールで設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
本体ネットワーク	IP アドレス	システム設計に合わせて設定してください。
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
画像配信設定	ヘルスチェック ¹	ON/OFF

3.1.2.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

■ 詳細は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) の取扱説明書を参照してください。

(2) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (9 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定画面」で設定した内容でネットワークレコーダーからカメラに対して設定を行います。

表 3.1-6 ネットワークレコーダー (NR-52XX) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	番号	連番
	カメラ設定	ON
	ストリーム配信	ON/OFF
	カメラ制御 IP ¹	表 3.1-5 の「IP アドレス」と同値
	映像 1 IP	システム設計に合わせて設定してください。
	映像 1 Port	
	映像 2 IP	
	映像 2 Port	
	映像 3 IP	
	映像 3 Port	
	映像 4 IP	
	映像 4 Port	
	音声 Port	
	解像度	
	ビットレート	
	フレーム	

¹ カメラの「ヘルスチェック」設定とネットワークレコーダーの「ストリーム配信」設定は合わせてください。

設定メニュー	設定項目	設定値
	ライブ音声	
	音声記録	



- ・カメラ設定には時間がかかります。その間、他の設定ができなくなることがあります。カメラ設定後に他の設定を引き続き行う場合は、数分待ってから設定を行なうようにしてください。
- ・映像 1Port～映像 4Port には「0-10000, 29000-29999, 50000～51000, 60000～65535」は使用しないでください。「0-10000, 29000-29999, 50000～51000」「60000 以降」は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) で予約されたポート番号になります。
- ・映像 1Port～映像 4Port には偶数番号を設定してください。
- ・MELOOK3 カメラは映像 1～映像 4、音声の設定が必要です。なお、音声の IP アドレスは映像 3 と同値になります。映像 1Port～4 Port 及びカメラ間で重複しない Port 番号を設定してください。



カメラの登録内容を変更した場合、ネットワークレコーダー (NR-52XX) を再起動して、設定を反映させてください。再起動を行なわないと変更内容が反映されません。

3.1.2.3. ネットワークマルチビューワの設定

■詳細は、ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

(2) PC ブラウザを使用して下記の設定を行なってください (10 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークマルチビューワにも設定してください。

表 3.1-7 ネットワークマルチビューワ (NV-5000) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	メーカー	Melco
	ライブ用メインストリーム	—
	ストリーム 2 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 3.1-6 の「映像 2 IP」と同値
	映像ポート番号	表 3.1-6 の「映像 2 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-6 の「解像度」と同値
	サブストリーム(ライブ/記録共通)	—
	ストリーム 3 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 3.1-6 の「映像 3 IP」と同値
	映像ポート番号	表 3.1-6 の「映像 3 Port」と同値
	画像サイズ	HVGAW

3.1.2.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(2) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行なってください (11 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-8 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークレコーダー登録	レコーダ種別	NR-5200/5280
	名称	任意
	IP アドレス	表 9.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	記録可能画像サイズ	FHD
	記録可能画像形式	H.264
	ユーザ名	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「ユーザー名入力」と同値

設定メニュー	設定項目	設定値
	パスワード	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「パスワード」と同値
	カメラ管理サーバ	チェック無し
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-6 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	なし
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 3.1-6 の「映像 2 IP」と同値
	ストリームポート番号	表 3.1-6 の「映像 2 Port」と同値
	音声ストリームポート番号	表 3.1-6 の「音声 Port」と同値(*1)
	画像サイズ	表 3.1-2 の「解像度」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	表 3.1-6 の「映像 3 IP」と同値
	副映像ストリームポート番号	表 3.1-6 の「映像 3 Port」と同値
	副映像画像サイズ	HVGAW
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	NR-5200/5280
	レコーダ内 ID	表 3.1-6 の「番号」と同値の 8 桁の Hex 値
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)
ネットワークマ ルチビューワ登 録	名称	任意
	IP アドレス	表 10.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	起動シーケンス	任意
	自動スキャン番号	任意
	機種	システム設計に合わせて設定してください。 NV-5000 メインモニタ/NV-5000 サブモニタ

(*1)音声ストリームの IP アドレスはデフォルトで「ストリーム IP アドレス」と同値が設定されます。

「ストリーム IP アドレス」と異なる IP を設定する場合 (例えば、ネットワークレコーダー (NR-52XX) でカメラの設定を行うと「副映像ストリーム IP アドレス」と同値に設定されます。)、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の初期設定ファイルを下記の通り修正してください。

ファイル格納場所 : C:\Program Files (x86)\MitsubishiElectric\NetworkViewer\ini

ファイル名 : CameraInfo.ini

キー名 : AudiolP

例)

```

[Camera1]
Enable=1
Name=カメラ 1
:
StreamIP=225.19.10.3
StreamPort=10032
:
AudiolP=225.19.10.3  ⇒  225.19.20.3 に修正
AudioPort=31000
:
SubStreamIP=225.19.20.3
SubStreamPort=10034

```

3.1.3. システム構成ユースケース#3

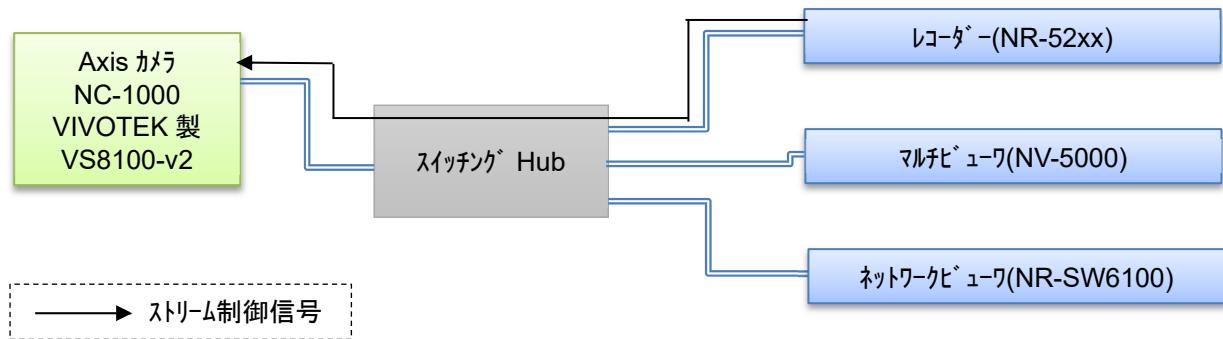


図 3-3 システム構成ユースケース#3 (映像表示)

3.1.3.1. ネットワークカメラ設定

■ 詳細は「MELOOK3 レコーダー 周辺機器接続マニュアル」及び「NC-1000 取扱説明書」を参照してください。

(1) ブラウザを使用して各種設定を行ってください (6 章及び 7 章参照)。

3.1.3.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

■ 詳細は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) の取扱説明書を参照してください。

(3) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (9 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定画面」で設定した内容でネットワークレコーダーからカメラに対して設定を行います。

表 3.1.9 ネットワークレコーダー (NR-52XX) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値			
		Axis	Axis(M7011)/全方位	NC-1000	VS8100-v2
カメラ設定	番号			連番	
	カメラ設定			ON	
	ストリーム配信			ON	
	カメラ制御 IP	3.1.3.1 章で設定した IP 「IPaddress」 と同値			
	映像 1 IP	システム設計に合わせて設定してください。			
	映像 1 Port				
	映像 2 IP	0.0.0.0			
	映像 2 Port	0			
	映像 3 IP	0.0.0.0			
	映像 3 Port	0			
	映像 4 IP	0.0.0.0	映像 1 IP と同値	0.0.0.0	
	映像 4 Port	0	システム設計に合わせて設定してください。	0	
	音声 Port	0	0		0
	解像度	システム設計に合わせて設定してください。		(D1 固定)	
	ビットレート	システム設計に合わせて設定してください。			
	フレーム				
	ライブ音声	—	システム設計に合わせて設定してください。	(OFF 固定)	
	音声記録	—		(OFF 固定)	



- ・カメラ設定には時間がかかります。その間、他の設定ができなくなることがあります。カメラ設定後に他の設定を引き続き行う場合は、数分待ってから設定を行うようにしてください。
- ・映像 1Port～映像 4Port には「0-10000, 29000-29999, 50000～51000, 60000～65535」は使用しないでください。「0-10000, 29000-29999, 50000～51000」「60000 以降」は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) で予約されたポート番号になります。
- ・映像 1Port～映像 4Port には偶数番号を設定してください。
- ・Axis ビデオエンコーダ (M7011) と全方位カメラ、VS8100-v2 は映像 1 の設定が必要です。
- ・他の Axis カメラは映像 1、映像 3、映像 4 の設定が必要です。
- ・NC-1000 は映像 1、映像 4、音声の設定が必要です。また、映像 1IP と映像 4IP は同一に設定してください。なお、音声の IP アドレスは映像 1 と同値になります。映像 1Port、4Port 及びカメラ間で重複しない Port 番号を設定してください。



カメラの登録内容を変更した場合、ネットワークレコーダー (NR-52XX) を再起動して、設定を反映させてください。再起動を行わないと変更内容が反映されません。

3.1.3.3. ネットワークマルチビューワの設定

■詳細は、ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

(3) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (10 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークマルチビューワにも設定してください。

表 3.1-10 ネットワークマルチビューワ (NV-5000) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	メーカー	Axis ※NC-1000 は「Melco」 ※VS8100-v2 は「Axis」
	ライブ用メインストリーム	—
	ストリーム 2 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 3.1-9 の「映像 1 IP」と同値
	映像ポート番号	表 3.1-9 の「映像 1 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-9 の「解像度」と同値
	サブストリーム(ライブ/記録共通)	—
	ストリーム 3 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 3.1-9 の「映像 3 IP」と同値(*1)
	映像ポート番号	表 3.1-6 の「映像 3 Port」と同値(*1)
	画像サイズ	HVGAW(*1)

(*1) 設定が「0.0.0.0」、「0」の場合は、空白に設定すること。

3.1.3.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(3) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-11 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークレコーダー登録	レコーダ種別	NR-5200/5280
	名称	任意
	IP アドレス	表 9.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	記録可能画像サイズ	FHD
	記録可能画像形式	H.264
	ユーザ名	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「ユーザー名入力」と同値

設定メニュー	設定項目	設定値
	パスワード	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「パスワード」と同値
	カメラ管理サーバ	チェック無し
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-6 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	なし
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 3.1-9 の「映像 1 IP」と同値
	ストリームポート番号	表 3.1-9 の「映像 1 Port」と同値
	音声ストリームポート番号	表 3.1-9 の「音声 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-9 の「解像度」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	表 3.1-9 の「映像 3 IP」と同値(*1)
	副映像ストリームポート番号	表 3.1-9 の「映像 3 Port」と同値(*1)
	副映像画像サイズ	HVGAW
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	NR-5200/5280
	レコーダ内 ID	表 3.1-9 の「番号」と同値の 8 桁の Hex 値
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)
ネットワークマ ルチビューワ登 録	名称	任意
	IP アドレス	表 10.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	起動シーケンス	任意
	自動スキャン番号	任意
	機種	システム設計に合わせて設定してください。 NV-5000 メインモニタ/NV-5000 サブモニタ

(*1) 設定が「0.0.0.0」、「0」の場合は、空白に設定すること。

3.1.4. システム構成ユースケース#4

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

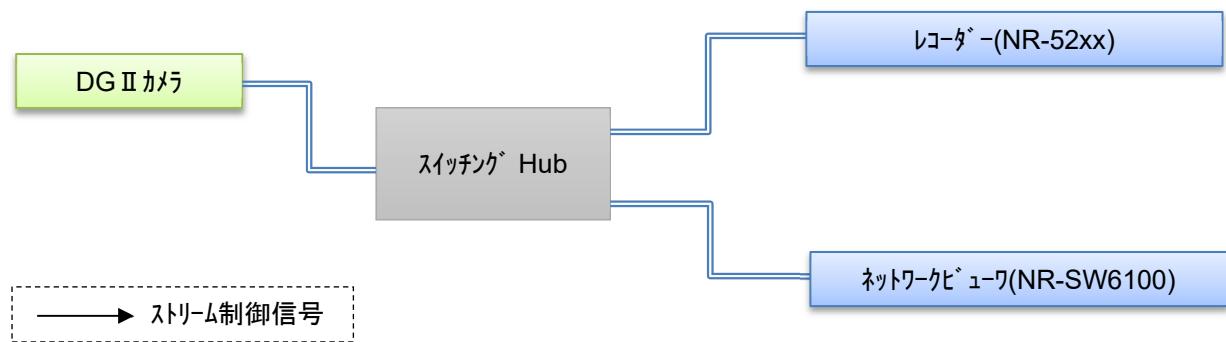


図 3-4 システム構成ユースケース#4 (映像表示)

3.1.4.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.1.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.4.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

「3.1.1.2 章 ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定」を参照してください。

3.1.4.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(1) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-12 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークレコーダー登録	レコーダ種別	NR-5200/5280
	名称	任意
	IP アドレス	表 9.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	記録可能画像サイズ	FHD
	記録可能画像形式	H.264
	ユーザ名	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「ユーザー名入力」と同値
	パスワード	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「パスワード」と同値
	カメラ管理サーバ	チェック無し
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-2 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	なし
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 3.1-2 の「映像 1 IP」と同値
	ストリームポート番号	表 3.1-2 の「映像 1 Port」と同値
	音声ストリームポート番号	表 3.1-2 の「音声 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-2 の「解像度」と同値
	画像形式	H.264

設定メニュー	設定項目	設定値
	副映像ストリーム IP アドレス	—
	副映像ストリームポート番号	—
	副映像画像サイズ	—
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	NR-5200/5280
	レコーダ内 ID	表 3.1-2 の「番号」と同値の 8 桁の Hex 値
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)

3.1.5. システム構成ユースケース#5

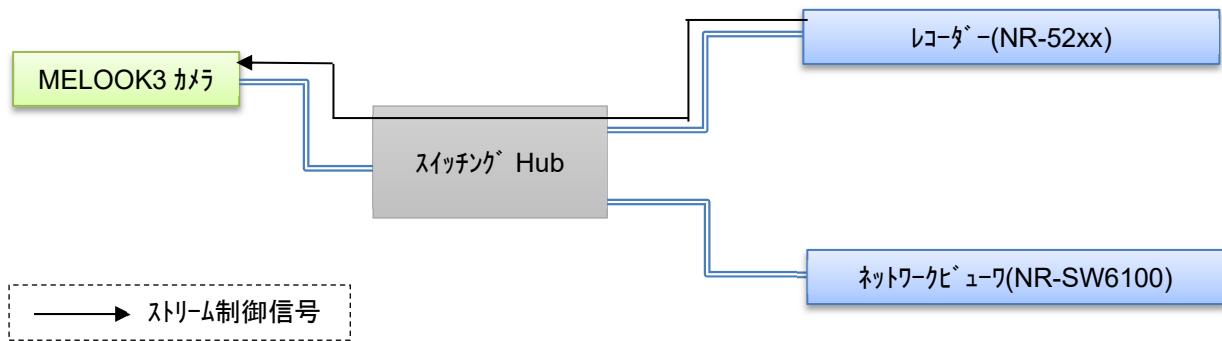


図 3-5 システム構成ユースケース#5 (映像表示)

3.1.5.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.2.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.5.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

「3.1.2.2 章 ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定」を参照してください。

3.1.5.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■ 詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(2) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-13 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークレコーダ登録	レコーダ種別	NR-5200/5280
	名称	任意
	IP アドレス	表 9.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	記録可能画像サイズ	FHD
	記録可能画像形式	H.264
	ユーザ名	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「ユーザー名入力」と同値
	パスワード	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「パスワード」と同値
	カメラ管理サーバ	チェック無し
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-6 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	なし
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 3.1-6 の「映像 2 IP」と同値
	ストリームポート番号	表 3.1-6 の「映像 2 Port」と同値
	音声ストリームポート番号	表 3.1-6 の「音声 Port」と同値(*1)
	画像サイズ	表 3.1-2 の「解像度」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	表 3.1-6 の「映像 3 IP」と同値
	副映像ストリームポート番号	表 3.1-6 の「映像 3 Port」と同値

設定メニュー	設定項目	設定値
	副映像画像サイズ	HVGAW
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	NR-5200/5280
	レコーダ内 ID	表 3.1-6 の「番号」と同値の 8 衔の Hex 値
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)

(*1) 「表 3.1-8」を参照してください。

3.1.6. システム構成ユースケース#6

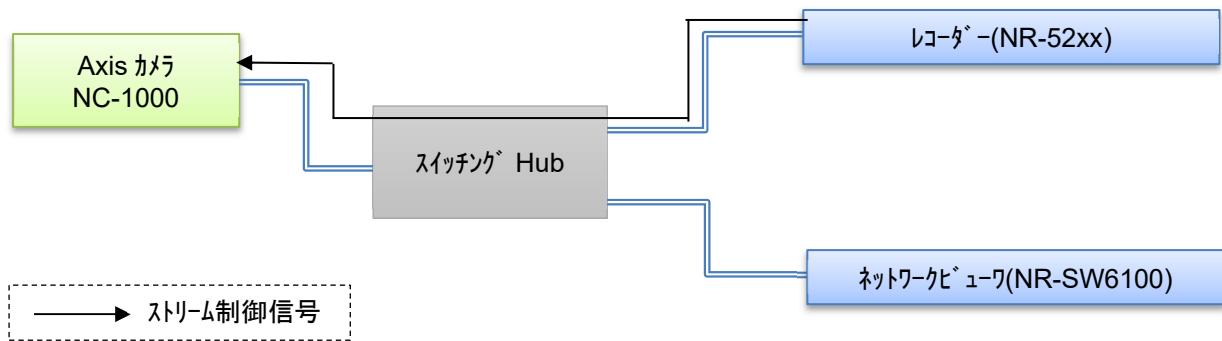


図 3-6 システム構成ユースケース#6 (映像表示)

3.1.6.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.3.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.6.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

「3.1.3.2 章 ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定」を参照してください。

3.1.6.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■ 詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(3) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

ネットワークレコーダーの「カメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-14 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
ネットワークレコーダー登録	レコーダ種別	NR-5200/5280
	名称	任意
	IP アドレス	表 9.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	記録可能画像サイズ	FHD
	記録可能画像形式	H.264
	ユーザ名	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「ユーザー名入力」と同値
	パスワード	表 9.2-1 の「遠隔ログイン設定」-「パスワード」と同値
	カメラ管理サーバ	チェック無し
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-6 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	なし
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 3.1-9 の「映像 1 IP」と同値
	ストリームポート番号	表 3.1-9 の「映像 1 Port」と同値
	音声ストリームポート番号	表 3.1-9 の「音声 Port」と同値
	画像サイズ	表 3.1-9 の「解像度」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	表 3.1-9 の「映像 3 IP」と同値(*1)

設定メニュー	設定項目	設定値
	副映像ストリームポート番号	表 3.1-9 の「映像 3 Port」と同値(*1)
	副映像画像サイズ	HVGAW
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	NR-5200/5280
	レコーダ内 ID	表 3.1-9 の「番号」と同値の 8 桁の Hex 値
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)

(*1)設定が「0.0.0.0」、「0」の場合は、空白に設定すること。

3.1.7. システム構成ユースケース#7

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

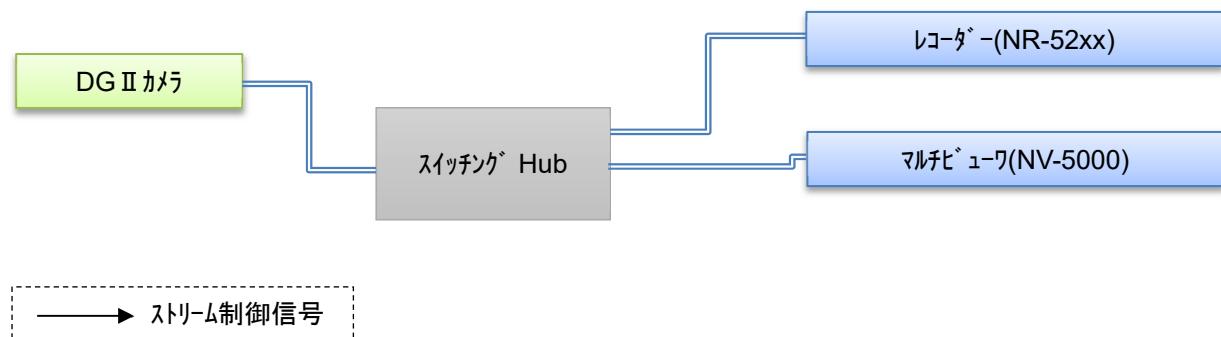


図 3-7 システム構成ユースケース#7（映像表示）

3.1.7.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.1.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.7.2. ネットワークレコーダー（NR-52XX）設定

「3.1.1.2 章 ネットワークレコーダー（NR-52XX）設定」を参照してください。

3.1.7.3. ネットワークマルチビューワーの設定

「3.1.1.3 章 ネットワークマルチビューワーの設定」を参照してください。

3.1.8. システム構成ユースケース#8

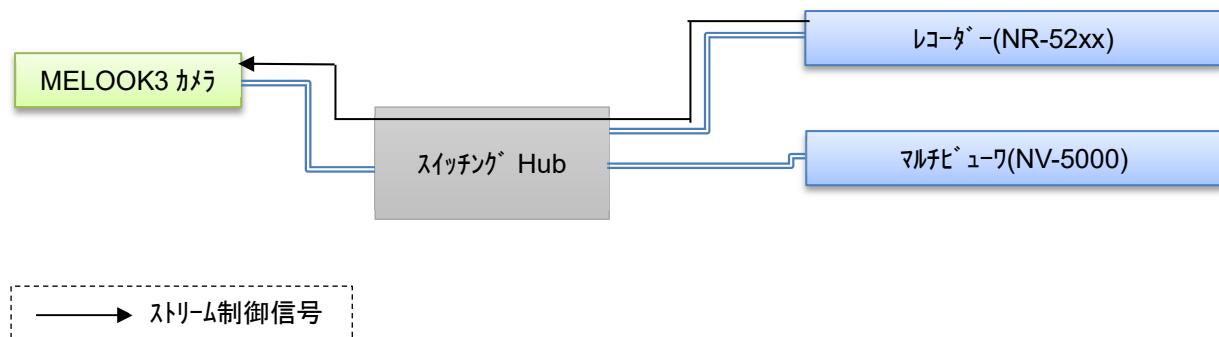


図 3-8 システム構成ユースケース#8（映像表示）

3.1.8.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.2.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.8.2. ネットワークレコーダー（NR-52XX）設定

「3.1.2.2 章 ネットワークレコーダー（NR-52XX）設定」を参照してください。

3.1.8.3. ネットワークマルチビューワーの設定

「3.1.2.3 章 ネットワークマルチビューワーの設定」を参照してください。

3.1.9. システム構成ユースケース#9

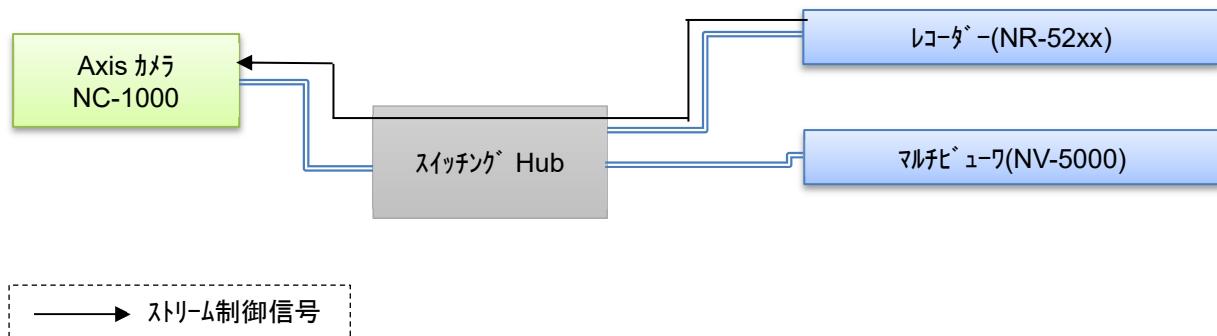


図 3-9 システム構成ユースケース#9 (映像表示)

3.1.9.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.3.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.9.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定

「3.1.3.2 章 ネットワークレコーダー (NR-52XX) 設定」を参照してください。

3.1.9.3. ネットワークマルチビューワーの設定

「3.1.3.3 章 ネットワークマルチビューワーの設定」を参照してください。

3.1.10. システム構成ユースケース#10

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

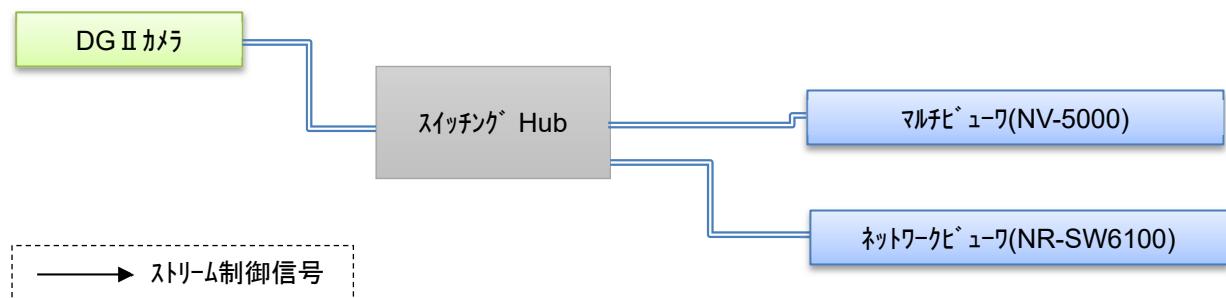


図 3-10 システム構成ユースケース#10 (映像表示)

3.1.10.1. ネットワークカメラ設定

■詳細は「カメラ設定ツール 操作マニュアル」を参照してください。

- (1) カメラ設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (5 章参照)。

表 3.1-15 カメラ設定ツールで設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
本体ネットワーク	IP アドレス	システム設計に合わせて設定してください。
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
画像配信設定		5.4.2 章参照
H.264 エンコード設定		5.4.3 章参照
音声配信設定		5.4.4 章参照

3.1.10.2. ネットワークマルチビューワーの設定

■詳細は、ネットワークマルチビューワー (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

- (1) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (10 章参照)。

「3.1.10.1 章 ネットワークカメラ設定」で設定した内容をネットワークマルチビューワーにも設定してください。

表 3.1-16 ネットワークマルチビューワー (NV-5000) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	メーカー	Melco
	ライブ用メインストリーム	—
	ストリーム 2 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 5.4-1 の「配信アドレス」と同値
	映像ポート番号	表 5.4-1 の「画像ポート番号」と同値
	画像サイズ	表 5.4-2 の「画像サイズ」と同値
	サブストリーム(ライブ/記録共通)	—
	ストリーム 3 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	空白
	映像ポート番号	空白
	画像サイズ	空白

3.1.10.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(4) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11章参照)。

「3.1.10.1章 ネットワークカメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-17 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-15 の「IP アドレス」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	無し
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 5.4-1 の「配信アドレス」と同値
	ストリームポート番号	表 5.4-1 の「画像ポート番号」と同値
	音声ストリームポート番号	表 5.4-3 の「配信先ポート」と同値
	画像サイズ	表 5.4-2 の「画像サイズ」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	—
	副映像ストリームポート番号	—
	副映像画像サイズ	—
ネットワークマルチビューワ登録	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	無し
	レコーダ内 ID	00000000
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	機種	システム設計に合わせて設定してください。 NV-5000 メインモニタ/NV-5000 サブモニタ

3.1.11. システム構成ユースケース#11

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

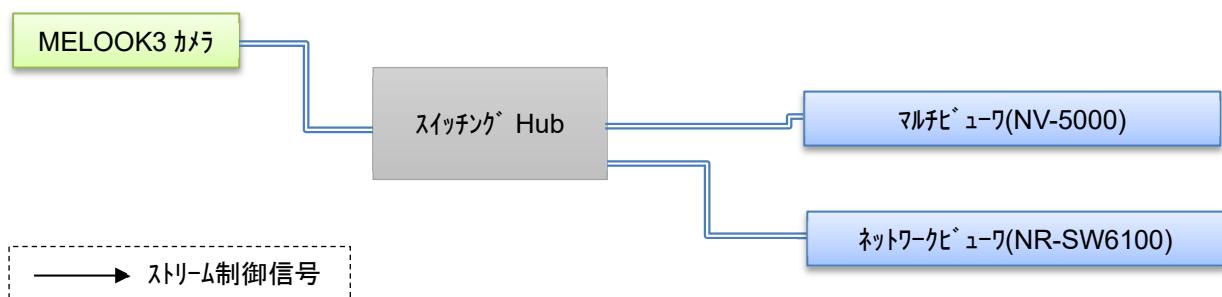


図 3-11 システム構成ユースケース#11 (映像表示)

3.1.11.1. ネットワークカメラ設定

■詳細は「カメラ設定ツール 操作マニュアル」を参照してください。

(1) カメラ設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (4 章参照)。

表 3.1-18 カメラ設定ツールで設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
本体ネットワーク	IP アドレス	システム設計に合わせて設定してください。
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
画像配信設定	ヘルスチェック	OFF
	その他	4.4.1 章参照
H.264 エンコード設定		4.4.2 章参照
音声配信設定		4.4.4 章参照

3.1.11.2. ネットワークマルチビューワーの設定

■詳細は、ネットワークマルチビューワー (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

(1) PC ブラウザを使用して下記の設定を行ってください (10 章参照)。

「3.1.10.1 章 ネットワークカメラ設定」で設定した内容をネットワークマルチビューワーにも設定してください。

表 3.1-19 ネットワークマルチビューワー (NV-5000) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	メーカー	Melco
	ライブ用メインストリーム	—
	ストリーム 2 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 4.4-2 の「配信アドレス」と同値 (接続ポート: 27001)
	映像ポート番号	表 4.4-2 の「画像ポート番号」と同値 (接続ポート: 27001)
	画像サイズ	表 4.4-3 の「画像サイズ」と同値 (接続ポート: 27001)
	サブストリーム(ライブ/記録共通)	—
	ストリーム 3 コーデック	H.264
	マルチキャスト IP	表 4.4-2 の「配信アドレス」と同値 (接続ポート: 27002)
	映像ポート番号	表 4.4-2 の「画像ポート番号」と同値 (接続ポート: 27002)
	画像サイズ	HVGAW

3.1.11.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■ 詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(1) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11章参照)。

「3.1.11.1章 ネットワークカメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-20 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-18 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	無し
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 4.4-2 の「配信アドレス」と同値 (接続ポート : 27001)
	ストリームポート番号	表 4.4-2 の「画像ポート番号」と同値 (接続ポート : 27001)
	音声ストリームポート番号	表 4.4-5 の「配信先ポート」と同値(*1)
	画像サイズ	表 4.4-3 の「画像サイズ」と同値 (接続ポート : 27001)
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	表 4.4-2 の「配信アドレス」と同値 (接続ポート : 27002)
	副映像ストリームポート番号	表 4.4-2 の「画像ポート番号」と同値 (接続ポート : 27002)
	副映像画像サイズ	HVGAW
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	無し
	レコーダ内 ID	空白
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)
ネットワークマルチビューワ登録	名称	任意
	IP アドレス	表 10.2-1 の「ネットワーク設定」と同値
	起動シーケンス	任意
	自動スキャン番号	任意
	機種	システム設計に合わせて設定してください。 NV-5000 メインモニタ/NV-5000 サブモニタ

(*1) 「表 3.1-8」を参照してください。

3.1.12. システム構成ユースケース#13

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

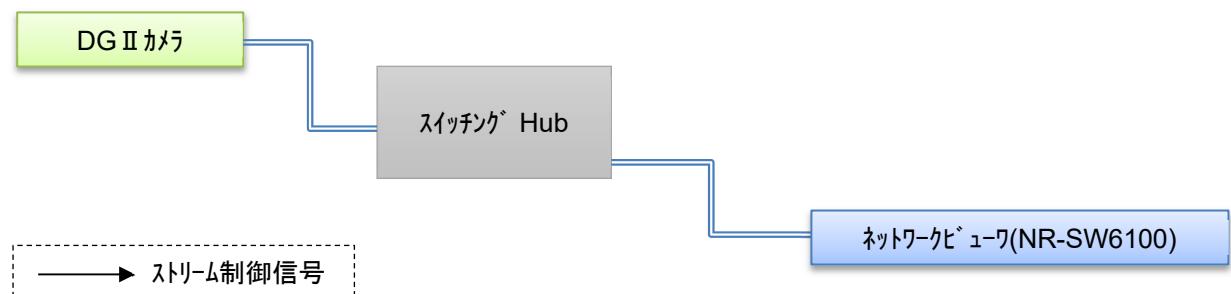


図 3-12 システム構成ユースケース#13 (映像表示)

3.1.12.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.10.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.12.2. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(5) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

「3.1.10.1 章 ネットワークカメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-21 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-15 の「IP アドレス」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	無し
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 5.4-1 の「配信アドレス」と同値
	ストリームポート番号	表 5.4-1 の「画像ポート番号」と同値
	音声ストリームポート番号	表 5.4-3 の「配信先ポート」と同値
	画像サイズ	表 5.4-2 の「画像サイズ」と同値
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	—
	副映像ストリームポート番号	—
	副映像画像サイズ	—
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	無し
	レコーダ内 ID	00000000
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)

3.1.13. システム構成ユースケース#14

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

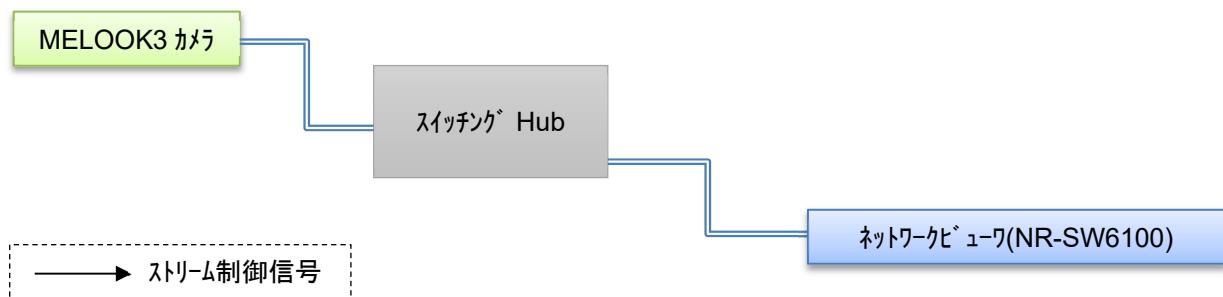


図 3-13 システム構成ユースケース#14 (映像表示)

3.1.13.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.11.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.13.2. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定

■詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

(1) 付属の設定ツールを使用して下記の設定を行ってください (11 章参照)。

「3.1.11.1 章 ネットワークカメラ設定」で設定した内容をネットワークビューワにも設定してください。

表 3.1-22 ネットワークビューワ (NR-SW6100) で設定する項目一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ登録	有効/無効	有効
	名称	任意
	カメラ ID	任意
	IP アドレス	表 3.1-18 の「カメラ制御 IP」と同値
	カメラ形式	任意
	ホームポジション制御	任意
	オートパン速度	任意
	カメラ管理サーバ	無し
	サーバ内 ID	00000000
	ライブ設定	—
	ストリーム IP アドレス	表 4.4-2 の「配信アドレス」と同値 (接続ポート: 27001)
	ストリームポート番号	表 4.4-2 の「画像ポート番号」と同値 (接続ポート: 27001)
	音声ストリームポート番号	表 4.4-5 の「配信先ポート」と同値(*1)
	画像サイズ	表 4.4-3 の「画像サイズ」と同値 (接続ポート: 27001)
	画像形式	H.264
	副映像ストリーム IP アドレス	表 4.4-2 の「配信アドレス」と同値 (接続ポート: 27002)
	副映像ストリームポート番号	表 4.4-2 の「画像ポート番号」と同値 (接続ポート: 27002)
	副映像画像サイズ	HVGAW
	記録設定	—
	デュアルストリーム	チェック無し
	画像サイズ	—
	画像形式	—
	ネットワークレコーダ	無し
	レコーダ内 ID	空白
	再生画像受信ポート番号	未使用 (Don't care)
	再生音声受信ポート番号	未使用 (Don't care)

(*1) 「表 3.1-8」を参照してください。

3.1.14. システム構成ユースケース#16

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

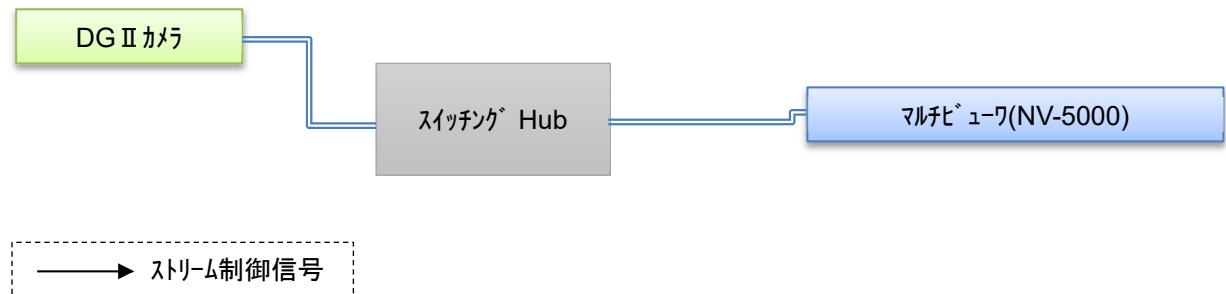


図 3-14 システム構成ユースケース#16 (映像表示)

3.1.14.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.10.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.14.2. ネットワークマルチビューワーの設定

「3.1.10.2 章 ネットワークマルチビューワーの設定」を参照してください。

3.1.15. システム構成ユースケース#17

◆ストリーム配信の為の制御信号はありません。

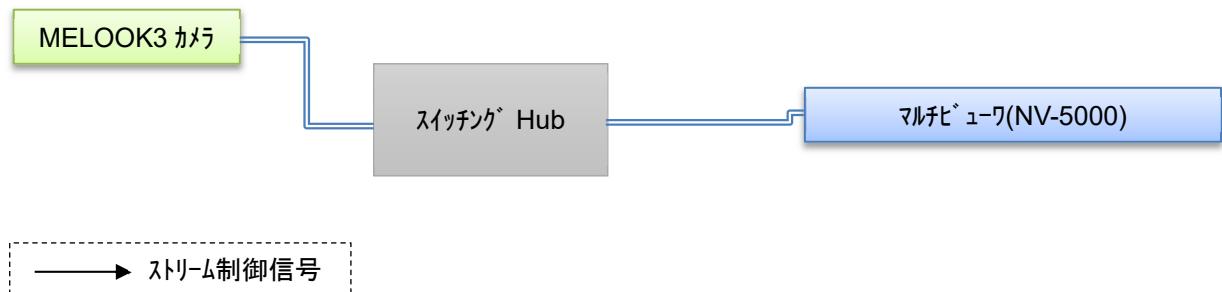


図 3-15 システム構成ユースケース#17 (映像表示)

3.1.15.1. ネットワークカメラ設定

「3.1.11.1 章 ネットワークカメラ設定」を参照してください。

3.1.15.2. ネットワークマルチビューワーの設定

「3.1.10.2 章 ネットワークマルチビューワーの設定」を参照してください。

4. MELOOK3 カメラの設定を行う

MELOOK3 カメラの基本設定を行う方法を以下に説明します。

4.1. 動作環境

各カメラの取扱説明書若しくは工事説明書に記載の「カメラ設定ツール」の動作環境を準備してください。



新規導入システムの場合、「カメラ簡単設定ツール」の使用をお勧めします。
「カメラ簡単設定ツール」では、最大 16 台の MELOOK3 カメラを同時に設定できます。
なお、「カメラ簡単設定ツール」で予めカメラの設定を行った場合は、ネットワークレコーダー(NR-52XX) — カメラ設定画面からのカメラ設定は不要のため、「カメラ設定」項目を「OFF」に設定してください。

4.2. 接続構成



図 4-1 接続構成

4.3. ソフトウェアをインストールする

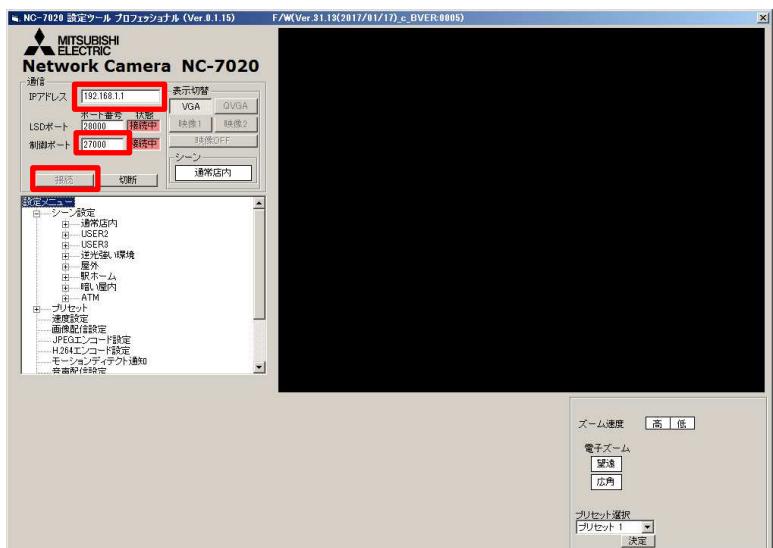
- 1) 設定するカメラの「カメラ設定ツール」を設定用 PC にインストールします。
詳細は、各カメラの取扱説明書、工事説明書及び設定ツール 操作マニュアルを参照ください。

4.4. 基本設定を行う

- 1) 設定するカメラの「カメラ設定ツール」を起動します。
- 2) ログイン画面が表示されます。カメラの IP アドレスと制御ポートを入力し、[接続]ボタンをクリックします。
デフォルトは、IP アドレス : 192.168.1.1、制御ポート : 27000 です。



- (2) 接続に成功するとメイン画面が表示されます。
- (3) カメラの IP アドレスと制御ポートを入力し、[接続]ボタンをクリックします。



※MELOOK3 カメラは、複数のストリームを配信することができます。
ストリーム毎に制御ポートが異なりますので注意ください。

表 4.4-1 ストリーム毎の制御ポート番号一覧

No.	ストリーム	電子ズーム	制御ポート
1	記録用ストリーム	無効	27000
2	ライブ用ストリーム	有効	27001
3	サブ用ストリーム (記録＆ライブ共通の多分割表示用ストリーム)	無効	27002
4	サムネイル用ストリーム	無効	27003

4.4.1. 画像配信設定を行う

- (1) 設定メニューより「画像配信設定」を選択します。
- (2) 下表を確認し、必要な項目を設定します。
- (3) [書き込み]ボタンをクリックします。

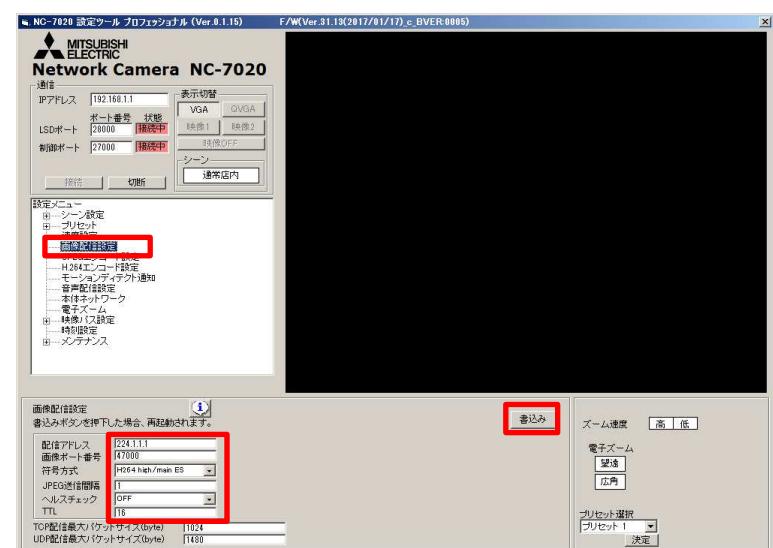


表 4.4-2 画像配信設定

項目	設定内容	備考
配信アドレス	配信先マルチキャストアドレス	クラス D の IP アドレスを設定します。 システム設計に合わせて設定ください。
画像ポート番号	配信先ポート番号	システム設計に合わせて設定ください。 偶数番号を指定ください。
符号方式	H264 high/main ES	
JPEG 送信間隔	未使用	デフォルトを使用ください。

項目	設定内容	備考
ヘルスチェック	ON or OFF	
TTL	1~255	システム設計に合わせて設定ください。

4.4.2. H.264 エンコード設定を行う

- (1) 設定メニューより「H.264 エンコード設定」を選択します。
- (2) 下表を確認し、設定します。
- (3) [書き込み]ボタンをクリックします。

※各ストリームの設定値は、表 4.4-4 を参考に設定してください。

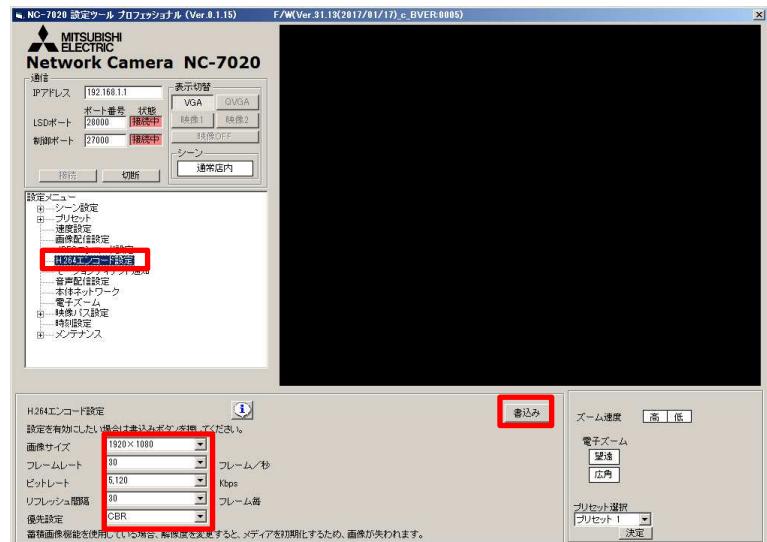


表 4.4-3 H.264 エンコード設定

項目	設定内容	備考
画像サイズ	画像サイズ	システム設計に合わせて設定ください。
フレームレート	フレームレート	システム設計に合わせて設定ください。
ビットレート	ビットレート	システム設計に合わせて設定ください。
リフレッシュ間隔	リフレッシュ間隔	フレームレートと同値を選択ください。
優先設定	CBR	ビットレートが 1.5Mbps 以下の場合、VBR を選択してください。



- ・配信する全ストリームに対して 4.4.1 章及び 4.4.2 章の設定を行ってください。
- ・記録用とライブ用ストリームの合計フレームレートは、最大 45fps です。本値を超過しないよう設定してください。例えば、記録用ストリームの設定を 30fps に設定した場合、ライブ用ストリームの設定は、最大 15fps で設定してください。
- ・記録用とライブ用ストリームの画像サイズは同一にしてください。
- ・サブ用ストリームの画像サイズは、「640×360」を選択してください。
- ・1.5Mbps 以下の低ビットレートを設定する場合は、優先設定は VBR を選択してください。それ以外は、CBR を選択してください。

表 4.4-4 MELOOK3 カメラの「H.264 エンコード設定項目」一覧

No.	設定項目名	記録用ストリーム	ライブ用ストリーム	サブ用ストリーム	備考
1	画像サイズ	1920×1080	←	640×360	
		1280×720	←	640×360	
		640×360	←	640×360	
2	フレームレート	30fps	15fps 以下	30fps	
		15fps	30fps 以下	15fps	
		10fps		10fps	
		5fps		5fps	
		3fps		3fps	
		2fps		2fps	
		1fps		1fps	
3	ビットレート	6Mbps	6Mbps 以下	1Mbps	画像サイズが 1920×1080 の場合のみ選択可能
		5Mbps		1Mbps	

No.	設定項目名	記録用ストリーム	ライブ用ストリーム	サブ用ストリーム	備考
	3Mbps			1Mbps	
	2Mbps			768Kbps	
	1.5Mbps			768Kbps	
	1Mbps			768Kbps	
	768Kbps			768Kbps	
	512Kbps			512Kbps	
	384Kbps			384Kbps	
	256Kbps			256Kbps	
	128Kbps			128Kbps	画像サイズが 640×360 の場合のみ選択可能



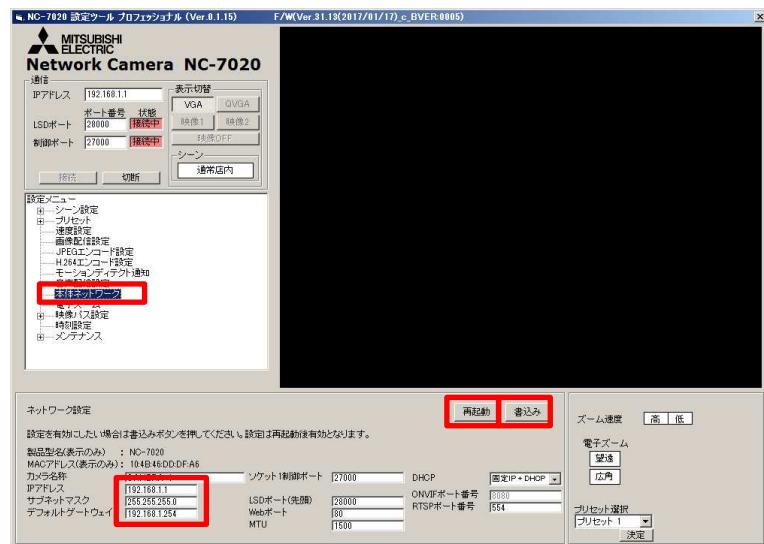
ネットワークレコーダー (NR-52XX) がネットワークビューワ NR-SW6100 に配信できる最大ビットレートは 13Mbps です。システム構成に合わせて記録ビットレートを設定してください。
例) ネットワークビューワ NR-SW6100 1台のシステムで MELOOK3 カメラを 16 分割再生させたい場合、サブ用ストリームのビットレートは 768kbps 以下に設定してください。

4.4.3. 本体 IP アドレスの設定を行う

- (1) 設定メニューより「本体ネットワーク」を選択します。
- (2) 「IP アドレス」、「サブネットマスク」及び「デフォルトゲートウェイ」を使用する環境に合わせて入力します。

※制御ポートに関しては、デフォルトで使用してください。

- (3) [書込み]ボタンをクリックします。
- (4) [再起動]ボタンをクリックし、設定を反映します。



- ・ポート番号は、変更しないでください。デフォルトのまま使用してください。
- ・MTU 値の変更は、性能に影響します。デフォルトのまま使用してください。

4.4.4. 音声配信設定を行う

- (1) 設定メニューより「音声配信設定」を選択します。
- (2) 下表を確認し、設定します。
- (3) [書き込み]ボタンをクリックします。
- (4) [再起動]ボタンをクリックし、設定を反映します。

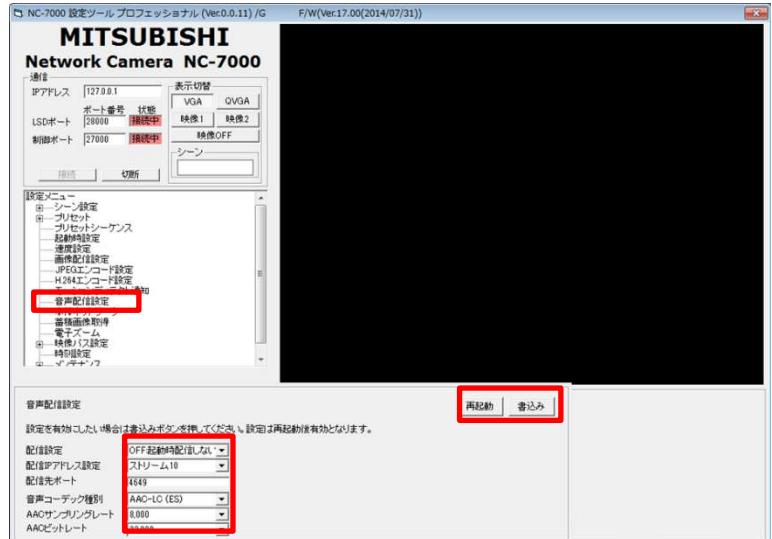


表 4.4-5 音声配信設定

項目	設定内容	備考
配信設定	ON : 起動時配信する	
配信 IP アドレス設定	ストリーム3	
配信先ポート	音声の配信先ポート番号	システム設計に合わせて設定ください。
音声コーデック種別	G.711	
AAC サンプリングレート	未使用	
AAC ビットレート	未使用	

5. MELOOK-DG II カメラの設定を行う

MELOOK-DG II カメラの基本設定を行う方法を以下に説明します。

5.1. 動作環境

各カメラの取扱説明書若しくは工事説明書に記載の「カメラ設定ツール」の動作環境を準備してください。

5.2. 接続構成



図 5-1 接続構成

5.3. ソフトウェアをインストールする

- 設定するカメラの「カメラ設定ツール」を設定用 PC にインストールします。

詳細は、各カメラの取扱説明書、工事説明書及び設定ツール 操作マニュアルを参照ください。

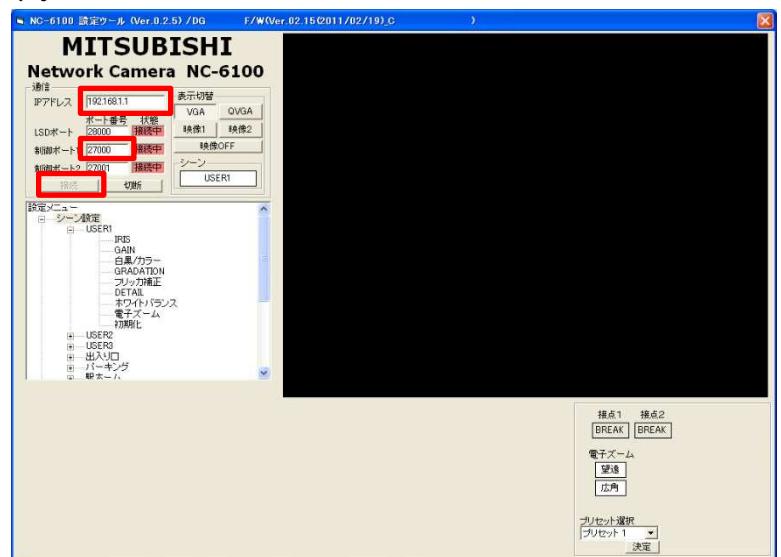
5.4. 基本設定を行う

- 設定するカメラの「カメラ設定ツール」を起動します。
- ログイン画面が表示されます。カメラの IP アドレスと制御ポートを入力し、[接続]ボタンをクリックします。
デフォルトは、IP アドレス : 192.168.1.1、制御ポート : 27000 です。



- 接続に成功するとメイン画面が表示されます。

- カメラの IP アドレスと制御ポートを入力し、[接続]ボタンをクリックします。

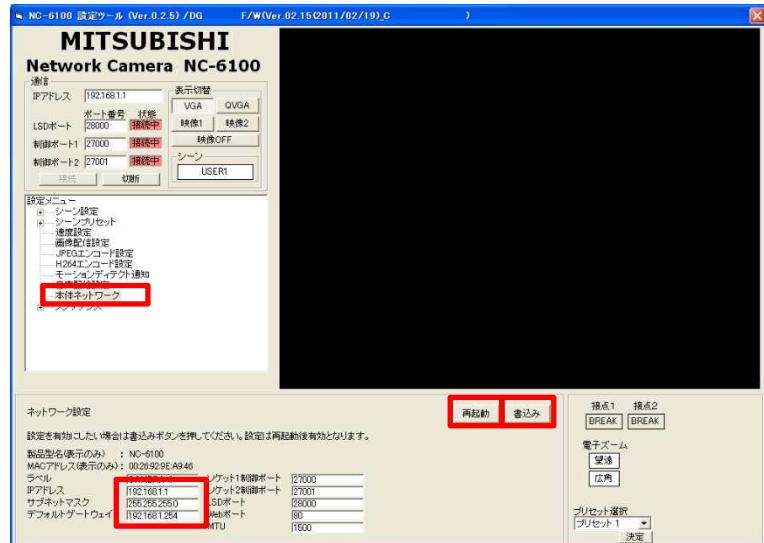


5.4.1. 本体 IP アドレスの設定を行う

- (1) 設定メニューより「本体ネットワーク」を選択します。
- (2) 「IP アドレス」、「サブネットマスク」及び「デフォルトゲートウェイ」を使用する環境に合わせて入力します。

※制御ポートに関しては、デフォルトで使用してください。

- (3) [書込み]ボタンをクリックします。
- (4) [再起動]ボタンをクリックし、設定を反映します。



- ! • ポート番号は、変更しないでください。デフォルトのまま使用してください。
- MTU 値の変更は、性能に影響します。デフォルトのまま使用してください。

5.4.2. 画像配信設定を行う

- (1) 設定メニューより「画像配信設定」を選択します。
- (2) 下表を確認し、必要な項目を設定します。
- (3) [書込み]ボタンをクリックします。

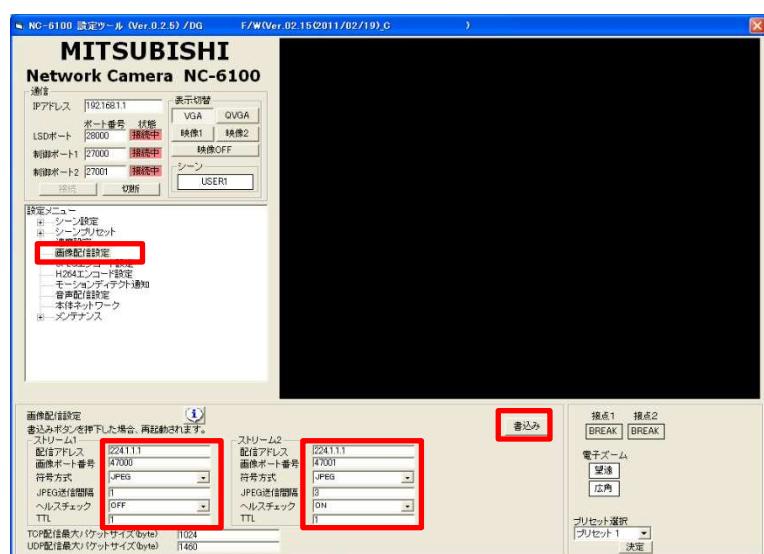


表 5.4-1 画像配信設定

項目	設定内容	備考
ストリーム 1	配信アドレス	クラス D の IP アドレスを設定します。 システム設計に合わせて設定ください。
	画像ポート番号	システム設計に合わせて設定ください。
	符号方式	
	JPEG 送信間隔	デフォルトを使用ください。
	ヘルスチェック	
	TTL	システム設計に合わせて設定ください。
ストリーム 2	配信アドレス	
	画像ポート番号	
	符号方式	
	JPEG 送信間隔	
	ヘルスチェック	
	TTL	

5.4.3. H.264 エンコード設定を行う

- (1) 設定メニューより「H.264 エンコード設定」を選択します。
- (2) 下表を確認し、設定します。
- (3) [書込み]ボタンをクリックします。

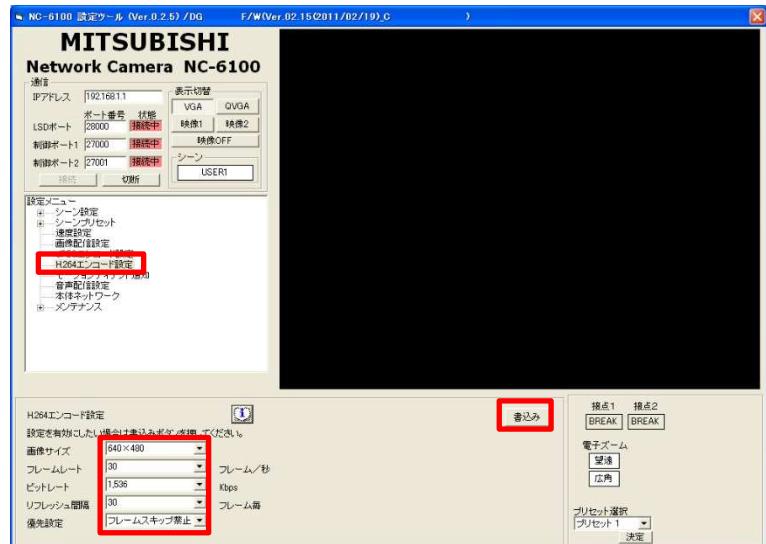


表 5.4-2 H.264 エンコード設定

項目	設定内容	備考
画像サイズ	画像サイズ	システム設計に合わせて設定ください。
フレームレート	フレームレート	システム設計に合わせて設定ください。
ビットレート	ビットレート	システム設計に合わせて設定ください。
リフレッシュ間隔	リフレッシュ間隔	フレームレートと同値を選択ください。
優先設定	フレームスキップ禁止	

5.4.4. 音声配信設定を行う

- (1) 設定メニューより「音声配信設定」を選択します。
- (2) 下表を確認し、設定します。
- (3) [書込み]ボタンをクリックします。
- (4) [再起動]ボタンをクリックし、設定を反映します。

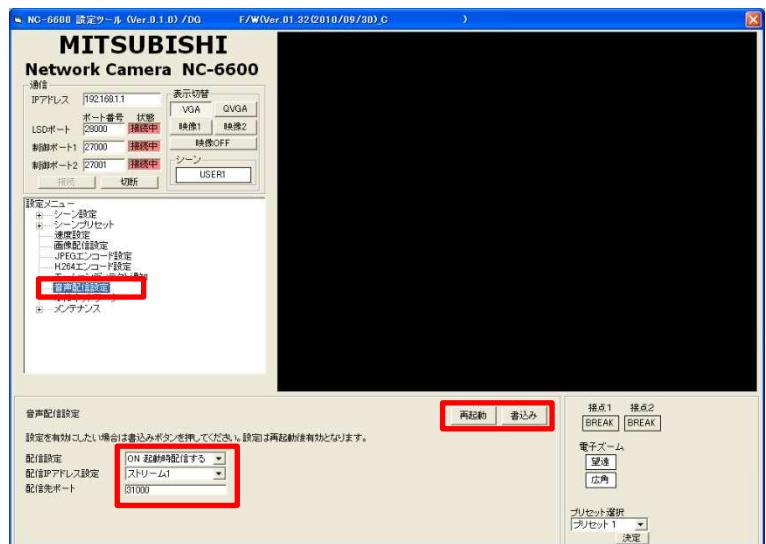


表 5.4-3 音声配信設定

項目	設定内容	備考
配信設定	ON : 起動時配信する	
配信 IP アドレス設定	ストリーム1	
配信先ポート	音声の配信先ポート番号	システム設計に合わせて設定ください。

6. Axis カメラの設定を行う

Axis カメラの基本設定を行う方法を以下に説明します。

6.1. 動作環境

「NR-5000/5041/5080/5100/8200/NR-5200/5280 周辺機器接続マニュアル」を参照してください。

6.2. 接続構成



図 6-1 接続構成

6.3. ソフトウェアをインストールする

Axis カメラの基本設定を行うために下記ソフトウェアを設定用 PC にインストールしてください。

- ① AXIS Media Control
- ② H.264 Decoder

6.4. 基本設定を行う

「NR-5000/5041/5080/5100/8200/NR-5200/5280 周辺機器接続マニュアル」に従い、設定を行ってください。

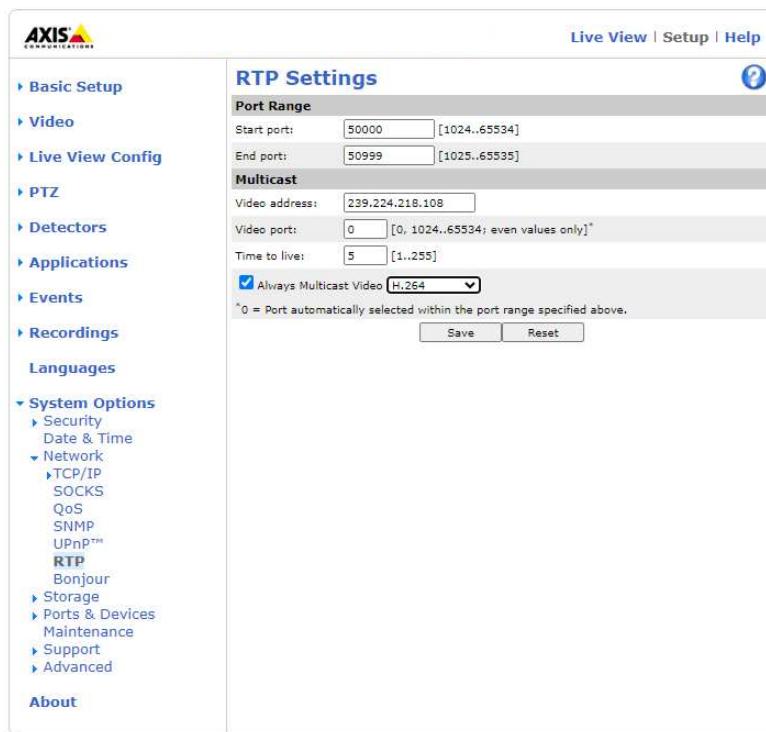
6.4.1. 映像の自動配信設定を行う

ネットワークレコーダーからの制御を行わず、カメラ起動時に予め設定されたマルチキャストアドレスにストリームを配信させたい場合の設定例を以下に記載します。カメラ種別、カメラのファームウェアバージョンによって設定手順に違いがありますので、詳細は、カメラの取扱説明書を確認してください。

6.4.1.1. 映像自動配信設定を行う（古いソフトウェアバージョンの例）

- (1) ブラウザでカメラに接続します。
- (2) 画面が表示されたら、「Setup」メニューを選択します。
- (3) 「Setup」画面のメニューより「System Options」→「Network」→「RTP」を選択します。
- (4) 「RTP Settings」画面にて「Multicast」メニューで下記を設定します。

Video address	自動配信先のマルチキャストアドレスを入力します。
Video port	自動配信先のポート番号を入力します。
Time to live	TTL を入力します。ネットワーク環境に合わせて設定してください。
Always Multicast Video	チェック（☑）します。

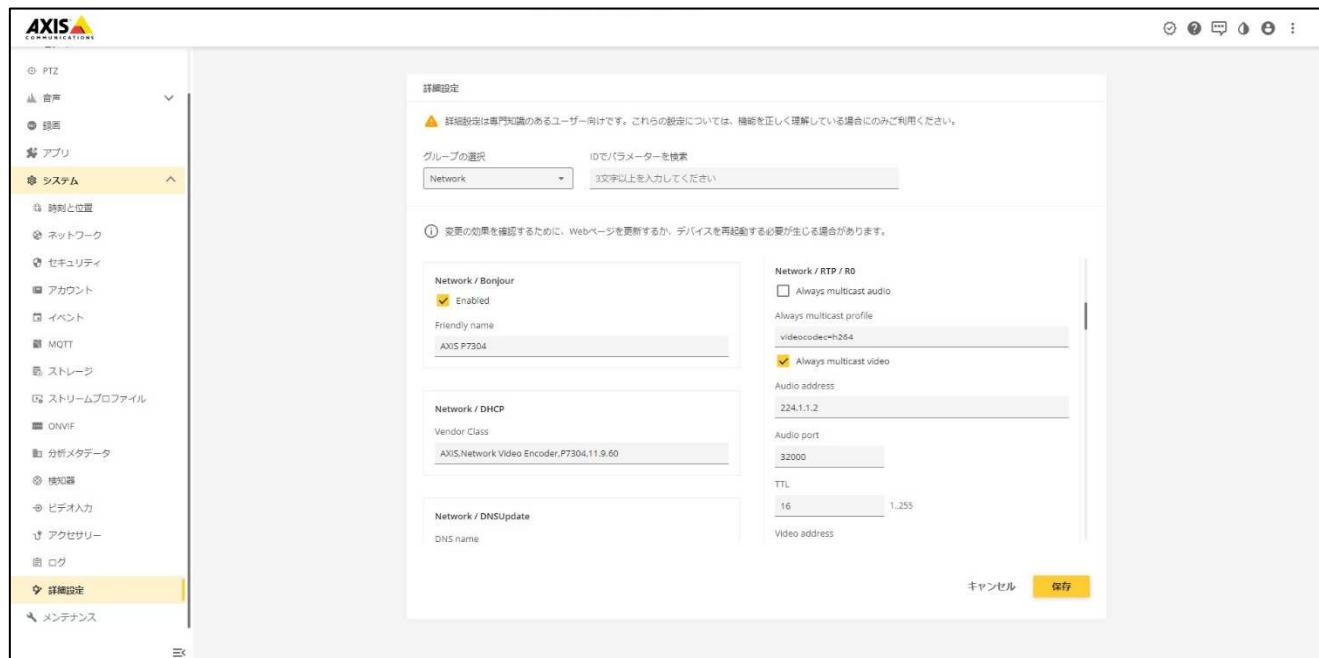


- (5) 「Save」ボタンをクリックします。

6.4.1.2. 映像自動配信設定を行う（新しいソフトウェアバージョンの例）

- (1) ブラウザでカメラに接続します。
- (2) 画面が表示されたら、「システム」→「詳細設定」を選択します。
- (3) 「詳細設定」画面のメニューより「Network / RTP /R0」を選択します。
- (4) 「Network / RTP /R0」画面にて下記を設定します。

Video address	自動配信先のマルチキャストアドレスを入力します。
Video port	自動配信先のポート番号を入力します。
Time to live	TTL を入力します。ネットワーク環境に合わせて設定してください。
Always Multicast Video	チェック（☑）します。



- (5) 「保存」ボタンをクリックします。

7. NC-1000 の設定を行う

「NC-1000 取扱説明書」(SM-Y8532)に従い、固定 IP アドレスの設定を行ってください。

8. ビデオエンコーダ VS8100-v2 の設定を行う

「NR-5000/5041/5080/5100/8200/NR-5200/5280 周辺機器接続マニュアル」に従い、設定を行ってください。

9. ネットワークレコーダー (NR-52XX) の設定を行う

ネットワークレコーダー (NR-52XX) の設定方法について説明します。

詳細は、ネットワークレコーダー (NR-52XX) の取扱説明書を参照してください。

9.1. 準備

ネットワークレコーダー (NR-52XX) の設定を行うには設定用 PC (ブラウザ) が必要です。

設定用 PC 要件
(ブラウザ)

- ・ OS : Windows10/11 (64bit)
- ・ ブラウザ : Google Chrome

・ ネットワークカード

※ネットワークレコーダー (NR-52XX) と同一のセグメントになるよう
PC の IP アドレスを設定しておいてください。

9.2. 設定手順

以下の手順に従ってネットワークレコーダー (NR-52XX) の設定を行ってください。



設定用 PC とネットワークレコーダー (NR-52XX) を接続する前には、ブラウザのキャッシュを削除 (クリア) しておいてください。



システム内に DHCP サーバを設置しますとカメラの IP アドレスが意図せず変更されてしまいます。システム内に DHCP サーバを絶対に設置しないでください(ルーター等を設置する場合は、ルーターの DHCP サーバ機能を OFF にしてから設置するようお願いします)。

- (6) ネットワークレコーダー (NR-52XX) の IP アドレスは工場出荷時、「192.168.2.100」に設定されています。
- (7) 設定用 PC にてブラウザを起動してください。
- (8) 接続先アドレスに下記を入力し、[更新]ボタンをクリックしてください。

http://ネットワークレコーダー (NR-52XX) の IP アドレス/webset

例) http://192.168.2.100/webset

- (9) ログイン画面が表示されたら

ユーザー名 : LS

パスワード : LSLS

と入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてください。



- (10) メニュー画面が表示されます。

メニュー画面は、フル HD のサイズで表示されます。メニュー画面をきれいに表示させるためにブラウザの画面サイズは大きくしてご使用ください。

- (11) 「表 9.2-1 ネットワークレコーダーの設定内容」に従って設定してください。

表 9.2-1 ネットワークレコーダーの設定内容

設定項目	設定内容
時刻設定	ネットワークレコーダーの取扱説明書に従って設定してください。
デバイス設定	
ネットワーク設定	
システム設定	表 9.2-2 システム設定 参照
カメラ設定	表 9.2-3 カメラ設定 参照
記録設定	ネットワークレコーダーの取扱説明書に従って設定してください。
アラーム設定	
遠隔ログイン設定	<p>(1)NR-SW6100 を使用しない場合 ネットワークレコーダーの取扱説明書に従って設定してください。</p> <p>(2)NR-SW6100 を使用する場合 NR-SW6100 のアカウントを登録してください。 接続する NR-SW6100 の台数分、ユニークなアカウントを登録する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー名入力 : NR-SW6100 で登録した「ユーザ名」(図 9-1 アカウント設定) ・パスワード : NR-SW6100 で登録した「パスワード」(図 9-1 アカウント設定) ・レベル設定 : LEVEL3 ・無通信時切断時間 : 0 分

表 9.2-2 システム設定

NR-SW6100 以外の 同時接続端末数	実効速度設定		
	NR-SW6100 を使用しない場合		NR-SW6100 を使用する場合
1 台	10Mbps 以下		10Mbps 以下
2 台	5Mbps 以下		5Mbps 以下
3 台	2Mbps 以下		2Mbps 以下
4 台	2Mbps 以下		— (NR-SW6100 で使用)
5 台	5Mbps 以下		— (NR-SW6100 で使用)

表 9.2-3 カメラ設定

設定項目	設定値				
	DG II	MELOOK3	NC-1000	Axis(M7011) 全方位	左記以外の Axis
番号				—	
状態				—	
種別				型名	
名称				任意の名称	
カメラ設定	ON	ON/OFF(*1)	ON	ON	ON
ストリーム配信	OFF	ON	ON	ON	ON
カメラ制御IP	「カメラ設定ツール」で 設定したIPアドレス		ブラウザで設定したIPアドレス		
映像1 IP	任意の設定	任意の設定 (*1)	任意の設定		
映像1 Port	任意の設定		任意の設定		
映像2 IP	0.0.0.0		0.0.0.0	0.0.0.0	0.0.0.0
映像2 Port	0		0	0	0
映像3 IP	0.0.0.0		0.0.0.0	0.0.0.0	任意の設定
映像3 Port	0		0	0	任意の設定
映像4 IP	0.0.0.0		映像1 IPと同値	0.0.0.0	任意の設定
映像4 Port	0		任意の設定	0	任意の設定
音声 Port	任意の設定		任意の設定	0	0
解像度	任意の設定		任意の設定		
ピットレート	任意の設定		任意の設定		
フレーム	任意の設定		任意の設定		
シーン	任意の設定				
フリッカ	任意の設定				
SFV	任意の設定				
AGC	任意の設定				
DETAIL	任意の設定				
反転	任意の設定				
ライブ音声	任意の設定		—	—	—
音声記録	任意の設定		—	—	—

(*1)ネットワークレコーダーは、設定された「ピットレート」、「フレーム」(これら設定は映像1に対して設定します)に応じてライブ用(映像2)及び多分割表示用(映像3)のストリームの上記設定を自動的に設定します(付録1参照)。

システムとして自動設定以外の設定値を使用したい場合は、「カメラ設定」を「OFF」に設定してください。「カメラ設定」が「OFF」の場合、レコーダーからカメラに対して設定を行いません。

なお、「カメラ設定」を「OFF」に設定した場合は、カメラ設定ツールで設定した値と同値をレコーダーに設定してください。設定が異なると正常に動作しません。

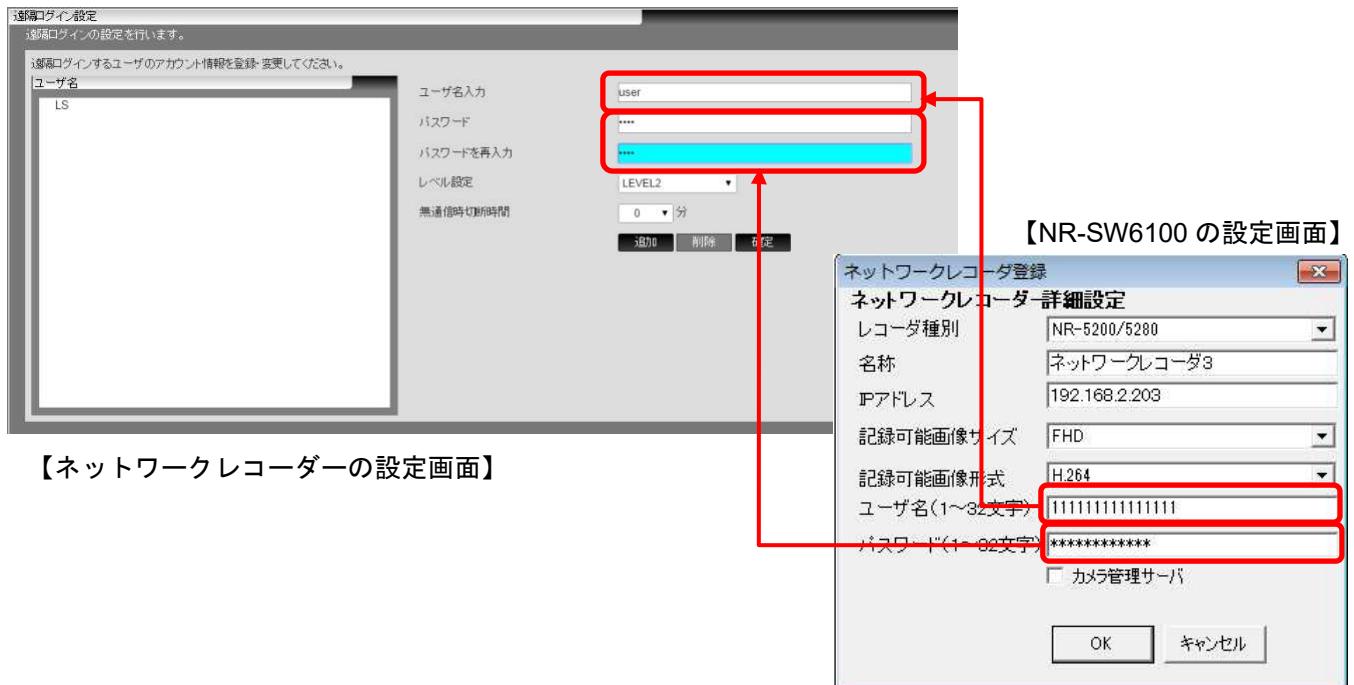


図 9-1 アカウント設定

! ネットワークレコーダーは記録映像を再生する場合、CPU 負荷 10%以下になるよう再生数を制限します。同一のネットワークレコーダーから多分割再生するシステムの場合、下記の計算式を参考にカメラのビットレート設定を行ってください。

$$\text{計算式 : } (0.00019 \times \text{配信映像ビットレート[kbps]} + 0.4775) \times \text{配信数} \leq 10$$

例えば、MELOOK3 カメラのみを使用したシステムで映像 1（記録用）=3,072kbps に設定した場合、映像 3（多分割用）=1,024kbps となる（付表 1 参照）。この場合、記録再生時の CPU 負荷は以下となり、16 分割再生不可となる。※1/4 画再生時は、映像 1 を使用し、9/16 画再生時は、映像 3 を使用する。

$$1 \text{ 画再生時 : } (0.00019 \times 3,072 + 0.4775) \times 1 = 1.06188$$

$$4 \text{ 画再生時 : } (0.00019 \times 3,072 + 0.4775) \times 4 = 4.24472$$

$$9 \text{ 画再生時 : } (0.00019 \times 1,024 + 0.4775) \times 9 = 6.04854$$

$$16 \text{ 画再生時 : } (0.00019 \times 1,024 + 0.4775) \times 16 = 10.75296 \leftarrow 10\% \text{ 超過となり、16 分割再生は不可。}$$

16 分割再生を実施したい場合は、映像 1=2,048kbps にすることで映像 3=768kbps となり、再生可能となる。

$$16 \text{ 画再生時 : } (0.00019 \times 768 + 0.4775) \times 16 = 9.97472 \leftarrow 10\% \text{ 以下となり、16 分割再生は可。}$$

10. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定方法について説明します。

詳細は、ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

10.1. 準備

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行うには設定用 PC (ブラウザ) が必要です。

設定用 PC 要件
(ブラウザ)

- OS : Windows10/11 (64bit)
- ブラウザ : Google Chrome

・ネットワークカード

※ネットワークマルチビューワ (NV-5000) と同一のセグメントになるよう
PC の IP アドレスを設定しておいてください。

10.2. 設定手順

以下の手順に従ってネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行ってください。



設定用 PC とネットワークマルチビューワ (NV-5000) を接続する前には、ブラウザのキャッシュを削除 (クリア) しておいてください。

- ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の IP アドレスは工場出荷時、「192.168.2.100」に設定されています。
- 設定用 PC にてブラウザを起動してください。
- 接続先アドレスに下記を入力し、[更新]ボタンをクリックしてください。

http://ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の IP アドレス/webset

例) http://192.168.2.100/webset

- ログイン画面が表示されたら

ユーザー名 : **NV**

パスワード : **NVNV**

と入力し、[ログイン]ボタンをクリックしてください。

- メニュー画面が表示されます。

メニュー画面は、フル HD のサイズで表示されます。メニュー画面をきれいに表示させるためにブラウザの画面サイズは大きくしてご使用ください。

- 「表 10.2-1 ネットワークマルチビューワ設定内容」に従って設定してください。

表 10.2-1 ネットワークマルチビューワ設定内容

設定項目	設定内容
時刻設定	ネットワークマルチビューワの取扱説明書に従って設定してください。
ネットワーク設定	

11. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定方法について説明します。

詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

11.1. 設定手順

以下の手順に従ってネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行ってください。

- (1) エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MELNetworkViewer」に存在する「MELNWV_SetTool.exe」をダブルクリックし、設定ツールを起動してください。
- (2) 設定する初期設定ファイルが格納してあるフォルダを指定してください。
- (3) 「表 11.1-1 ネットワークビューワ設定内容」に従って設定してください。

表 11.1-1 ネットワークビューワ設定内容

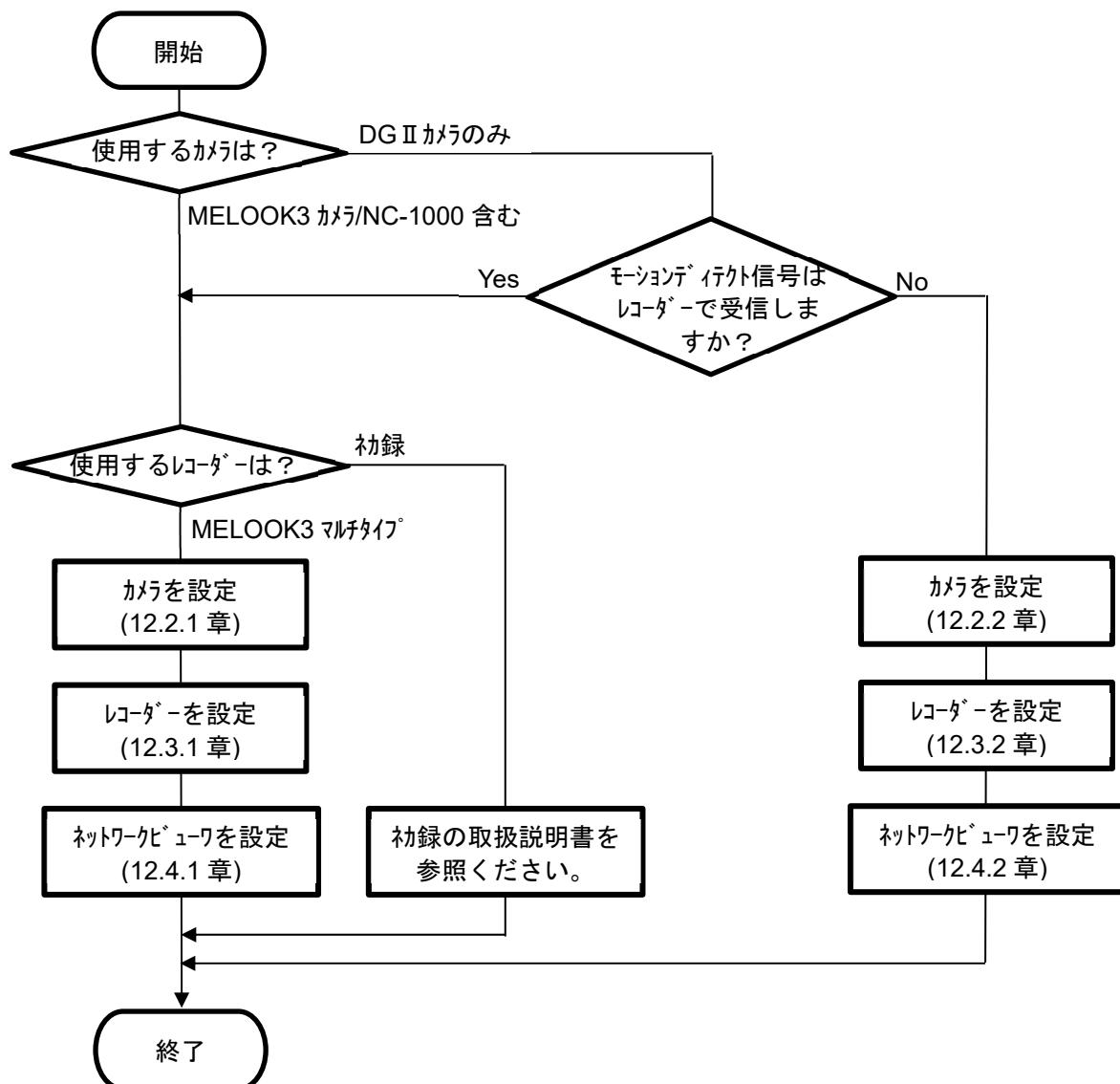
設定項目	設定内容
システム設定	ネットワークビューワの取扱説明書に従って設定してください。
ネットワークレコーダ登録	各システム構成ユースケースに記載の内容で設定してください。
フロア構成登録	ネットワークビューワの取扱説明書に従って設定してください。
カメラ登録	各システム構成ユースケースに記載の内容で設定してください。
ネットワークマルチビューワ登録	各システム構成ユースケースに記載の内容で設定してください。
ネカ録アラーム登録	ネットワークビューワの取扱説明書に従って設定してください。
ネカ録アラーム連動カメラ登録	
ネカ録アラーム連動設定	
ネカ録アラーム連動機器設定	
NR-5200/5280 アラーム登録	
NR-5200/5280 アラーム連動カメラ登録	
NR-5200/5280 アラーム連動設定	
NR-5200/5280 アラーム連動機器設定	
外部アラーム接点登録	
外部アラーム連動カメラ登録	
外部アラーム接点連動設定	
外部アラーム連動機器設定	
モーションディテクト登録	
モーションディテクト連動カメラ登録	
モーションディテクト連動設定	
モーションディテクト連動機器設定	
外部操作器登録	
マスター/スレーブ設定	
機器故障監視設定	

12. モーションディテクトを使用するには

MELOOK3 マルチシステムでカメラのモーションディテクト機能を使用する場合の設定方法について説明します。

12.1. システム構成を検討する

システムに使用する機器に応じて設定が異なります。最初にシステム構成機器及びモーションディテクトの受信端末等どのようにシステムを構成するか設計します。



! ネットワークビューワでモーションディテクト信号を受信する場合、モーションディテクト信号によるレコーダーの記録レート制御はできません。

! MELOOK3 カメラ/NC-1000 のモーションディテクト信号を受信するには、レコーダーが必要です。

12.2. カメラを設定する

12.2.1. MELOOK3 マルチタイプレコーダーでモーションディテクトを受信する

(1) MELOOK3 カメラを設定する

① カメラ設定ツールでモーションディテクトを設定する MELOOK3 カメラを接続します。

② 設定メニューの「プリセット」⇒「プリセット (1~16)」⇒「プリセット 1」を選択し、「MD」タブを開きます。

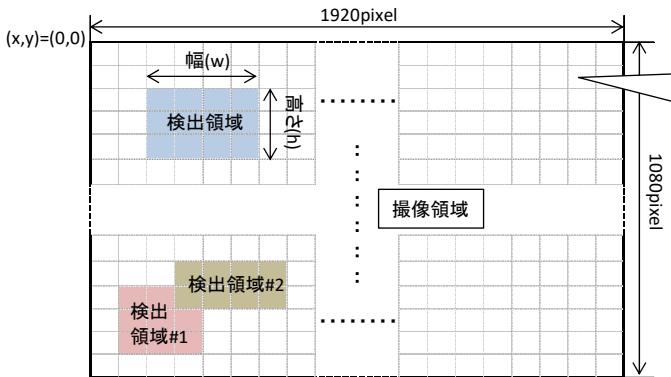
※他のプリセット番号は必要に応じて選択してください。

③ 「モーションディテクト」を「ON」に設定します。

④ 「SENSITIVE LEVEL」の設定したい検出領域番号の有効/無効を「有効」に設定します。

⑤ その他の項目については、設定ツール操作マニュアルをもとにシステム運用に応じて設定します。

⑥ [書き込み]ボタンをクリックします。



- ・検出領域は撮像領域の左上隅を原点として指定します。
- ・検出領域は最大 20 動力所登録可能です。



検出領域の指定は pixel 単位になりますが、実際の検出領域はブロック単位 (64pixel (W) x 48pixel (H)) になります。例えば、FHD の場合、ブロック数は 660 ブロック (30 ブロック x 23 ブロック) になります。

⑦ 設定メニュー「モーションディテクト通知」を選択します。次の項目は MELOOK3 マルチタイプレコーダーへのカメラ登録時に自動的に設定されます。

・通知 IP アドレス

MELOOK3 マルチタイプレコーダーの IP アドレスを設定します。

・通知ポート番号

290XX の XX に MELOOK3 マルチタイプレコーダーに接続しているカメラ番号を設定します。

※カメラ番号 16 に接続されているカメラの場合、「29016」を設定します。

他の項目については、システム運用に応じて設定します。

⑧ [書き込み]ボタンをクリックします。

※カメラ設定ツールの操作の詳細は、「NC-7XXX_8X20_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8525」を参照ください。



(2) DG II カメラを設定する

- ① カメラ設定ツールでモーションディテクトを設定する DG II カメラを接続します。
- ② 設定メニューの「シーンプリセット」⇒「シーンプリセット 1」を選択します。
※他のプリセット番号は必要に応じて選択してください。
- ③ 「モーションディテクト」を「ON」に設定します。
- ④ その他の項目については、システム運用に応じて設定します。
- ⑤ [書き込み]ボタンをクリックします。



- ⑥ 設定メニューの「モーションディテクト通知」を選択し、次の通り各項目を設定します。

- ・通知 IP アドレス
MELOOK3 マルチタイプレコーダーの IP アドレスを設定します。
- ・通知ポート番号
290XX の XX に MELOOK3 マルチタイプレコーダーに接続しているカメラ番号を設定します。
※カメラ番号 16 に接続されているカメラの場合、「29016」を設定します。
- ・検出トライ回数
運用に応じて設定します。
- ・検出後の非検出時間(秒)
運用に応じて設定します。

- ⑦ [書き込み]ボタンをクリックします。

- ⑧ カメラ設定ツールの操作の詳細は、カメラ機種に応じて次のドキュメントを参照願います。

- ・ NC-6100_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8072
- ・ NC-6400_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8246
- ・ NC-6500_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8578
- ・ NC-6700_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8073

(3) NC-1000 を設定する

「NC-1000 取扱説明書」(SM-Y8532)に従い、設定を行ってください。

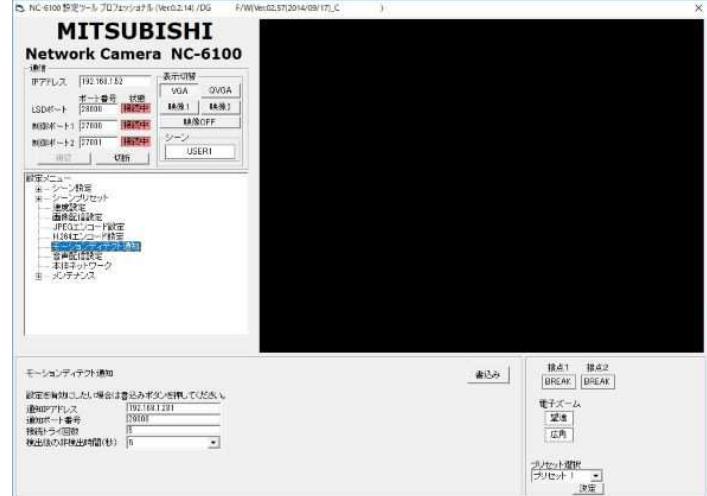


12.2.2. ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する

ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する場合は、設定できるカメラは DG II カメラのみとなります。MELOOK3 カメラは使用できません。

(1) DG II カメラを設定する

- ① カメラ設定ツールでモーションディテクトを設定する DG II カメラを接続します。
- ② 設定メニューの「シーンプリセット」⇒「プリセット (1~16)」⇒「シーンプリセット 1」を選択します。
※他のプリセット番号は必要に応じて選択してください。
- ③ 「モーションディテクト」を「ON」に設定します。
- ④ その他の項目については、システム運用に応じて設定します。
- ⑤ [書き込み]ボタンをクリックします。



⑥ 設定メニューの「モーションディテクト通知」を選択し、次の通り各項目を設定します。

- ・通知 IP アドレス
ネットワークビューワの IP アドレスを設定します。
- ・通知ポート番号
29000(初期値)
- ・検出トライ回数
運用に応じて設定します。
- ・検出後の非検出時間(秒)
運用に応じて設定します。

⑦ [書き込み]ボタンをクリックします。

⑧ カメラ設定ツールの操作の詳細は、カメラ機種に応じて次のドキュメントを参照願います。

- ・ NC-6100_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8072
- ・ NC-6400_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8246
- ・ NC-6500_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8578
- ・ NC-6700_設定ツール操作マニュアル_SM-Y8073



12.3. レコーダーを設定する

12.3.1. MELOOK3 マルチタイプレコーダーでモーションディテクトを受信する

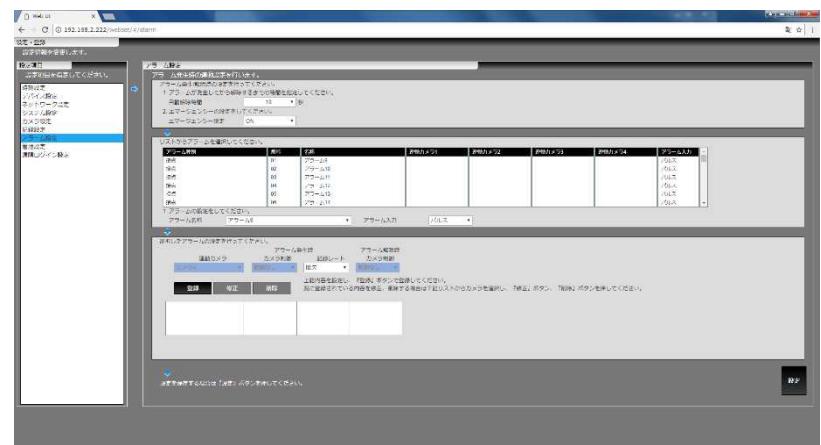
- (1) 設定用 PC でブラウザ (Google Chrome) を起動します。
- (2) 接続先アドレスに下記を入力し、[更新]ボタンをクリックします。

http://装置本体の IP アドレス/webset

例) http://192.168.2.100/webset

※レコーダーの工場出荷時設定は「**192.168.2.100**」です。

- (3) ログイン画面が表示されたら、下記を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
ユーザー名 : **LS**
パスワード : **LSLS**
- (4) メニュー画面が表示されたら、設定項目から「アラーム設定」を選択します。
- (5) レコーダー (NR-5200/5280) の取扱説明書に従い、各種登録を行います。
- (6) 全ての登録が完了したら、[設定]ボタンをクリックします。



必要に応じて、「カメラ設定—スケジュール設定」及び「記録設定—プリアラーム記録設定」を行ってください。

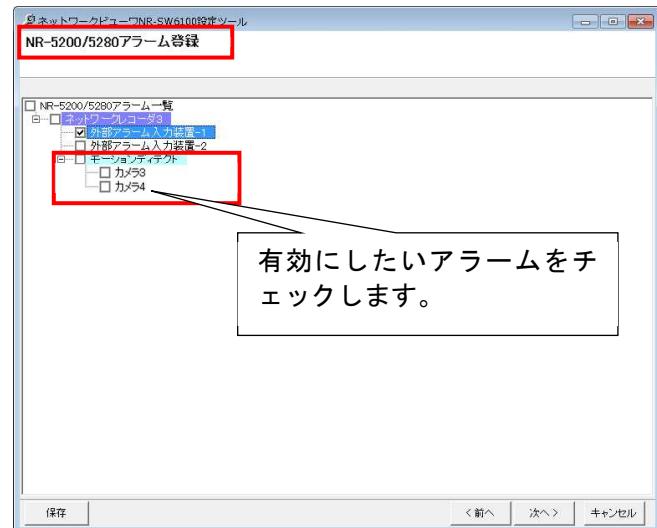
12.3.2. ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する

特にレコーダーに設定する必要はありません。

12.4. ネットワークビューワを設定する

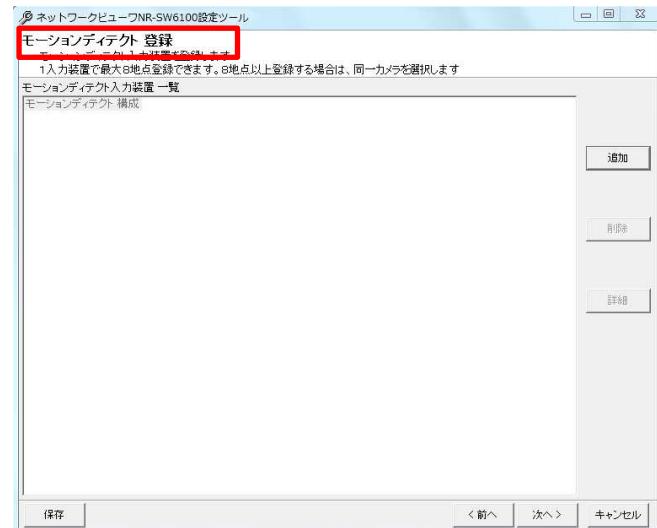
12.4.1. MELOOK3 マルチタイプレコーダーでモーションディテクトを受信する

- (1) エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MeINetworkViewer」に存在する「MELNWV_SetTool.exe」をダブルクリックし、設定ツールを起動します。
- (2) 画面右下の[次へ]ボタンを複数回クリックし、「NR-5200/5280 アラームの登録」画面を表示します。
- (3) ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書に従い、「NR-5200/5280 アラームの登録」、「NR-5200/5280 アラーム連動カメラの登録」、及び「NR-5200/5280 アラームの連動設定」を行います。
- (4) 全ての設定が完了したら、の[次へ]ボタンを複数回クリックし、「書込確認」画面まで進み、[書き込み開始]ボタンをクリックします。
- (5) ネットワークビューワを再起動します。



12.4.2. ネットワークビューワでモーションディテクトを受信する

- (1) エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MeINetworkViewer」に存在する「MELNWV_SetTool.exe」をダブルクリックし、設定ツールを起動します。
- (2) 画面右下の[次へ]ボタンを複数回クリックし、「モーションディテクト 登録」画面を表示します。
- (3) ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書に従い、「モーションディテクトの登録」、「モーションディテクト連動カメラの登録」、及び「モーションディテクトの連動設定」を行います。
- (4) 全ての設定が完了したら、の[次へ]ボタンを複数回クリックし、「書込確認」画面まで進み、[書き込み開始]ボタンをクリックします。
- (5) ネットワークビューワを再起動します。



! ネットワークビューワのアラーム連動機能を有効にするには、マスタ/スレーブ設定をマスタに設定してください。

13. 既設 DG II システムから MELOOK3 システムへのマイグレーションについて

既設 DG II システムにおいて、システム全体を JPEG→H.264 に一気に変更できない場合、ある区画単位での更新となることが想定されます。その場合、本書を参考に段階的更新を検討してください。

費用、期間等の理由で JPEG→H.264 に一気に変更できない場合は、Step1 として記録映像のみ JPEG→H.264 に変更し、その後、Step2 としてライブを JPEG→H.264 に変更することで段階的に JPEG→H.264 システムに移行することができます。

13.1. 既設 DG II システム構成

本章で記載するシステム構成のユースケースを下表に示します。

表 13.1-1 既設 DG II システム構成機器例 (● : システム構成機器)

システム構成 ユースケース	カメラ	レコーダー		マルチビューワ		ネットワークビューワ	参照
	DG II カメラ	初録	NR-6140	NV-4400	NV-6000		
#1	ライブ : JPEG 記録 : JPEG (*1)	●		●		●	13. 2 章
#2		●			●	●	13. 2 章
#3			●	●		●	13. 2 章
#4			●		●	●	13. 2 章
#5		●		●		●	13. 3 章
#6		●			●	●	13. 3 章
#7			●	●		●	13. 3 章
#8			●		●	●	13. 3 章

(*1) ライブと記録に同一のストリームを使用している場合（カメラの配信ストリームが 1 本の場合）も含む。

[段階的システム更新の概略]

Step1: システム構成ユースケース#1～#4 → #5～#8 へのシステム構成に移行（機器更新は必須ではありません）

Step2: システム構成ユースケース#5～#8 → MELOOK3 マルチシステム（H.264）（マルチビューワの変更必須）

! マイグレーションのユースケースは、JPEG→H.264 のみを記載します。

! NR-SW6100 は最新バージョンにバージョンアップすることをお勧めします。

! ライブと記録に同一のストリームを使用している場合（カメラの配信ストリームが 1 本の場合）は、一気に MELOOK3 マルチシステムへ更新することをお勧めします。

なお、段階的に更新する必要がある場合は、カメラにライブ用と記録用の 2 本のストリームを配信するよう設定変更する必要があります。カメラによっては、2 本のストリームを配信させることで所望の配信性能を満足しない場合があります。変更するカメラの取扱説明書をよくお読みになり、システム設計するようお願いします。

13.2. システム構成#1～#4

13.2.1. Step1

初めに記録映像(下記例ではストリーム2)を JPEG→H.264 に変更します。

13.2.1.1. MELOOK-DG II カメラの設定を行う

- (1) 5章に記載の手順で設定するカメラと「カメラ設定ツール」を接続します。
- (2) 設定メニューより「画像配信設定」を選択します。
- (3) 表 13.2-1 を確認し、必要な項目を設定します。
- (4) [書き込み]ボタンをクリックします。
- (5) 5.4.3 章に記載のように H.264 エンコード設定を行います。
- (6) 5.4.4 章に記載のように音声配信設定を行います。

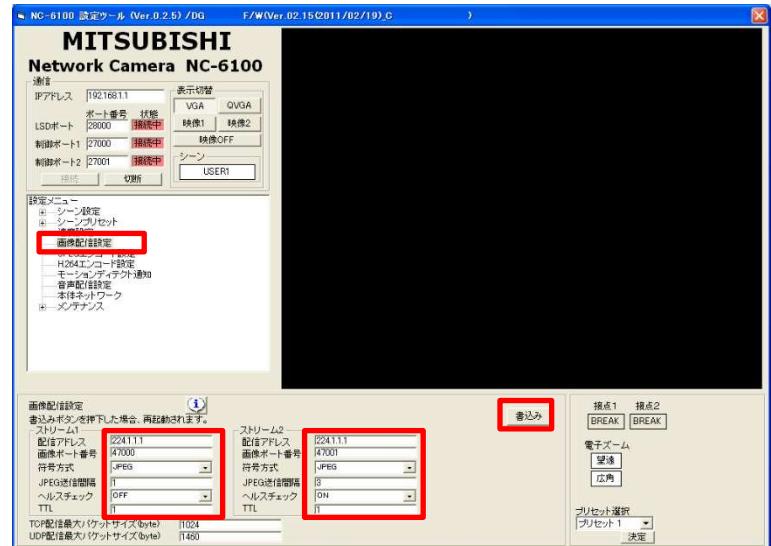


表 13.2-1 画像配信設定

項目	設定内容	備考
ストリーム1	配信アドレス	クラスDのIPアドレスを設定します。 システム設計に合わせて設定ください。
	画像ポート番号	システム設計に合わせて設定ください。
	符号方式	H.264
	JPEG送信間隔	未使用 デフォルトを使用ください。
	ヘルスチェック	OFF
	TTL	1～255 システム設計に合わせて設定ください。
ストリーム2	配信アドレス	クラスDのIPアドレスを設定します。 システム設計に合わせて設定ください。
	画像ポート番号	システム設計に合わせて設定ください。
	符号方式	JPEG
	JPEG送信間隔	任意 システム設計に合わせて設定ください。
	ヘルスチェック	OFF
	TTL	1～255 システム設計に合わせて設定ください。

13.2.1.2. ネットワークレコーダーの設定を行う

記録するストリームを JPEG→H.264 に変更し、前述のカメラ設定ツールで変更した H.264 ストリームを記録するように変更します。

- ①ネカ録：ネカ録の取扱説明書を参照してください。
- ②NR-6140：NR-6140 の取扱説明書を参照してください。

! NR-6140 は、JPEG と H.264 の混在記録はできません。NR-6140 で記録している全てのカメラを 13.2.1.1 章記載の方法で H.264 に変更する必要があります。

13.2.1.3. ネットワークマルチビューワの設定を行う

ライブ映像は、JPEG から変更はない為、ネットワークマルチビューワの設定変更は不要です。

現行 NV-4400/NV-6000 から NV-5000 (JPEG 対応版) に更新する場合は、13.3.1.3 章を参照してください。

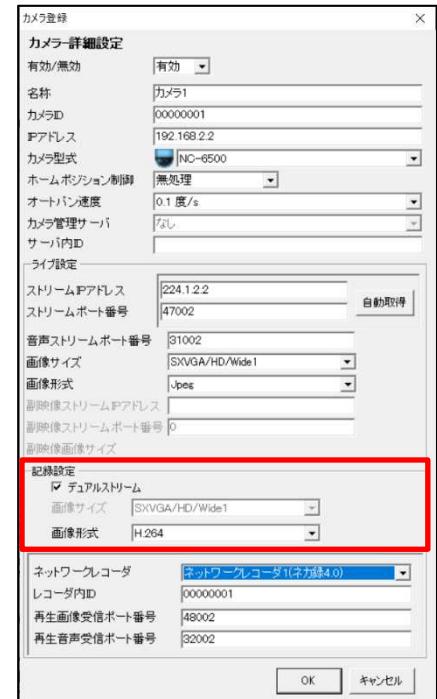
13.2.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

- (1) エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MELNetworkViewer」に存在する「MELNWV_SetTool.exe」をダブルクリックし、設定ツールを起動してください。
- (2) 次へボタンをクリックし、「カメラ登録」画面まで進みます。
- (3) 13.2.1.1 章で設定変更したカメラ構成より選択し、[詳細]ボタンをクリックします。「カメラ登録」画面が表示されます。
- (4) 下記の通り、「記録設定」を設定します。

表 13.2-2 カメラ設定

項目	設定内容
記録設定	デュアルストリーム <input checked="" type="checkbox"/>
	画像サイズ ライブ設定と同一内容が表示されます
	画像形式 H. 264



13.2.2. Step2

次にライブ映像を JPEG→H.264 に変更します。

変更方法については 13.3 章を参照してください。

13.3. システム構成#5～#8

ライブ映像を JPEG→H.264 に変更します。

13.3.1.1. MELOOK-DG II カメラの設定を行う

5 章に記載の手順でカメラを設定します。

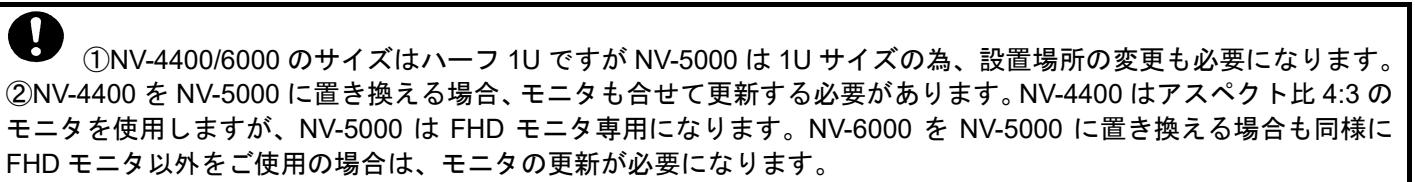
13.3.1.2. ネットワークレコーダーの設定を行う

記録映像は、既に H.264 の為、ネットワークレコーダーの設定変更は不要です。

13.3.1.3. ネットワークマルチビューワーの設定を行う

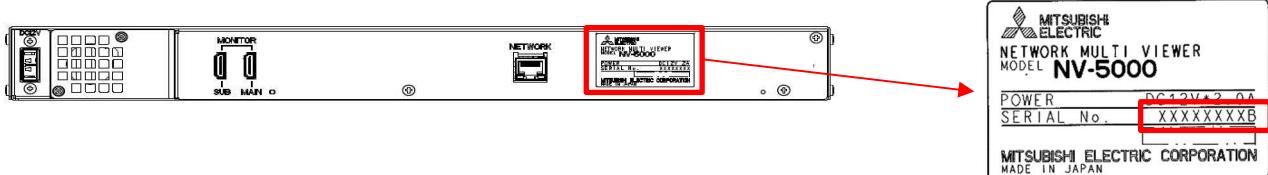
NV-4400/6000 は、JPEG のみ対応の為、H.264 を表示できません。

H.264 対応のネットワークマルチビューワー NV-5000 へ変更する必要があります。



2021 年 1 月出荷以降の製品副番 B では JPEG 画像も表示可能となります。JPEG 画像と H.264 映像を混在表示する場合は、本装置を使用してください。（※製品副番 A では表示性能不足のため、JPEG 画像は表示できません。）

製品副番は、装置背面にあるシリアル番号の末尾で確認頂けます（下図）。



JPEG 画像の表示性能は以下になります。本内容に従い、フレームレートの設定とシステムを構築してください。

【JPEG 表示性能】

$$\begin{aligned} \text{VGA} \times 180\text{fps} &= (640 \times 480) \times 180 \leq 55,296,000 \text{ pixel/s} \\ \text{SXVGA} \times 45\text{fps} &= (1280 \times 960) \times 45 \leq 55,296,000 \text{ pixel/s} \end{aligned}$$

表 13.3-1 JPEG カメラ使用時の表示性能例

パターン	メインモニタ	サブモニタ	計算式(*1)	要求性能	適用可否
1	単画	単画	(1280x960x1x30)+(1280x960x1x30)	73,728,000 pixel/s	×
2		単画	(1280x960x1x30)+(1280x960x1x15)	55,296,000 pixel/s	○
3		4 画	(1280x960x1x30)+(640x480x4x30)	73,728,000 pixel/s	×
4		4 画	(1280x960x1x30)+(640x480x4x15)	55,296,000 pixel/s	○
5		9 画	(640x480x1x15)+(640x480x9x15)	46,080,000 pixel/s	○
6		16 画	(1280x960x1x15)+(640x480x16x7.5)	55,296,000 pixel/s	○
7	4 画	4 画	(640x480x4x30)+(640x480x4x30)	73,728,000 pixel/s	×
8		4 画	(640x480x4x30)+(640x480x4x15)	55,296,000 pixel/s	○
9		9 画	(640x480x4x15)+(640x480x9x15)	59,904,000 pixel/s	×
10		9 画	(640x480x4x15)+(640x480x9x7.5)	39,168,000 pixel/s	○
11		16 画	(640x480x4x15)+(640x480x16x7.5)	55,296,000 pixel/s	○
12	9 画	9 画	(640x480x9x7.5)+(640x480x9x7.5)	41,472,000 pixel/s	○
13		16 画	(640x480x9x7.5)+(640x480x16x7.5)	57,600,000 pixel/s	×
14	16 画	16 画	(640x480x16x7.5)+(640x480x16x7.5)	73,728,000 pixel/s	×

(*1)7.5fps とは、2 秒間で 15 枚の JPEG 画像を表示することを意味します。



「表示性能」は、表示中カメラのみを足し合わせて計算してください。例えば、4分割表示でもカメラの割り付けが3つの場合、表示する3つのカメラの合計値となります。また、すべての表示パターン(分割数・頁)で仕様を満足するように設定してください。

※カメラを割り付けていないチャネルは、計算式の対象外になります。



JPEG画像とH.264映像を同一画面で表示する場合、符号化方式の違いにより、H.264映像の表示がJPEG画像の表示よりも最大1秒程度遅延して表示されます。問題ある場合は、JPEG画像とH.264映像を同一画面に割り付けないよう設計してください。なお、JPEG画像の表示遅延は、NV-4400/6000と同程度となります。



JPEGとH.264混在時も 55,296,000pixel/s 以下となるように余裕を持ったシステム設計をお願いします。また、NV-5000に流入するビットレートは 100Mbps 以下(*1)になるようシステム設計をお願いします。

(*1)NV-5000で表示している画像の合計ビットレートになります。登録している全てのカメラの合計ビットレートではありません。

ビットレートの計算式は下記になります。表 13.3-2を参考にシステム設計してください。

$$\text{VGA}@30\text{fps}(1/20 \text{圧縮}) = 31\text{KB} \times 30\text{fps} / 1024 \times 8 = 7.3 \text{Mbps/ch}$$

$$\text{SXVGA}@30\text{fps}(1/20 \text{圧縮}) = 124\text{KB} \times 30\text{fps} / 1024 \times 8 = 29.1 \text{Mbps/ch}$$

表 13.3-2 JPEGカメラ1画像のデータサイズ及び30fps時のビットレート

圧縮率	画質	1画像のデータサイズ(参考値)		30fps時のビットレート(参考値)	
		1280×960	640×480	1280×960	640×480
1/10	高画質 ↑ ↓ 低画質	240KB	60KB	56.3Mbps	14.1Mbps
1/15		164KB	41KB	38.5Mbps	9.7Mbps
1/20*		124KB	31KB	29.1Mbps	7.3Mbps
1/25		100KB	25KB	23.5Mbps	5.9Mbps
1/30		84KB	21KB	19.7Mbps	5.0Mbps
1/40		64KB	16KB	15.0Mbps	3.8Mbps
1/90		32KB	8KB	7.5Mbps	1.9Mbps

* デフォルト値

13.3.1.3.1. JPEGのビューワとして使用する場合

(1) 付属の設定ツール(Excelマクロ)を使用してカメラ設定を行います。設定内容は以下になります。

表 13.3-3 ネットワークマルチビューワ(NV-5000)で設定する項目一覧表

設定メニュー	設定項目	設定値
カメラ設定	メーカー	Melco
	ライブ用メインストリーム	—
	ストリーム2コーデック	JPEG
	マルチキャストIP	DG IIカメラの「配信アドレス」と同値
	映像ポート番号	DG IIカメラの「映像ポート番号」と同値
	画像サイズ	DG IIカメラの「画像サイズ」と同値
	サブストリーム(ライブ/記録共通)	—
	ストリーム3コーデック	H.264
	マルチキャストIP	空白
	映像ポート番号	空白
	画像サイズ	空白

- (2) 付属の設定ツール（Excel マクロ）で「システム設定」を行います。
NV-5000 では、カメラからの JPEG 画像を間引いて表示することができます。
本機能により既設カメラのフレームレート設定を変更せずに NV-5000 の表示性能に合わせた表示ができます。



図 13-1 JPEG 画像の間引き表示

NV-5000 で JPEG 画像を間引いて表示するには、「システム設定」でフレームレートを設定する必要があります。各解像度と画面分割数に応じて設定します（表 13.3-4 参照）。
なお、間引きしない場合は「30」を設定します。

- 例 1) カメラの送信が 30fps の場合、
 ① 「15」：2 枚に 1 枚表示することで
 30fps→15fps 表示にします。
 ② 「10」：3 枚に 1 枚表示することで
 30fps→10fps 表示にします。

- 例 2) カメラの送信が 15fps の場合、
 ① 「7.5」：2 枚に 1 枚表示することで
 15fps→7.5fps 表示にします。

詳細設定		
NV設定ファイルのバージョン	1.0.0-9.999.999	1.0.0
映像受信停止監視間隔(秒)	0:受信停止監視機能は無効 1-120:受信停止監視間隔	10
受信停止検知時の映像受信抑制間隔(秒)	1-120	3
VGA画像のデコード間隔(フレームレート) [単画]	1-30	30
VGA画像のデコード間隔(フレームレート) [4分割]	1-30	15
VGA画像のデコード間隔(フレームレート) [9分割]	1-30	1
VGA画像のデコード間隔(フレームレート) [16分割]	1-30	1
SXVGA画像のデコード間隔(フレームレート) [単画]	1-30	15
SXVGA画像のデコード間隔(フレームレート) [4分割]	1-30	1
SXVGA画像のデコード間隔(フレームレート) [9分割]	1-30	1
SXVGA画像のデコード間隔(フレームレート) [16分割]	1-30	1

▶ 設定 ErrLog がまえ設定 システム設定 モニタ#1⇒ 単画頁 & シーケンス登録 4画頁 & シーケンス登録

（参考）NV-5000 は、本設定を元に表示間隔を算出します。例えば、「15」を設定すると表示間隔を 1 秒/15 枚=66.7ms～73.4ms（10% マージン）として処理します。

表 13.3-4 ネットワークマルチビューワー (NV-5000) で設定する項目一覧

No.	設定項目	設定内容
1	VGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [単画]	「30」以下に設定します。（180fps 以下に設定します）
2	VGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [4 分割]	同時に表示する画像の合計フレームレートが 180fps 以下になるように設定します。
3	VGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [9 分割]	
4	VGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [16 分割]	
5	SXVGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [単画]	「30」以下に設定します。（45fps 以下に設定します）
6	SXVGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [4 分割]	同時に表示する画像の合計フレームレートが 45fps 以下になるように設定します。
7	SXVGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [9 分割]	
8	SXVGA 画像のデコード間隔(フレームレート) [16 分割]	



ネットワークの遅延やゆらぎなどで所望のフレームレートが出ない場合、フレームレートを調整してください。
例) 15fps でない場合、16fps で設定する等。「16」に設定することで 66.7ms～73.4ms の表示間隔を 62.5ms～68.8ms で処理することになり、ゆらぎを吸収することができます。



フレームレートは NV-5000 の間引き処理で低レートにすることはできますが、ビットレートは間引くことはできません。同時に表示するカメラの合計ビットレートは 100Mbps 以下である必要があります。



JPEG 画像と H.264 映像を混在して表示する場合でも本システム設定に従ったフレームレートで JPEG 画像を表示します。例えば、4 分割表示で ch1～3 を H.264 映像、ch4 に JPEG 画像を表示させる場合、ch4 に表示される JPEG 画像のフレームレートは、本システム設定の 4 分割の設定値に従います。

13.3.1.3.2. H.264 のビューワとして使用する場合

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

H.264 表示性能を以降に記載します。本内容に従い、システムを構築してください。

仕様値: FHD x4ch x30fps = (1920x1088) x4 x30 \leq 250,675,200 pixel/s ※推奨

また、デコード性能を計算する為の各解像度の 1 画像当たりの pixel 値を「表 13.3-5」に記載します。
システム設計時に参考にしてください。

表 13.3-5 設定された解像度に対する 1 画像当たりの pixel 値

設定解像度	1 画像当たりの pixel 値	備考
FHD	1920 x 1088	1920 x 1080 ではないので注意(*1)
HD	1280 x 720	
HVGAW	640 x 368	640 x 360 ではないので注意(*1)
SXVGA	1280 x 960	
VGA	640 x 480	
WIDE1	1280 x 480	
WIDE2	640 x 240	
D1	720 x 480	
SQUARE1	1200 x 1200	
SQUARE2	640 x 640	

(*1) 内部処理は 16bit で処理しますので 16 の倍数となります。

表 13.3-6 MELOOK3 カメラ使用時のデコード性能要件(30fps)時

パターン	メインモニタ	サブモニタ	計算式	要求性能	適用可否
1	単画	単画	(1920x1088x1x30)+(1920x1088x1x30)	125,337,600 pixel/s	○
2		4 画	(1920x1088x1x30)+(1920x1088x4x30)	313,344,000 pixel/s	×
3		9 画	(1920x1088x1x30)+(640x368x9x30)	126,259,200 pixel/s	○
4		16 画	(1920x1088x1x30)+(640x368x16x30)	175,718,400 pixel/s	○
5	4 画	単画	(1920x1088x4x30)+(1920x1088x1x30)	313,344,000 pixel/s	×
6		4 画	(1920x1088x4x30)+(1920x1088x4x30)	501,350,400 pixel/s	×
7		9 画	(1920x1088x4x30)+(640x368x9x30)	314,265,600 pixel/s	×
8		16 画	(1920x1088x4x30)+(640x368x16x30)	363,724,800 pixel/s	×
9	9 画	単画	(640x368x9x30)+(1920x1088x1x30)	126,259,200 pixel/s	○
10		4 画	(640x368x9x30)+(1920x1088x4x30)	314,265,600 pixel/s	×
11		9 画	(640x368x9x30)+(640x368x9x30)	127,180,800 pixel/s	○
12		16 画	(640x368x9x30)+(640x368x16x30)	176,640,000 pixel/s	○
13	16 画	単画	(640x368x16x30)+(1920x1088x1x30)	175,718,400 pixel/s	○
14		4 画	(640x368x16x30)+(1920x1088x4x30)	363,724,800 pixel/s	×
15		9 画	(640x368x16x30)+(640x368x9x30)	176,640,000 pixel/s	○
16		16 画	(640x368x16x30)+(640x368x16x30)	226,099,200 pixel/s	○

表 13.3-7 MELOOK3 カメラ使用時のデコード性能要件(15fps)時

パターン	メインモニタ	サブモニタ	計算式	要求性能	適用可否
1	単画	単画	(1920x1088x1x15)+(1920x1088x1x15)	62,668,800 pixel/s	○
2		4 画	(1920x1088x1x15)+(1920x1088x4x15)	156,672,000 pixel/s	○
3		9 画	(1920x1088x1x15)+(640x368x9x15)	63,129,600 pixel/s	○
4		16 画	(1920x1088x1x15)+(640x368x16x15)	87,859,200 pixel/s	○
5	4 画	単画	(1920x1088x4x15)+(1920x1088x1x15)	156,672,000 pixel/s	○
6		4 画	(1920x1088x4x15)+(1920x1088x4x15)	250,675,200 pixel/s	○
7		9 画	(1920x1088x4x15)+(640x368x9x15)	157,132,800 pixel/s	○
8		16 画	(1920x1088x4x15)+(640x368x16x15)	181,862,400 pixel/s	○
9	9 画	単画	(640x368x9x15)+(1920x1088x1x15)	63,129,600 pixel/s	○
10		4 画	(640x368x9x15)+(1920x1088x4x15)	157,132,800 pixel/s	○
11		9 画	(640x368x9x15)+(640x368x9x15)	63,590,400 pixel/s	○
12		16 画	(640x368x9x15)+(640x368x16x15)	88,320,000 pixel/s	○
13	16 画	単画	(640x368x16x15)+(1920x1088x1x15)	87,859,200 pixel/s	○
14		4 画	(640x368x16x15)+(1920x1088x4x15)	181,862,400 pixel/s	○
15		9 画	(640x368x16x15)+(640x368x9x15)	88,320,000 pixel/s	○
16		16 画	(640x368x16x15)+(640x368x16x15)	113,049,600 pixel/s	○

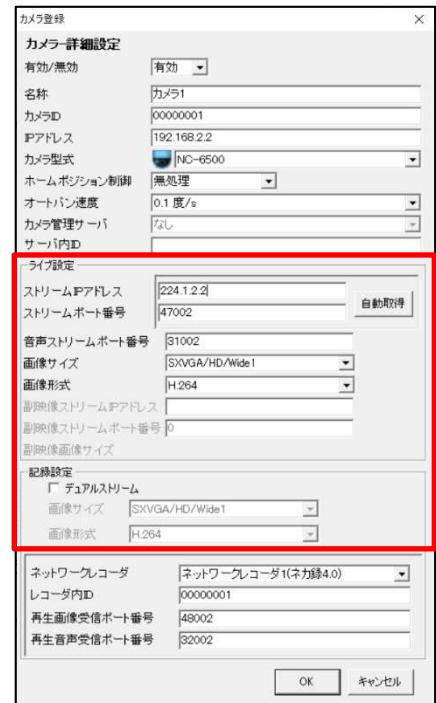
13.3.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

詳細は、ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

- (1) エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MELNetworkViewer」に存在する「MELNWV_SetTool.exe」をダブルクリックし、設定ツールを起動してください。
- (2) 次へボタンをクリックし、「カメラ登録」画面まで進みます。
- (3) 13.2.1.1 章で設定変更したカメラ構成より選択し、[詳細]ボタンをクリックします。「カメラ登録」画面が表示されます。
- (4) 下記の通り、「記録設定」を設定します。

表 13.3-8 カメラ設定

項目	設定内容
ライブ 設定	ストリーム IP アドレス
	DG II カメラの「配信アドレス」と同値
	ストリームポート番号
	DG II カメラの「画像ポート番号」と同値
	音声ストリームポート番号
記録設定	画像サイズ
	DG II カメラの「画像サイズ」と同値
	画像形式
記録設定	デュアルストリーム
	<input type="checkbox"/> ※チェックを外します
	画像サイズ
	ライブ 設定と同一内容が表示されます
	画像形式



- (5) 次へボタンをクリックし、「ネットワークマルチビューワ登録」画面まで進みます。
 - ①ネットワークマルチビューワで H.264 カメラのみ 表示する場合
「ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書」に従って、「NV-5000」を追加登録し、不要になった「NV-4400」及び「NV-6000」を削除してください。
 - ②ネットワークマルチビューワで JPEG カメラのみ 表示する場合
本画面では設定を変更する必要はありません。そのまま次へ進んでください。
 - ③ネットワークマルチビューワで JPEG カメラと H.264 カメラ を表示する場合
本画面では設定を変更する必要はありません。そのまま次へ進んでください。
- (6) 全ての設定が完了したら、「書き込み確認」画面で[書き込み開始]ボタンをクリックし、設定を保存します。
- (7) ネットワークマルチビューワで JPEG カメラを表示する場合は、直接、設定ファイルを修正する必要があります。 以下の手順で設定してください。
- (8) エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MELNetworkViewer\ini」に存在する「NV44Info.ini」をデスクトップにコピーし、メモ帳で開きます。
- (9) 各設定項目の概要を表 13.3-11 に示します。
- (10) 各ユースケースに従って、表 13.3-10 に記載の設定をします。



NV-5000 にて JPEG カメラを登録している場合、NR-SW6100 から NV-5000 へのスケジュール切替及びシーケンス番号の変更はできません（それ以外の制御は可能です）。ただし、NV-5000 単体でのスケジュール切替及びシーケンス番号変更は可能です。ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

表 13.3-9 NV44Info.ini の各設定項目の概要

Section	Key	概要	デフォルト値	設定範囲
NV44_1-64	ENABLE	有効/無効を設定する (=0:無効, =1:有効)	0	0, 1
	NAME	NV の名称を設定する	""	最大全角 15 文字
	IP	NV の IP アドレスを設定する	""	-
	PORT	NV の制御ポート番号を設定する	""	-
	CH1-CH16	NV の各 CH に表示するか番号を設定する。	0	0-512
	Chr1-Chr16	NV の各 CH に表示する文字を設定する。	0	最大 8 文字
	SEQMode	初期起動のシーケンス状態 0 : 4 分割固定 1 : シングルシーケンス 2 : マルチシーケンス 3 : 無処理 4 : 9 分割固定 5 : 9 分割シーケンス 6 : 16 分割固定 7 : 16 分割シーケンス 8 : スケジュール運用	0	0-8
	SupportMode	サポートするモードを設定する※1	0	0-255
	LastFailureID	未使用	0	-
	LastFailureTime	未使用	0	-
	AScanNum	未使用	1	-

※1 SupportMode キーのビットアサイン情報を以下に示す。

Bit7(MSB)	Bit6	Bit5	Bit4	Bit3	Bit2	Bit1	Bit0(LSB)
映像フォーマット YUV =0:422 のみ =1:422+420	最大分割数 =0:4 分割、 =1:9 分割、 =2:16 分割、 =3:Reserve ※9 分割は、4 分割含む。16 分割は、4/9 分割含む	最大解像度※2 =0:VGA/HVGAW/Wide2/D1 =1:SXVGA/HD/Wide1/SQUARE2 =2:FHD/SQUARE1 =3:Reserve	符号化モード =0:JPEG、 =1:H. 264、 =2:JPEG+H. 264、 =3-7:Reserve				

※2 SXVGA/HD/Wide1/SQUARE2 は VGA/HVGAW/Wide2/D1 を含み、

FHD/SQUARE1 は SXVGA/HD/Wide1/SQUARE2 と VGA/HVGAW/Wide2/D1 を含む。

NV-4400 : 128(10 進数) 1 00 00 000(2 進数)

NV-6000 : 200(10 進数) 1 10 01 000(2 進数)

NV-5000 : 209(10 進数) 1 10 10 001(2 進数)

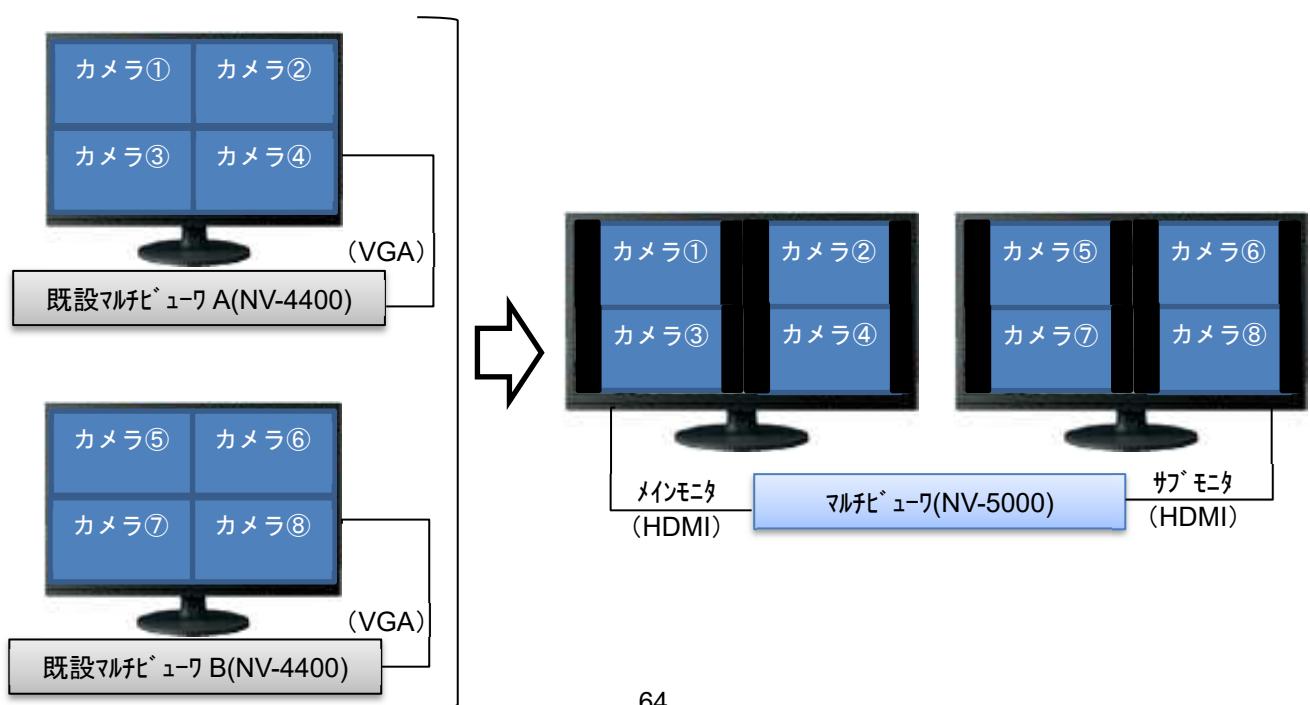
表 13.3-10 各ユースケースの NV44Info.ini の設定項目と設定方法

No.	ユースケース		設定項目と設定方法	
1	NV-4400 の置換え	IP アドレスの変更	する	「IP」を NV-5000 の IP アドレスに変更します
			しない	「IP」は変更不要です
		制御ポート番号の変更	メインモニタ	「PORT」の変更は不要です
			サブモニタ	「PORT」の設定を「27001」に変更します
		初回起動時のかみ割り付けの変更	する	「CH1」～「CH4」に表示したいかみ番号を設定します ^(*)
			しない	「CH1」～「CH4」は変更不要です
		初回起動時のかみ名称の変更	する	「Chr1」～「Chr4」に表示する名称を設定します
			しない	「Chr1」～「Chr4」は変更不要です
		初回起動時動作の変更	する	「SEQMode」で用途に合せて 0～3 を設定します
			しない	「SEQMode」は変更不要です
	符号化モード設定		「SupportMode」=130(10進数) 1 00 00 010(2進数) ※JPEG→JPEG+H.264 に変更します	
2	NV-6000 の置換え	IP アドレスの変更	する	「IP」を NV-5000 の IP アドレスに変更します
			しない	「IP」は変更不要です
		制御ポート番号の変更	メインモニタ	「PORT」の変更は不要です
			サブモニタ	「PORT」の設定を「27001」に変更します
		初回起動時のかみ割り付けの変更	する	「CH1」～「CH16」に表示したいかみ番号を設定します ^(*)
			しない	「CH1」～「CH16」は変更不要です
		初回起動時のかみ名称の変更	する	「Chr1」～「Chr16」に表示する名称を設定します
			しない	「Chr1」～「Chr16」は変更不要です
		初回起動時動作の変更	する	「SEQMode」で用途に合せて 0～7 を設定します
			しない	「SEQMode」は変更不要です
	符号化モード設定		「SupportMode」=202(10進数) 1 10 01 010(2進数) ※JPEG→JPEG+H.264 に変更します	
3	NV-4400/6000 2台分の置換え		13.3.1.4.1章参照	

(*)1 カメラ番号は、「NV44Info.ini」と同一フォルダにある「CameraInfo.ini」ファイル内、セクション [CameraX] の「X」になります。例えば、[Camera4] のカメラを CH1 に設定する場合、CH1=4 と設定します。

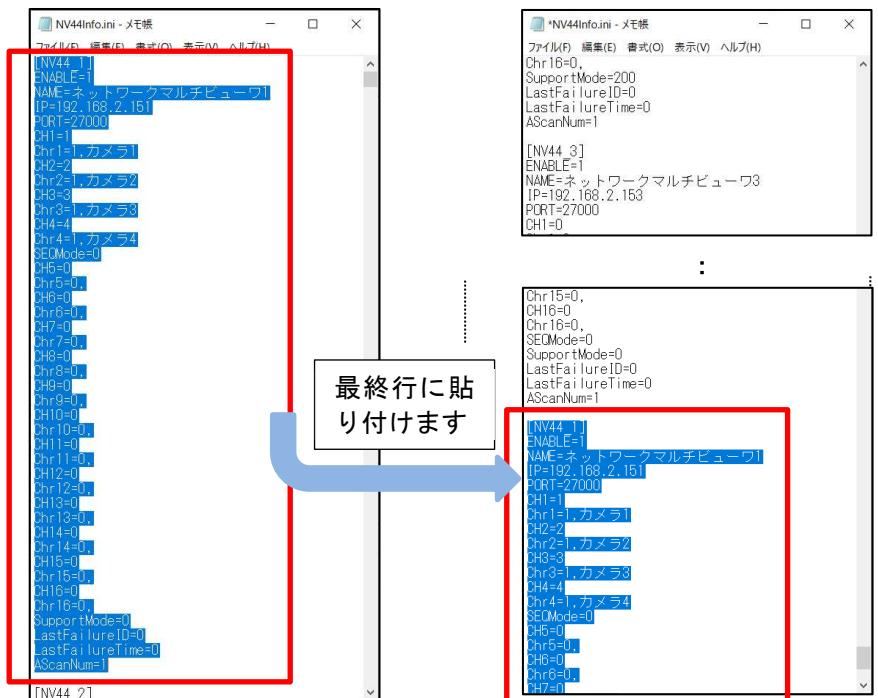
13.3.1.4.1. 既設のネットワークマルチビューワ 2台分を NV-5000 に更新する

既設のネットワークマルチビューワ A、B の 2 台を 1 台の NV-5000 に置き換える場合の手順について以下に説明します。本書では、ネットワークマルチビューワ A を[NV44_1]に登録し、メインモニタに接続、ネットワークマルチビューワ B を[NV44_4]に登録し、サブモニタに接続する例について記載します。



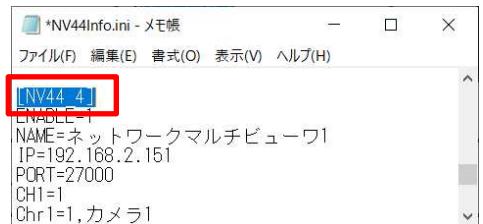
- (1) [NV44_1]から[NV44_2]の直前の行までをコピーし、最終行に貼り付けます。

下記例では、[NV44_3]の設定項目の最後に追加しています。



- (2) 貼り付けた[NV44_1]の名称を[NV44_X]に変更します。

例では、4台目に追加したので X=4 として[NV44_4]に修正しています。



ネットワークマルチビューワは最大 64 台です。X は最大 64 になります。
使用しない Section ([NV44_X]) の Key (ENABLE 等) は削除してください。

- (3) 貼り付けた[NV44_X]の各 Key (設定項目) を下表に従い設定します。

表 13.3-11 NV44Info.ini の設定項目と設定方法

Section	Key	設定方法
[NV44_X]	ENABLE	「1」を設定します
	NAME	名称を設定します
	IP	置き換えた1台目のネットワークマルチビューワと同じIPアドレスを設定します
	PORT	「27001」を設定します(*1)
	CH1-CH16	①NV-4400 の置き換えの場合は、 「CH1」～「CH4」に表示したいカメラ番号を設定します ②NV-6000 の置き換えの場合は、 「CH1」～「CH16」に表示したいカメラ番号を設定します
	Chr1-Chr16	①NV-4400 の置き換えの場合は、 「Chr1」～「Chr4」に表示したいカメラ番号を設定します ②NV-6000 の置き換えの場合は、 「Chr1」～「Chr16」に表示するカメラ名称を設定します

Section	Key	設定方法
	SEQMode	初期起動の動作を設定します。 ①NV-4400 の置き換えの場合は、 「0」～「3」を設定します ②NV-6000 の置き換えの場合は、 「0」～「7」を設定します
	SupportMode	置き換えた 1 台目のネットワークマルチ ピューワと同じ値を設定します
	LastFailureID	変更不要です
	LastFailureTime	変更不要です
	AScanNum	変更不要です

(*1) メインモニタの PORT は、「27000」、サブモニタの PORT は、「27001」になります。

- (4) ファイルの変更が終了したら、上書き保存します。
- (5) 変更した「NV44Info.ini」ファイルをエクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MELNetworkViewer\ini」に上書き保存し、完了です。



設定ツール (MELNWV_SetTool.exe) を起動し、書き込みを行うと、変更した設定内容が上書き更新されます。
設定ツール (MELNWV_SetTool.exe) での書き込み後は、同様の手順で再度、設定変更してください。
なお、再設定する場合は、13.3.1.4.1 章 (1) の作業は不要です。

14. MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK3 ベーシックシステムを収容するには

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK3 ベーシックシステムを収容する場合の設定手順について本章に記載します。

14.1. システム構成例

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

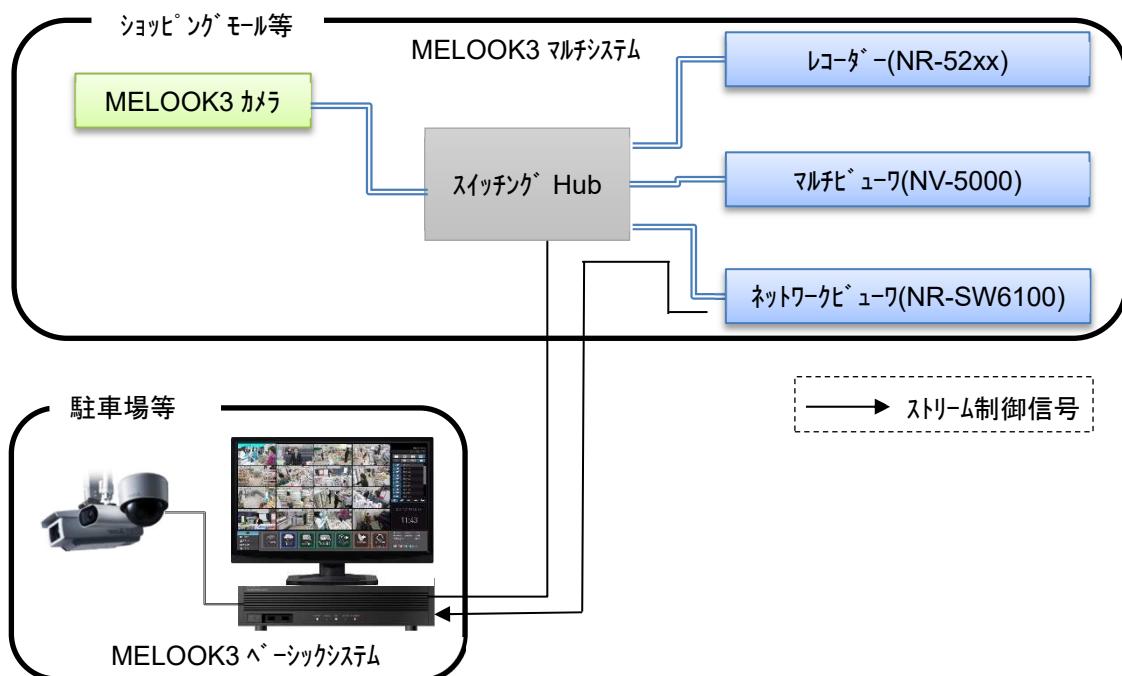
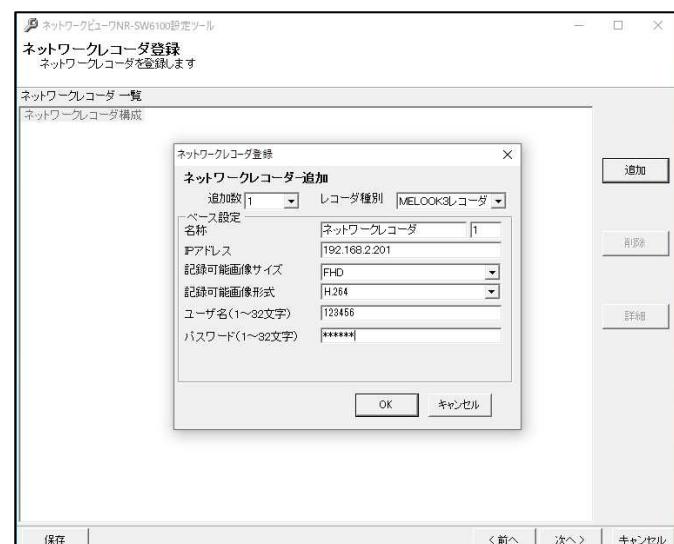


図 14-1 システム構成例

14.2. ネットワークビューワを設定する

- エクスプローラーで「C:\Program Files(x86)\MeiNetworkViewer」に存在する「MELNWV_SetTool.exe」をダブルクリックし、設定ツールを起動します。
- 画面右下の[次へ]ボタンを複数回クリックし、「ネットワークレコーダ登録」画面を表示します。
- 下表に従い、ネットワークレコーダの各種登録を行います。登録完了後、[OK]ボタンをクリックします。

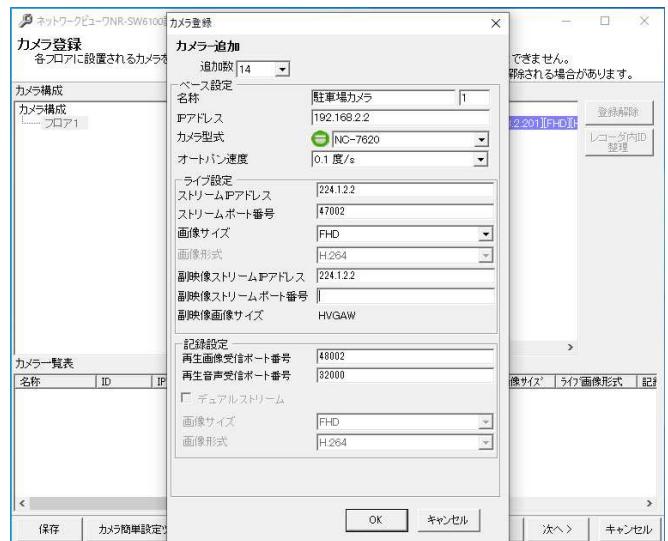
設定項目	設定内容
レコーダ種別	MELOOK3 レコーダ
名称	任意
IP アドレス	接続する MELOOK3 レコーダの IP アドレスを設定してください。
記録可能画像サイズ	FHD
記録可能画像形式	H.264
ユーザ名	接続する MELOOK3 レコーダの遠隔ログイン設定(ユーザ名)を設定してください。
パスワード	接続する MELOOK3 レコーダの遠隔ログイン設定(パスワード)を設定してください。



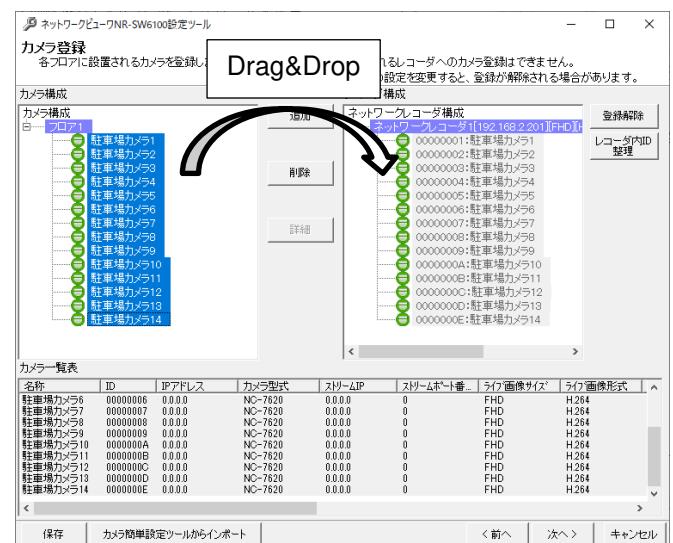
- 全ての設定が完了したら、[次へ]ボタンを複数回クリックし、「カメラ登録」画面まで進みます。

(5) 下表に従い、カメラの各種登録を行います。登録完了後、[OK]ボタンをクリックします。

設定項目	設定内容
名称	任意
IPアドレス	任意 ※未使用
カメラ型式	MELOOK3 レコーダに接続されたカメラ型式を選択してください。
オートパン速度	カメラ型式が旋回カメラの場合、選択してください。
ライズ設定	—
ストリームIPアドレス	任意 ※未使用
ストリームポート番号	任意 ※未使用
画像サイズ	カメラ型式に合わせて選択してください。
副映像ストリームIPアドレス	任意 ※未使用
副映像ストリームポート番号	任意 ※未使用
記録設定	—
再生画像受信ポート番号	任意 ※未使用
再生音声受信ポート番号	任意 ※未使用

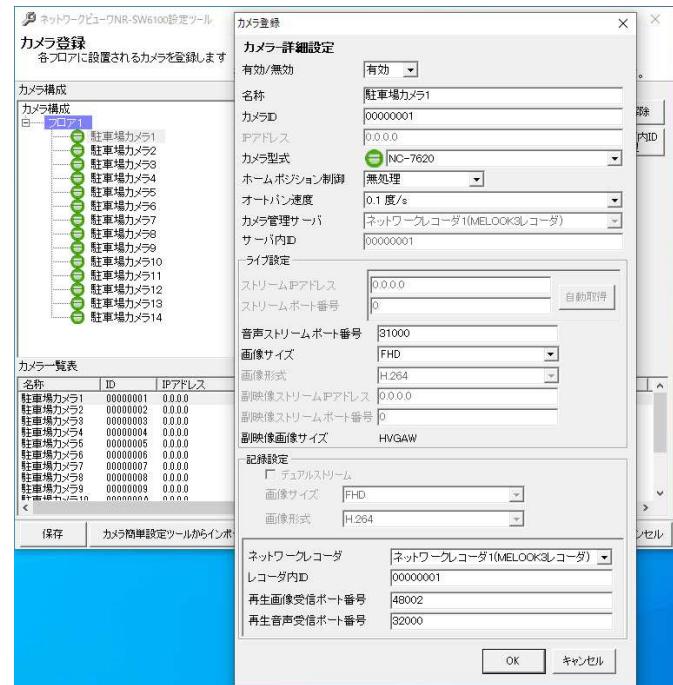


(6) 「カメラ登録」画面の「カメラ構成」からカメラを選択し(Drag & Drop)、「レコーダ構成」のMELOOK3レコーダーにDropして、登録してください。



- (7) 次に「カメラ構成」からカメラを選択し、[詳細]ボタンをクリックします。
下表に従い、カメラの各種登録を変更します。変更完了後、[OK]ボタンをクリックします。

設定項目	設定内容
有効/無効	有効
名称	任意
カメラ ID	変更不要
カメラ型式	MELOOK3 レコーダーに接続されたカメラ型式を選択してください。
ホームポジション制御	カメラ型式が旋回カメラの場合、選択してください。 プリセットシーケンスは選択できません。
オートパン速度	カメラ型式が旋回カメラの場合、選択してください。
ライブ設定	—
音声ストリームポート番号	任意 ※未使用
画像サイズ	カメラ型式に合わせて選択してください。
ネットワークレコーダー	変更不要
レコーダー内 ID	当該カメラの MELOOK3 レコーダーへの接続チャネルを 8 衔の Hex で設定してください。 例) ch14 に接続されたカメラの場合、「0000000E」と設定。
再生画像受信ポート番号	任意 ※未使用
再生音声受信ポート番号	任意 ※未使用



- (8) 全ての設定が完了したら、[次へ]ボタンを複数回クリックし、「書込確認」画面まで進み、[書き込み開始]ボタンをクリックします。
(9) ネットワークビューワを再起動します。

14.3. MELOOK3 ベーシックシステム収容時の制約事項

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK3 ベーシックシステムを収容する場合の制約事項について以下に記載します。



MELOOK3 ベーシックタイプ及び MELOOK3 同軸タイプに関する制約事項

- 当該レコーダーに接続されたカメラをフリーエリアに割り付けることはできません。
- 当該レコーダーに接続されたカメラを NV-5000 に表示させることはできません。
- 当該レコーダーで検出したアラーム情報を表示することはできません。
- 当該レコーダーで検出した全ての故障情報を検出することはできません。NR-5200/5280 で検出可能な故障情報のみ検出できます。
- 当該レコーダーの機器故障解除はできません。
- NR-SW6100 は音声の符号化方式としては G.711 μ-law のみをサポートしています。その為、当該レコーダーで音声を使用できるカメラは最大 16 台です。なお、当該レコーダーで音声符号化方式を G.711 μ-law にするには、大音量検知を有効にする必要があります。
- 当該レコーダーの IP アドレスには制約があります (192.168.1.x のセグメントを指定不可等)。システム設計時には注意が必要です。当該レコーダーの制約事項に関しては、当該レコーダーの取扱説明書を参照ください。
- 当該レコーダーに接続されたカメラのコピー中は、ライブ表示も停止します。ご注意ください。

15. MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK4 旋回カメラを収容するには

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 旋回カメラ (NC-9500/9520) を収容する場合の設定手順について本章に記載します。

15.1. システム構成例（ネカ録使用時）

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

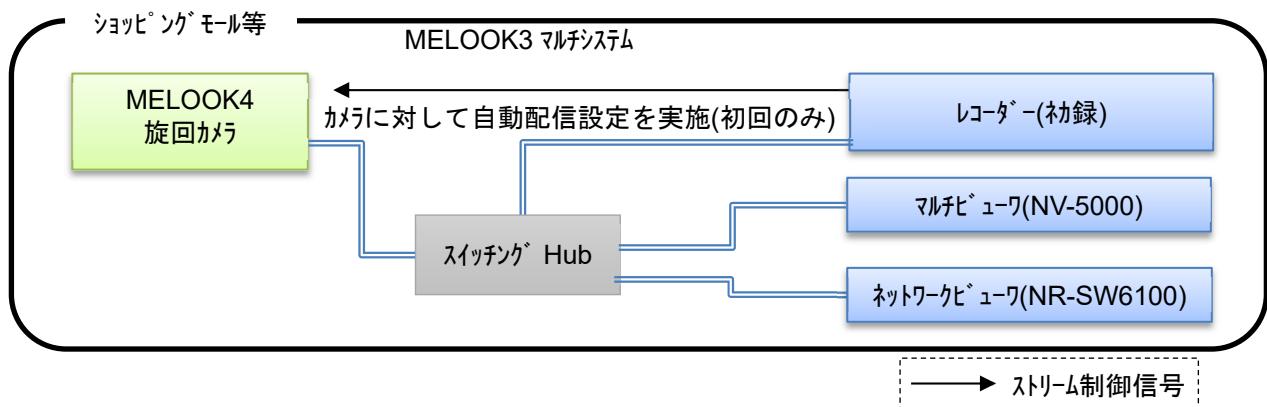


図 15-1 システム構成例

15.1.1. MELOOK4 旋回カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (1) 管理者を登録します。

 - ① カメラを PoE-Hub に接続し、3 分程度放置します。
※デフォルト IP アドレス（192.168.0.10）で起動するまで待ちます。
 - ② ブラウザのアドレスバーにカメラの IP アドレス「192.168.0.10」を入力し、「Enter」キーを押下します。
 - ③ カメラへの接続に成功すると「管理者登録」画面が表示されます。
 - ④ 下記を入力し、「Set」ボタンをクリックします。

ユーザー名 : root
パスワード : H264melook
パスワード確認 : H264melook

Administrator registration

The initial setup of the administrator name and password is required on this screen.

Manage them safely and be sure not to forget them.

User name (1 to 32 characters)

Password (8 to 32 characters)

@

Retype password

@

Note:

- (1) Distinguish between upper- and lower cases.
- (2) Entry of the following is not allowed as a user name: 2-byte characters, and 1-byte symbols " " & ; ¥
- (3) Entry of the following is not allowed as a password: 2-byte characters, and 1-byte symbols " " &
- (4) For the password, use three or more types of characters from upper- and lowercase alphabetic characters, numbers, and symbols.
- (5) Keep the user name and password at hand so as not to lose.
- (6) It is recommended to change the password periodically.
- (7) Set the password which does not include the user name.

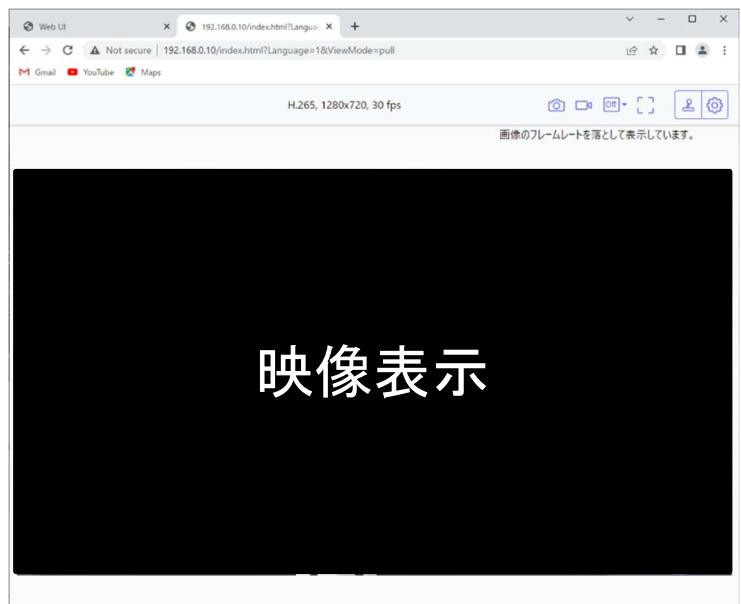
(2) 言語を設定します。

- ① 管理者登録に成功すると「サインイン」のポップアップが表示されます。管理者登録に設定したユーザー名とパスワードでサインインします。
- ② サインインに成功すると言語設定画面が表示されます。
- ③ 下記の設定を行い、[設定]ボタンをクリックします。

メニュー言語 : 日本語
タイムゾーン : (GMT+09:00)大阪、札幌、東京

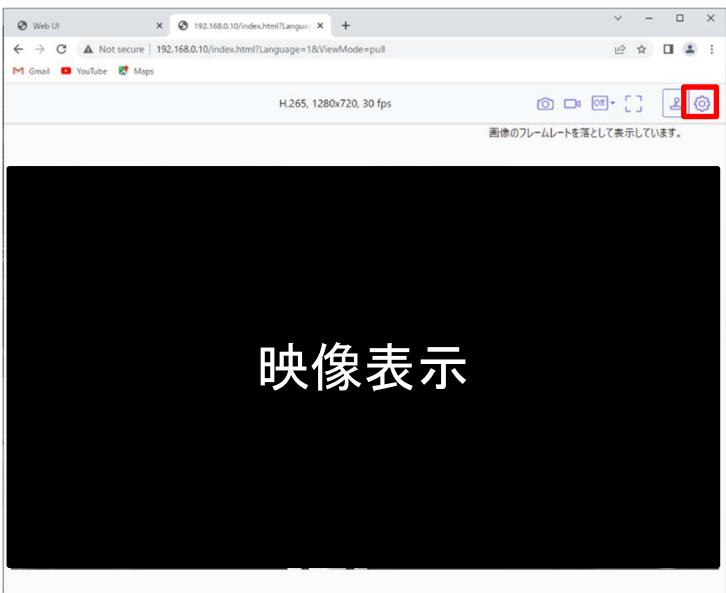


(3) メイン画面が表示されます。

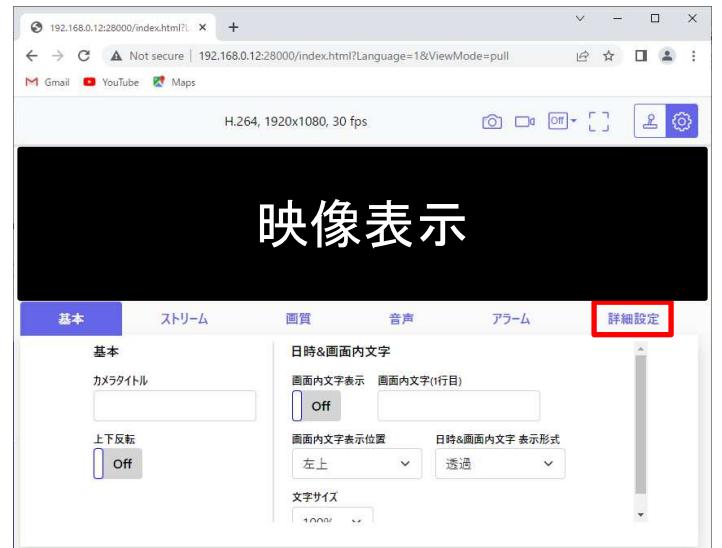


(4) 映像設定を行います。

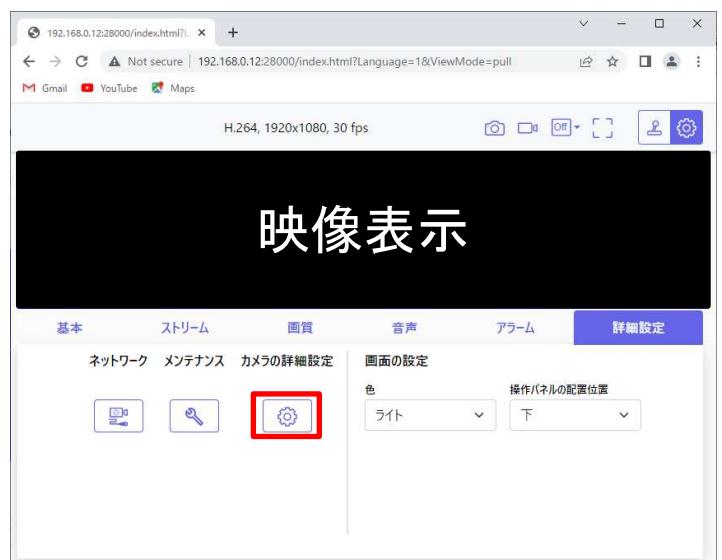
- ① メイン画面の右上にある[設定]ボタンをクリックします。



- ② メイン画面の下段に表示される設定メニューから [詳細設定] ボタンをクリックします。



- ③ 詳細設定メニューから [カメラの詳細設定] ボタンをクリックします。



- ④ 詳細設定メニューから 「設定」 → 「映像/音声」 → 「映像」 を選択します。

表 15.2 の内容で設定後、[設定] ボタンをクリックします。

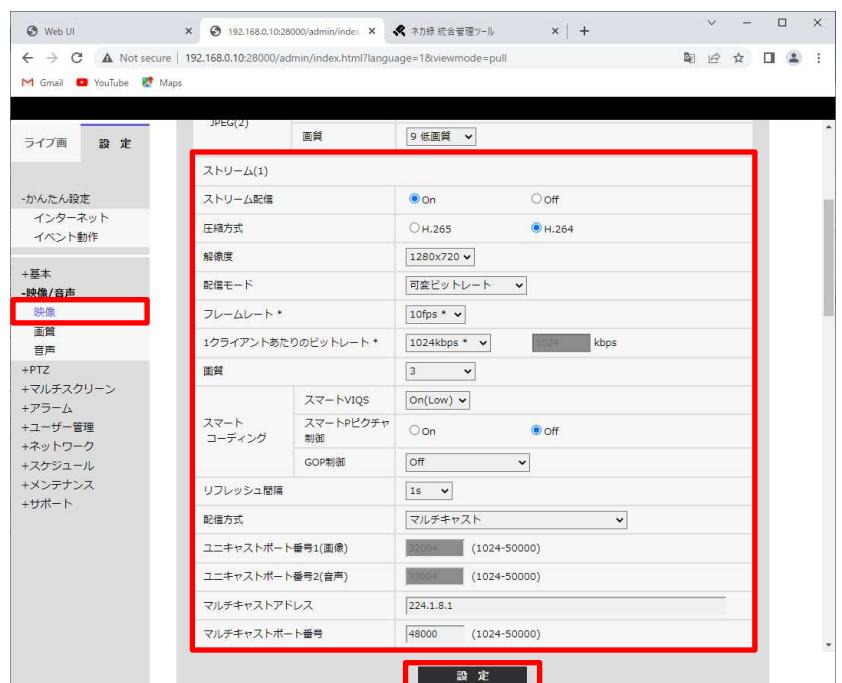
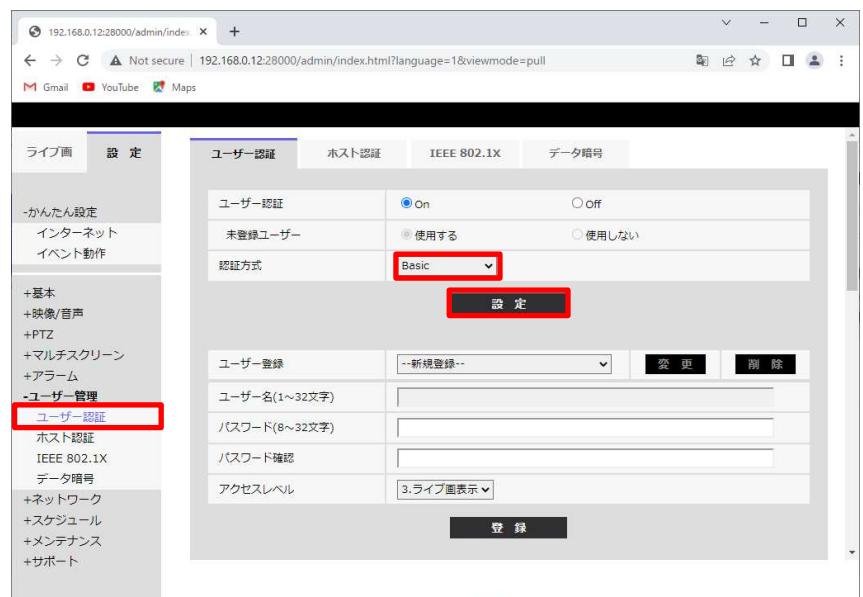


表 15.2 映像設定

No.	ストリーム種別	設定項目	設定値	備考	
1	ストリーム(1)	ストリーム配信	On	記録用 必ず、設定してください。 ※記録用、ライブ用、ライブ（多分割表示）用と使用するストリームを分けない場合、本ストリームを使用します。	
2		圧縮方式	H. 264		
3		解像度	システム設計に合わせて設定ください。		
4		フレームレート			
5		1 クライアントあたりのビットレート			
6		GOP 制御	Off		
7		リフレッシュ間隔	1s		
8		配信方式	マルチキャスト		
9		マルチキャストアドレス	システム設計に合わせて設定ください。		
10		マルチキャストポート番号			
11	ストリーム(2)	ストリーム配信	On	ライブ用 ※記録用、ライブ用、ライブ（多分割表示）用と使用するストリームを分ける場合、設定します。	
12		圧縮方式	H. 264		
13		解像度	システム設計に合わせて設定ください。		
14		フレームレート			
15		1 クライアントあたりのビットレート			
16		GOP 制御	Off		
17		リフレッシュ間隔	1s		
18		配信方式	マルチキャスト		
19		マルチキャストアドレス	システム設計に合わせて設定ください。		
20		マルチキャストポート番号			
21	ストリーム(3)	ストリーム配信	On	ライブ（多分割表示）用 ※記録用、ライブ用、ライブ（多分割表示）用と使用するストリームを分ける場合、設定します。	
22		圧縮方式	H. 264		
23		解像度	システム設計に合わせて設定ください。		
24		フレームレート			
25		1 クライアントあたりのビットレート			
26		GOP 制御	Off		
27		リフレッシュ間隔	1s		
28		配信方式	マルチキャスト		
29		マルチキャストアドレス	システム設計に合わせて設定ください。		
30		マルチキャストポート番号			

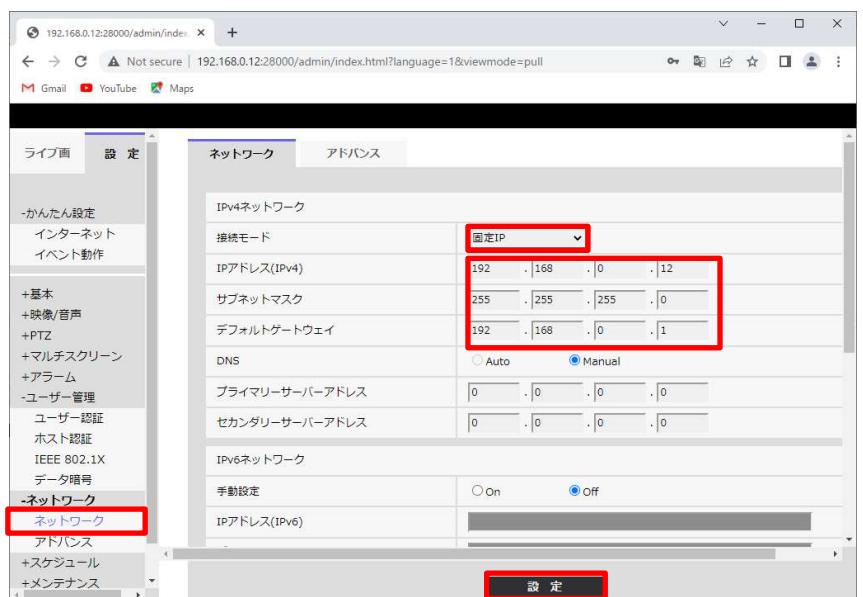
(5) ユーザー認証設定を行います。

- ① 詳細設定メニューから「設定」→「ユーザー管理」→「ユーザー認証」を選択します。
- ② 認証方式で「Basic」を選択します。
- ③ [設定]ボタンをクリックします。



(6) ネットワーク設定を行います。

- ① 詳細設定メニューから「設定」→「ネットワーク」→「ネットワーク」を選択します。
- ② 接続モードで「固定 IP」を選択します。
- ③ IP アドレス(IPv4)、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイをシステム設計に合わせて設定します。
- ④ [設定]ボタンをクリックします。



(7) カメラ制御ポートの設定を行います。

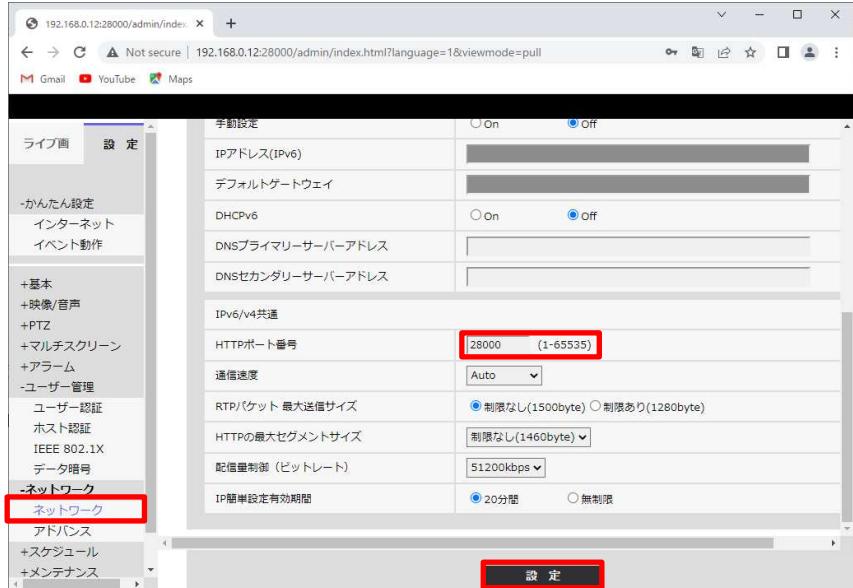


HTTP ポート番号の設定は、15.1.2 章に記載のネカ録設定後に行ってください。ネカ録設定前に行うとネカ録からのマルチキャスト配信設定ができません。必ず、ネカ録設定後に行ってください。

① 詳細設定メニューから「設定」→「ネットワーク」→「ネットワーク」を選択します。

② HTTP ポート番号で「28000」を設定します。

③ [設定]ボタンをクリックします。



HTTP ポート番号を 28000 に設定した後にカメラへ接続する場合は、IP アドレスの後へ「:28000」を追加してください。例：カメラの IP アドレスが 192.168.0.10 の場合「192.168.0.10:28000」

15.1.2. ネカ録を設定する

詳細は、別紙「ネカ録 統合管理ツールユーザーズガイド」を参照してください。

- (1) 別紙「ネカ録 統合管理ツールユーザーズガイド」に従い、MELOOK4 旋回カメラに対してマルチキャストストリームの配信設定を行います。
なお、マルチキャストストリームの配信設定は、初回時のみ実施してください。
- (2) その他、ネカ録の設定については、ネカ録の取扱説明書を参照し、設定してください。

15.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

15.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。
なお、MELOOK4 旋回カメラのカメラタイプは以下のように設定してください。

項目	NC-9500/9520
タイプ名称	任意 (例.NC-9500/NC-9520)
アイコン設定	任意
搭載機能	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 回転台 <input checked="" type="checkbox"/> 回転台速度 <input checked="" type="checkbox"/> ズーム <input checked="" type="checkbox"/> フォーカス <input checked="" type="checkbox"/> プリセット <input checked="" type="checkbox"/> オートパン <input checked="" type="checkbox"/> プリセットシーケンス(*1) <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム プリセット点数 : 255 CCD 情報 : 幅=3.2、高さ=2.4 (*1) プリセットシーケンスを使用する場合は、☑してください。
画像サイズ	NC-9500 : FHD 以外の 2 つに☑ NC-9520 : 3 つ全てに☑
画像形式	<input checked="" type="checkbox"/> H.264
機種種別	Melook4 旋回カメラ



外部音声入力は非サポートです。

15.2. システム構成例 (NR-52XX 使用時)

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

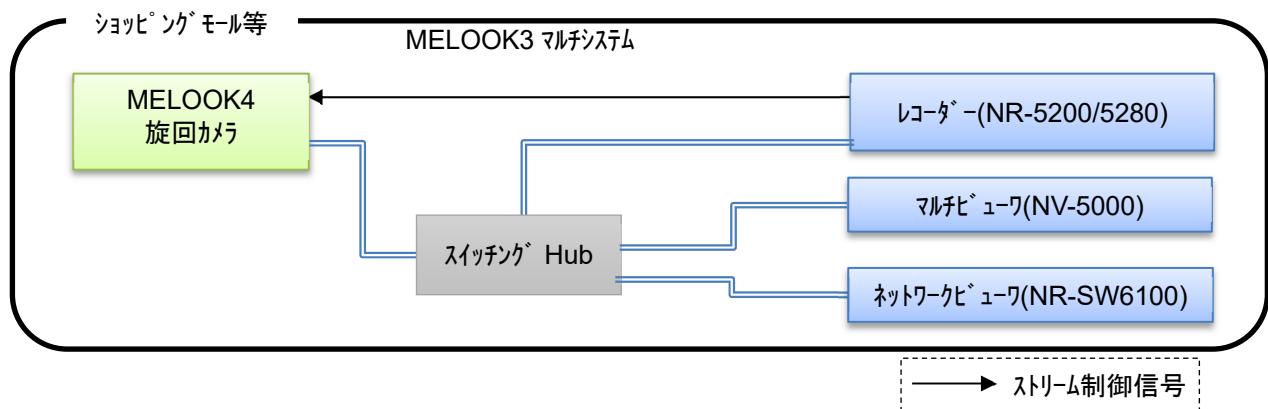


図 15-2 システム構成例

15.2.1. MELOOK4 旋回カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

(1) 管理者を登録します。

- ① カメラを PoE-Hub に接続し、3 分程度放置します。
※デフォルト IP アドレス (192.168.0.10) で起動するまで待ちます。
- ② ブラウザのアドレスバーにカメラの IP アドレス「192.168.0.10」を入力し、「Enter」キーを押下します。
- ③ カメラへの接続に成功すると「管理者登録」画面が表示されます。
- ④ 下記を入力し、[Set]ボタンをクリックします。

ユーザー名 : root
パスワード : H264@Melook4
パスワード確認 : H264@Melook4

Administrator registration

The initial setup of the administrator name and password is required on this screen.
Manage them safely and be sure not to forget them.

User name (1 to 32 characters):

Password (8 to 32 characters):

Retype password:

Set

Note:

- (1) Distinguish between upper- and lower cases.
- (2) Entry of the following is not allowed as a user name: 2-byte characters, and 1-byte symbols "、；、￥" & ; ¥
- (3) Entry of the following is not allowed as a password: 2-byte characters, and 1-byte symbols "、；、￥" & ; ¥
- (4) For the password, use three or more types of characters from upper- and lowercase alphabetic characters, numbers, and symbols.
- (5) Keep the user name and password at hand so as not to lose.
- (6) It is recommended to change the password periodically.
- (7) Set the password which does not include the user name.

(2) 言語を設定します。

15.1.1 章を参照してください。

(3) ユーザー認証設定を行います。

15.1.1 章を参照してください。

(4) ネットワーク設定を行います。

15.1.1 章を参照してください。

15.2.2. ネットワークレコーダー (NR-52XX) を設定する

ネットワークレコーダー (NR-52XX) の取扱説明書を参照してください。



MELOOK4 旋回カメラ (NC-95XX) を接続するに当たり、以下に注意事項を示します。

- (1) システム設計に合わせて 映像 1、映像 3、映像 4 を設定してください。
- (2) H. 265 は非対応です。H. 264 を使用します。
- (3) PTZ 制御はできますが、動き検知等のカメラが検知するイベントについては非対応です。
- (4) ビットレート 5Mbps はカメラが非サポートです。5Mbps 以外を選択してください。
- (5) プリセットシーケンス機能は非対応です。

使用する場合、NR-SW6100 から直接カメラを制御するようシステム設計をお願いします。

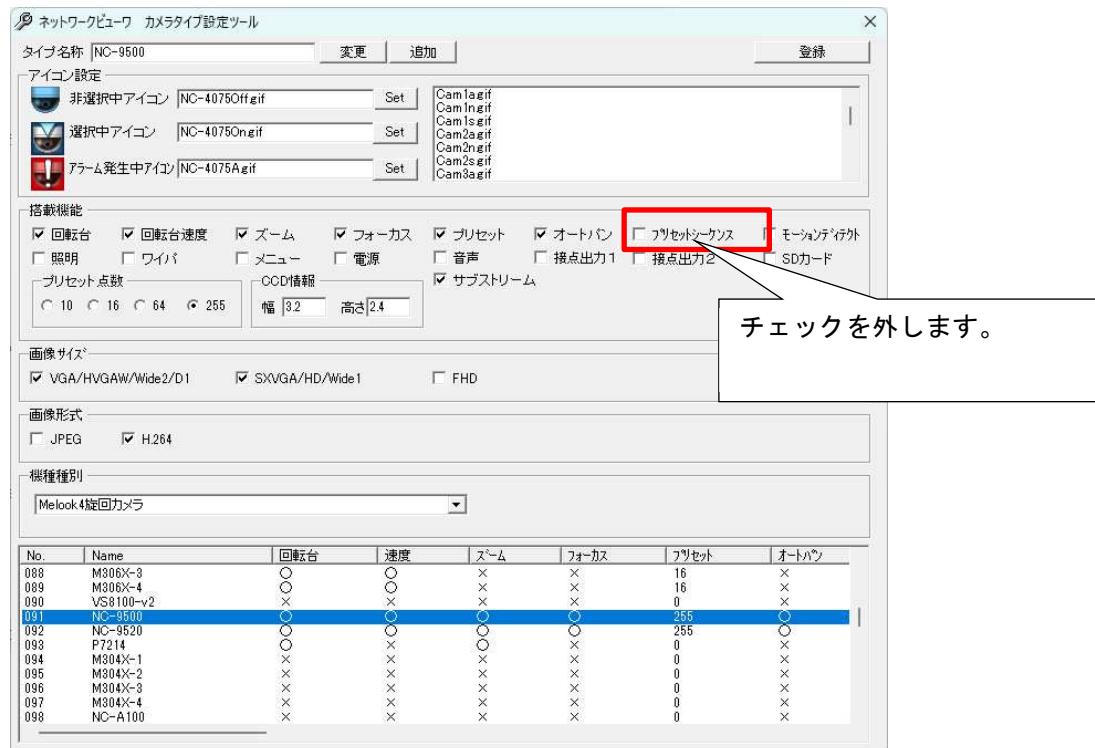
15.2.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

15.2.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

15.1.4 章を参照してください。

なお、NR-52XX 経由の場合、プリセットシーケンスは非対応の為、NR-SW6100 のカメラタイプ設定ツールで MELOOK4 旋回カメラのプリセットシーケンス機能を「無効 (チェックを外す)」にしてください。



15.3. システム構成例（ライブ監視のみ）

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

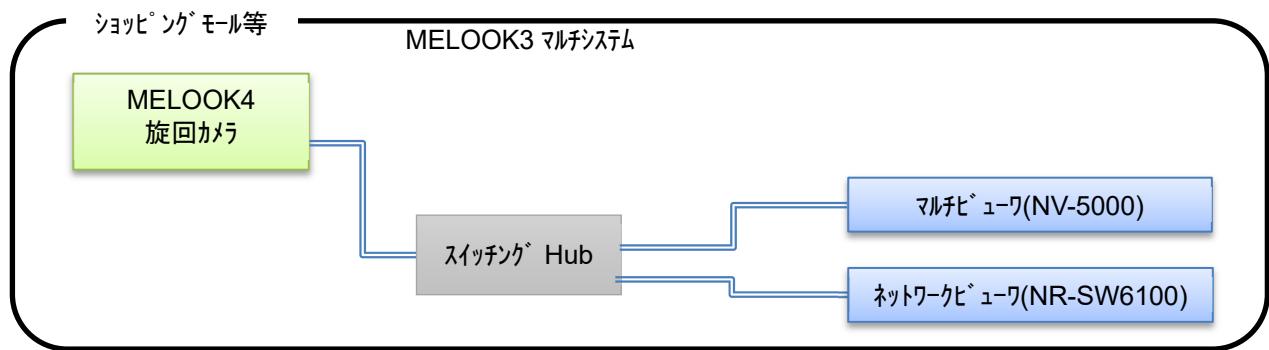


図 15-3 システム構成例

15.3.1. MELOOK4 旋回カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (1) 管理者を登録します。
15.1.1 章を参照してください。



NR-52XX 使用時と管理者登録の内容が異なるため、ご注意ください。

- (2) 言語を設定します。
15.1.1 章を参照してください。
- (3) 映像設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (4) ユーザー認証設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (5) ネットワーク設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (6) カメラ制御ポートの設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。



HTTP ポート番号を 28000 に設定した後にカメラへ接続する場合は、IP アドレスの後へ「:28000」を追加してください。例：カメラの IP アドレスが 192.168.0.10 の場合「192.168.0.10:28000」

15.3.2. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

15.3.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

15.1.4 章を参照してください。

15.4. MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 旋回カメラ収容時の制約事項

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 旋回カメラを収容する場合の制約事項について以下に記載します。

! MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK4 旋回カメラを収容に関する制約事項

(1) レコーダーはネカ録(5.3.40 版以降)及び MELOOK3(マルチタイプ) (SYS. Nx. 56.12 以降)対応です。

(2) ネカ録ビューワを使用した場合、オートフォーカスから手動フォーカスへの切り替えができず、手動フォーカスの操作ができません。オートフォーカスのままご使用ください。

(3) ユニキャストで使用する場合のネカ録でのプロファイル設定について
プロファイルのコーデック（ネカ録設定画面上は「配信方式」）を H.265 から H.264 に変更することができません。カメラ側の設定画面にて、コーデック（カメラ側設定画面上は「圧縮方式」）を変更してください。

(4) 常時マルチキャスト配信する設定について
カメラ側の設定画面に「常時マルチキャスト配信する」設定がありません。
システム構成に応じ、以下のご対応をお願いします。

① レコーダーを使用しない場合（ライブ監視のみの場合）
MELOOK4 旋回カメラと接続した PC の Web にて、以下の URL コマンドを送信してください。
カメラ起動後にマルチキャスト送信が開始されるようになります。

1) ストリーム 1 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264?multicast_auto=1
2) ストリーム 2 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264_2?multicast_auto=1
3) ストリーム 3 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264_3?multicast_auto=1

例. IP アドレス 192.168.0.10 のカメラのストリーム 1 をマルチキャスト配信したい場合
http://192.168.0.10/cgi-bin/set_h264?multicast_auto=1

(5) NR-SW6100 で MELOOK4 旋回カメラのプリセットシーケンス機能を使用する場合、MELOOK4 旋回カメラのプリセットシーケンス機能ではなく、パトロール機能を使用します。
予め「NC-9520/9500 取扱説明書 操作・設定編」3.6.2.4. パトロール設定を行う に沿って、
パトロール番号 1, 2, 3, 4 の必要な番号にカメラ動作を登録してください。
NR-SW6100 カメラ制御画面のプリセットシーケンス 1, 2, 3, 4 ボタンを押すことにより、
登録した番号のパトロール動作を行います。なお、プリセットシーケンス 5 ボタンを押すことができますが、
このボタンは無効のため、押下しても何も動作しません。他の番号が選択されている場合も押せますが、
押されていない他の番号を押すか、停止ボタンを押すと元に戻ります。

16. MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK4 固定カメラを収容するには

16.1. MELOOK4 カメラ (NC-9000/9020/9600/9600S/9620/9620S/9820/9820S)

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 カメラ (NC-9000/9020/9600/9600S/9620/9620S/9820/9820S) を収容する場合の設定手順について、本章に記載します。

16.1.1. システム構成例 (レコーダー使用時)

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

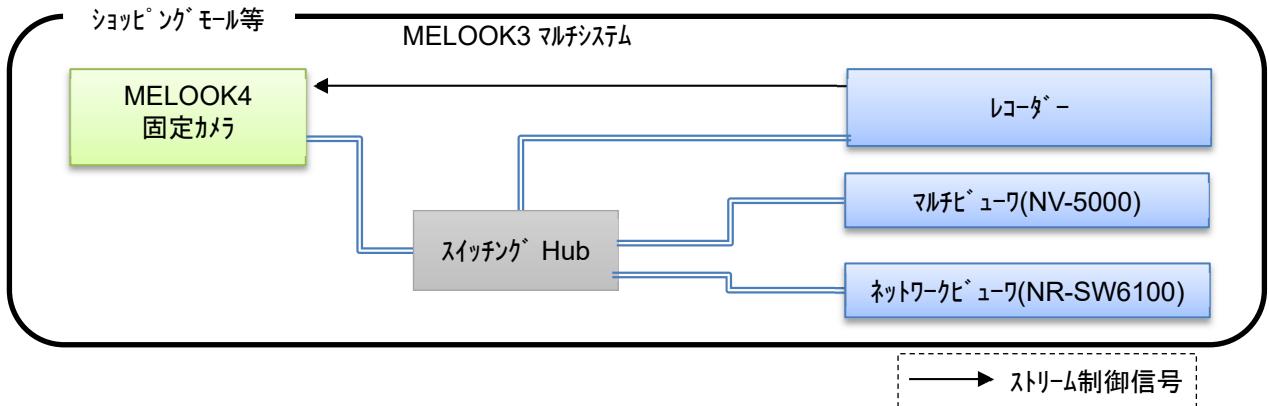


図 16-1 システム構成例

16.1.1.1. MELOOK4 固定カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

(1) 管理者を登録します。

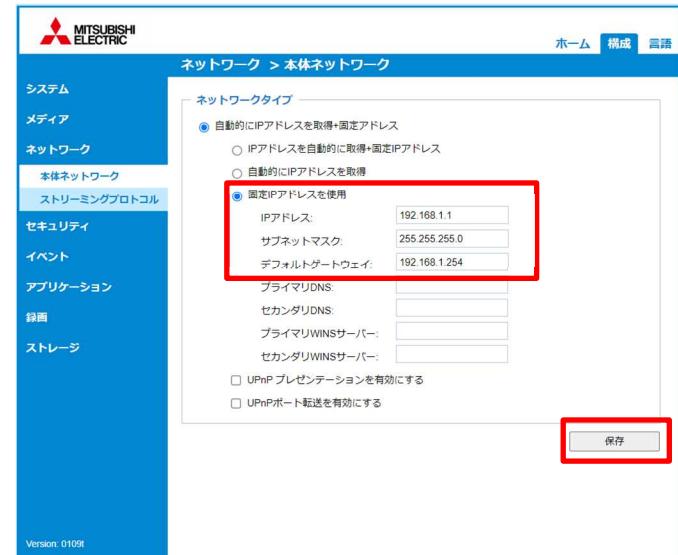
- ① カメラを PoE-Hub に接続し、3 分程度放置します。
※デフォルト IP アドレス (192.168.1.1) で起動するまで待ちます。
- ② ブラウザのアドレスバーにカメラの IP アドレス「192.168.1.1」を入力し、「Enter」キーを押下します。
- ③ カメラへの接続に成功すると「パスワードの設定」画面が表示されます。
- ④ 下記を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

ユーザー名 : root
パスワード : H264@Melook4
パスワード確認 : H264@Melook4

(2) ネットワークを設定します。

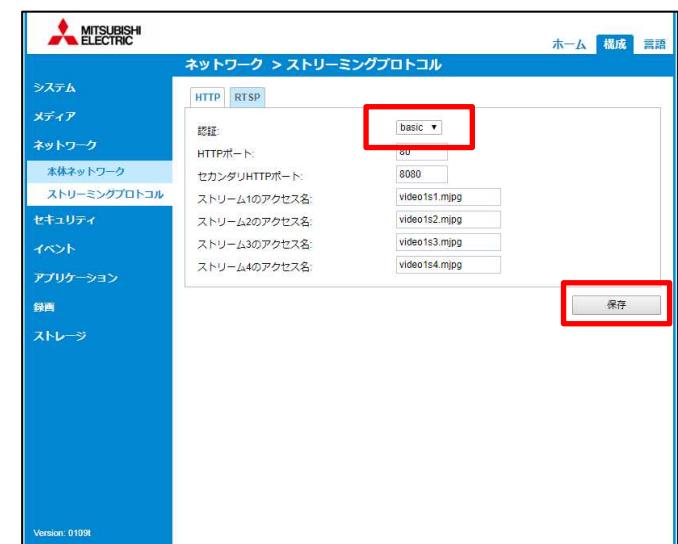
- ①構成>ネットワーク>本体ネットワークにて「固定IPアドレスを使用」を選択し、システム設計に応じてIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定します。

- ②[保存]ボタンをクリックします。



(3) ユーザー認証設定を行います。

- ①構成>ストリーミングプロトコル>RTSP メニューから「認証」を選択します。
 ②認証方式で「basic」を選択します。
 ③[保存]ボタンをクリックします。



16.1.1.2. レコーダー (NR-5200/5280、ネカ録) を設定する

各種レコーダーの取扱説明書を参照してください。

16.1.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

16.1.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。
なお、MELOOK4 固定カメラのカメラタイプは以下のように設定してください。

項目	NC-9000/9020	NC-9600/9620(S)	NC-9820(S)
タイプ名称	任意 (例.NC-9000/NC-9020)	任意 (例.NC-9600/NC-9620)	任意 (例.NC-9820)
アイコン設定	任意	任意	任意
搭載機能	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 音声 <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 音声 <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4
画像サイズ	NC-9000 : FHD 以外の 2 つに <input checked="" type="checkbox"/> NC-9020 : 3 つ全てに <input checked="" type="checkbox"/>	NC-9600 : FHD 以外の 2 つに <input checked="" type="checkbox"/> NC-9620 : 3 つ全てに <input checked="" type="checkbox"/>	NC-9820 : 3 つ全てに <input checked="" type="checkbox"/>
画像形式	<input checked="" type="checkbox"/> H.264	<input checked="" type="checkbox"/> H.264	<input checked="" type="checkbox"/> H.264
機種種別	ONVIF カメラ	ONVIF カメラ	ONVIF カメラ

16.1.2. システム構成例（ライブ監視のみ）

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

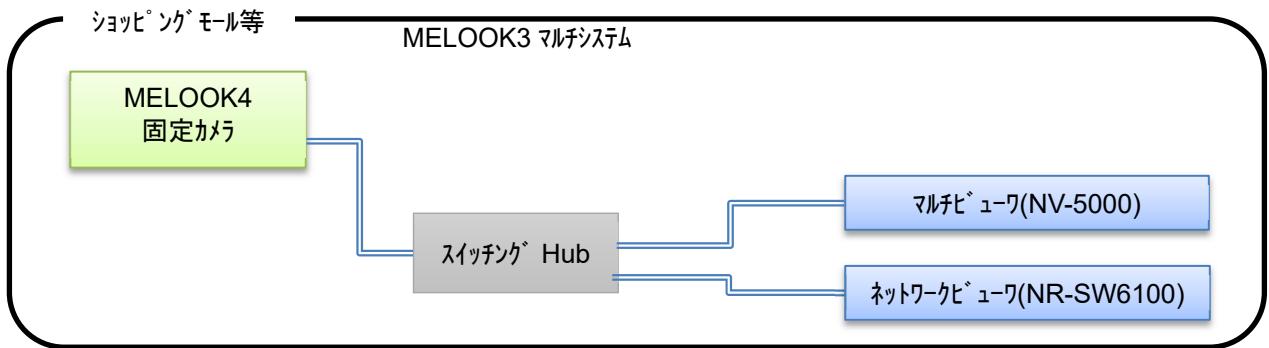


図 16-2 システム構成例

16.1.2.1. MELOOK4 固定カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

(1) 管理者を登録します。

16.1.1.1 章を参照してください。



NR-52XX 使用時と管理者登録の内容が異なるため、ご注意ください。

(2) ネットワークを設定します。

16.1.1.1 章を参照してください。

(3) ユーザー認証設定を行います。

16.1.1.1 章を参照してください。

(4) 映像設定を行います。

システム設計に合わせて映像ストリームを設定します。

以下は、ストリーム 2 をメインストリーム、ストリーム 3 をサブストリームに設定する場合を示しています。

① 構成>メディア>ストリームからストリーム 2 用ビデオ設定を開きます。

ここで、単画面及び 4 分割画面で使用するメインストリームを設定します。

② H.264 を選択し、解像度、最大フレームレート、最大ビットレートについて設定します。



- ③ ストリーム3用ビデオ設定を開きます。
ここで、9分割画面及び16分割画面で使用するサブストリームを設定します。
- ④ H.264を選択し、解像度を「640x360」(HVGAW)に設定します。最大フレームレート、最大ビットレートは、システム設計に応じて設定します。
- ⑤ [保存]ボタンをクリックします。



- ⑥ 構成>ネットワーク>ストリーミングプロトコル>RSTPタブを開き、次に対するマルチキャスト設定で「Stream2」を選択します。
ここで、メインストリームのマルチキャストビデオアドレスとマルチキャストビデオポートをシステム設計に応じて設定します。



- ⑦ 次に対するマルチキャスト設定で「Stream3」を選択します。
ここで、サブストリームのマルチキャストビデオアドレスとマルチキャストビデオポートをシステム設計に応じて設定します。



(5) 音声ストリーム設定を行います。

集音機能つきカメラを使用し、NR-SW6100 でカメラのライブ音声を聞く場合は以下の設定をします。

- ① 構成>メディア>オーディオにてミュートから✓を外します。
- ② 「内部マイク端子の増幅率」を変更することで集音マイクの感度を変更することができます。



- ③ 構成>ネットワーク>ストリーミングプロトコル>RSTP タブのオーディオを設定します。

NR-SW6100 でライブ音声を聞くため、マルチキャストオーディオアドレスは(4)③で設定するストリーム 3 と同じアドレスにします。マルチキャストオーディオポートはシステム設定に応じて設定します。



- (6) マルチキャスト自動配信設定を行います。
映像と音声のマルチキャスト常時配信をオンにします。

- ① 構成>メディア>メディアプロファイル>2nd stream を選択します。



- ② 「メタデータの構成を設定」の✓を外し、音声を使用しない場合は「オーディオの構成を設定」の✓も外します。その後、「常時マルチキャスト配信する」に✓を入れます。
③ 同様に 3rd stream を選択します。
④ 「メタデータの構成を設定」の✓を外し、音声を使用しない場合は「オーディオの構成を設定」の✓も外します。その後、「常時マルチキャスト配信する」に✓を入れます。
⑤ [保存]ボタンをクリックした後に、[終了]ボタンをクリックして終了します。



16.1.2.2. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

16.1.2.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

16.1.1.4 章を参照してください。

16.2. MELOOK4 カメラ (NC-9001/9021/9601/9621)

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) を収容する場合の設定手順について、本章に記載します。

16.2.1. システム構成例 (レコーダー使用時)

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

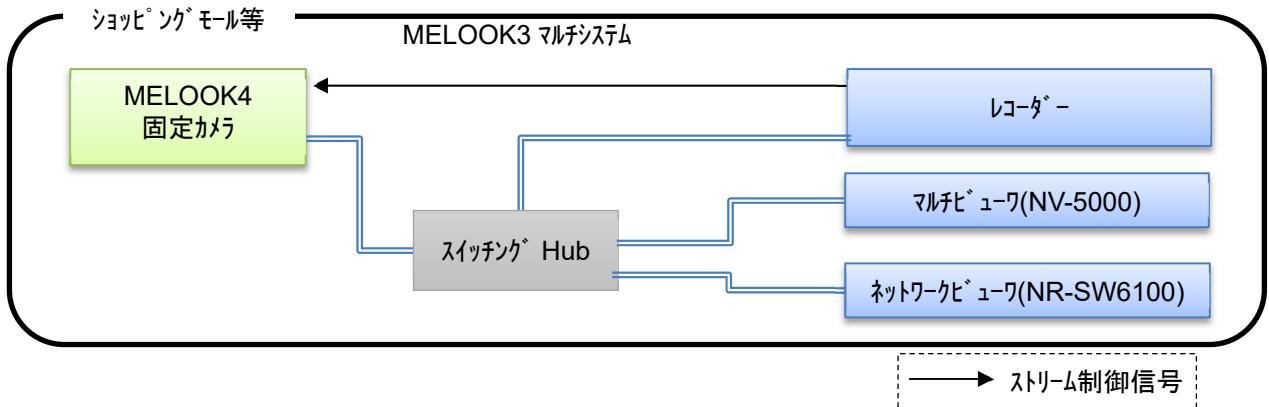


図 16-3 システム構成例

16.2.1.1. MELOOK4 固定カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (1) 管理者を登録します。
15.2.1 章を参照してください。
- (2) 言語を設定します。
15.2.1 章を参照してください。
- (3) ユーザー認証設定を行います。
15.2.1 章を参照してください。
- (4) ネットワーク設定を行います。
15.2.1 章を参照してください。

16.2.1.2. レコーダー (NR-5200/5280、ネカ録) を設定する

各種レコーダーの取扱説明書を参照してください。



NR-5200/5280 への MELOOK4 カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) の接続は、将来機能となります。

16.2.1.3. ネットワークマルチビューワー (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワー (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

16.2.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。
なお、MELOOK4 固定カメラのカメラタイプは以下のように設定してください。

項目	NC-9001/9021	NC-9601/9621
タイプ名称	任意 (例.NC-9001/NC-9021)	任意 (例.NC-9601/NC-9621)
アイコン設定	任意	任意
搭載機能	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 音声 <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 音声 <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4
画像サイズ	NC-9001 : FHD 以外の 2 つに <input checked="" type="checkbox"/> NC-9021 : 3 つ全てに <input checked="" type="checkbox"/>	NC-9601 : FHD 以外の 2 つに <input checked="" type="checkbox"/> NC-9621 : 3 つ全てに <input checked="" type="checkbox"/>
画像形式	<input checked="" type="checkbox"/> H.264	<input checked="" type="checkbox"/> H.264
機種種別	ONVIF カメラ	ONVIF カメラ

16.2.2. システム構成例（ライブ監視のみ）

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

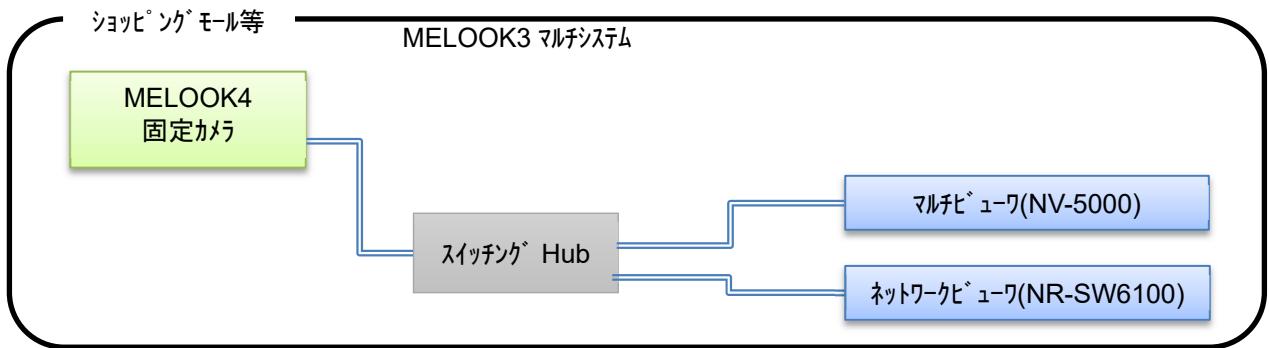


図 16-4 システム構成例

16.2.2.1. MELOOK4 固定カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (1) 管理者を登録します。
15.2.1 章を参照してください。
- (2) 言語を設定します。
15.1.1 章を参照してください。
- (3) 映像設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (4) ユーザー認証設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (5) ネットワーク設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。

16.2.2.2. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

16.2.2.3. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

16.2.1.4 章を参照してください。

16.3. MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 固定カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) 収容時の制約事項

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 固定カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) を収容する場合の制約事項について以下に記載します。



MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK4 固定カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) を収容に関する制約事項

(1) MELOOK3(マルチタイプ) への接続は、将来機能です。

(2) 常時マルチキャスト配信する設定について

カメラ側の設定画面に「常時マルチキャスト配信する」設定がありません。

レコーダーを使用しない場合 (ライブ監視のみの場合)、システム構成に応じ、以下のご対応をお願いします。

MELOOK4 固定カメラ (NC-9001/9021/9601/9621) と接続した PC の Web にて、以下の URL コマンドを送信してください。

カメラ起動後にマルチキャスト送信が開始されるようになります。

1)ストリーム 1 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264?multicast_auto=1

2)ストリーム 2 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264_2?multicast_auto=1

3)ストリーム 3 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264_3?multicast_auto=1

例. IP アドレス 192.168.0.10 のカメラのストリーム 1 をマルチキャスト配信したい場合

http://192.168.0.10/cgi-bin/set_h264?multicast_auto=1

(3) MELOOK4 カメラの「動き検知 (MD) 他アラーム関連のイベント情報」は非サポートです (映像表示のみ対応)。

17. MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK4 全方位、MELOOK AI カメラを収容するには

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 全方位カメラ (NC-9700) 及び MELOOK AI カメラ (NC-A100) を収容する場合の設定手順について本章に記載します。

17.1. システム構成例（レコーダー使用時）

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

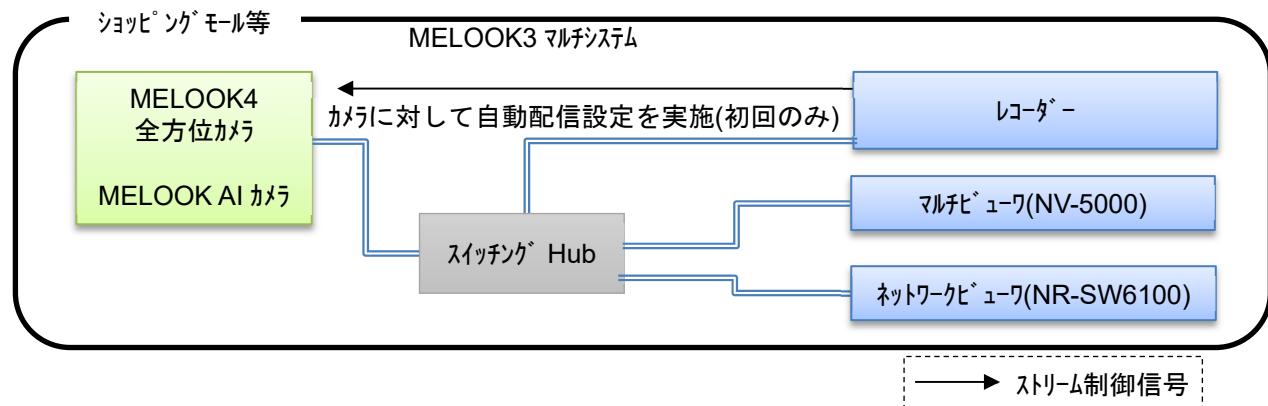


図 17-1 システム構成例

17.1.1. MELOOK4 全方位カメラ及び MELOOK AI カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (1) 管理者を登録します。
15.2.1 章を参照してください。
- (2) 言語を設定します。
15.2.1 章を参照してください。
- (3) ユーザー認証設定を行います。
15.2.1 章を参照してください。
- (4) ネットワーク設定を行います。
15.2.1 章を参照してください。

17.1.2. レコーダー (NR-5200/5280、ネカ録) を設定する

各種レコーダーの取扱説明書を参照してください。

17.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。



NV-5000 では、魚眼(2192x2192, 1280x1280, 320x320)及び 4 画・単画(1600x1200, 800x600)の表示は対応していません。システム設計時はご注意ください。

	魚眼	ダブルパノラマ・パノラマ	4 画・単画
NV-5000 で表示可能な設定	640x640 のみ	制約無し	1280x960、VGA、QVGA から選択

17.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

なお、MELOOK4 全方位カメラ、MELOOK AI カメラのカメラタイプは以下のように設定してください。

項目	NC-9700	NC-A100
タイプ・名称	任意 (例.NC-9700-1)	任意 (例.NC-A100)
アイコン設定	任意	任意
搭載機能	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 音声 CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4	下記以外は、□ (チェックなし) <input checked="" type="checkbox"/> 音声 <input checked="" type="checkbox"/> サブストリーム CCD 情報：幅=3.2、高さ=2.4
画像サイズ	魚眼：VGA 以外の 2 つに <input checked="" type="checkbox"/> 魚眼以外：FHD 以外の 2 つに <input checked="" type="checkbox"/>	3 つ全てに <input checked="" type="checkbox"/>
画像形式	<input checked="" type="checkbox"/> H.264	<input checked="" type="checkbox"/> H.264
機種種別	ONVIF カメラ	ONVIF カメラ



外部音声入力は非サポートです。

17.2. システム構成例（ライブ監視のみ）

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

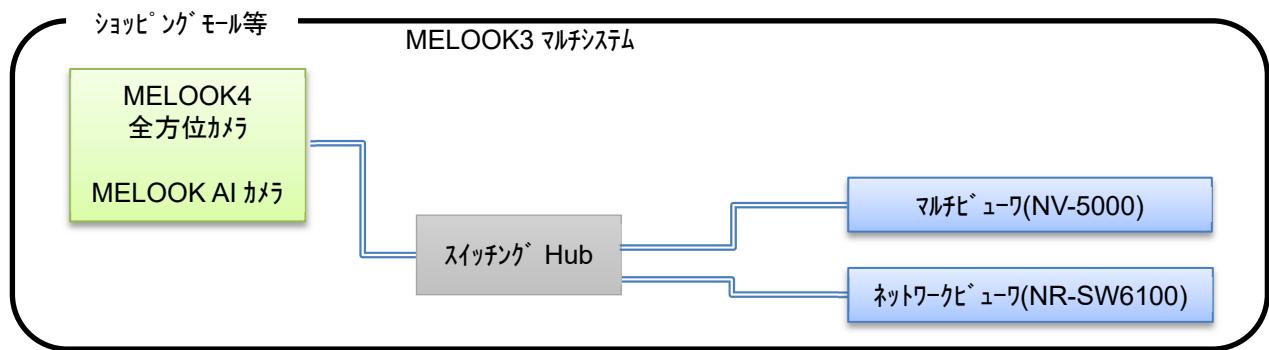


図 17-2 システム構成例

17.2.1. MELOOK4 全方位カメラ及び MELOOK AI カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (1) 管理者を登録します。
15.2.1 章を参照してください。
- (2) 言語を設定します。
15.1.1 章を参照してください。
- (3) 映像設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (4) ユーザー認証設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。
- (5) ネットワーク設定を行います。
15.1.1 章を参照してください。

17.2.2. ネットワークマルチビューワー (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワー (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。

17.2.3. ネットワークビューワー (NR-SW6100) の設定を行う

17.1.4 章を参照してください。

17.3. MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 全方位、MELOOK AI カメラ収容時の制約事項

MELOOK3 マルチシステムに MELOOK4 全方位、MELOOK AI カメラを収容する場合の制約事項について以下に記載します。



MELOOK3 マルチシステムへ MELOOK4 全方位、MELOOK AI カメラを収容に関する制約事項

(1)MELOOK3(マルチタイプ) (SYS.Nx.56.12 以降)対応です。

(2)常時マルチキャスト配信する設定について

カメラ側の設定画面に「常時マルチキャスト配信する」設定がありません。

レコーダーを使用しない場合（ライブ監視のみの場合）、システム構成に応じ、以下のご対応をお願いします。

MELOOK4 全方位又は MELOOK AI カメラと接続した PC の Web にて、以下の URL コマンドを送信してください。

カメラ起動後にマルチキャスト送信が開始されるようになります。

1)ストリーム 1 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264?multicast_auto=1

2)ストリーム 2 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264_2?multicast_auto=1

3)ストリーム 3 の配信 ⇒ http://カメラのIPアドレス/cgi-bin/set_h264_3?multicast_auto=1

例. IP アドレス 192.168.0.10 のカメラのストリーム 1 をマルチキャスト配信したい場合

http://192.168.0.10/cgi-bin/set_h264?multicast_auto=1

(3)NC-9700 の V-PTZ は非サポートです。

(4)MELOOK4 カメラ、MELOOK AI カメラの「動き検知 (MD) 他アラーム関連のイベント情報」は非サポートです（映像表示のみ対応）。

18. MELOOK3 マルチシステムへ MDIS 製映像解析ソリューション kizkia を収容するには

MELOOK3 マルチシステムに MDIS 製映像解析ソリューション kizkia を収容する場合の設定手順について本章に記載します。

18.1. システム構成例

本章で記載するシステム構成例を以下に示します。

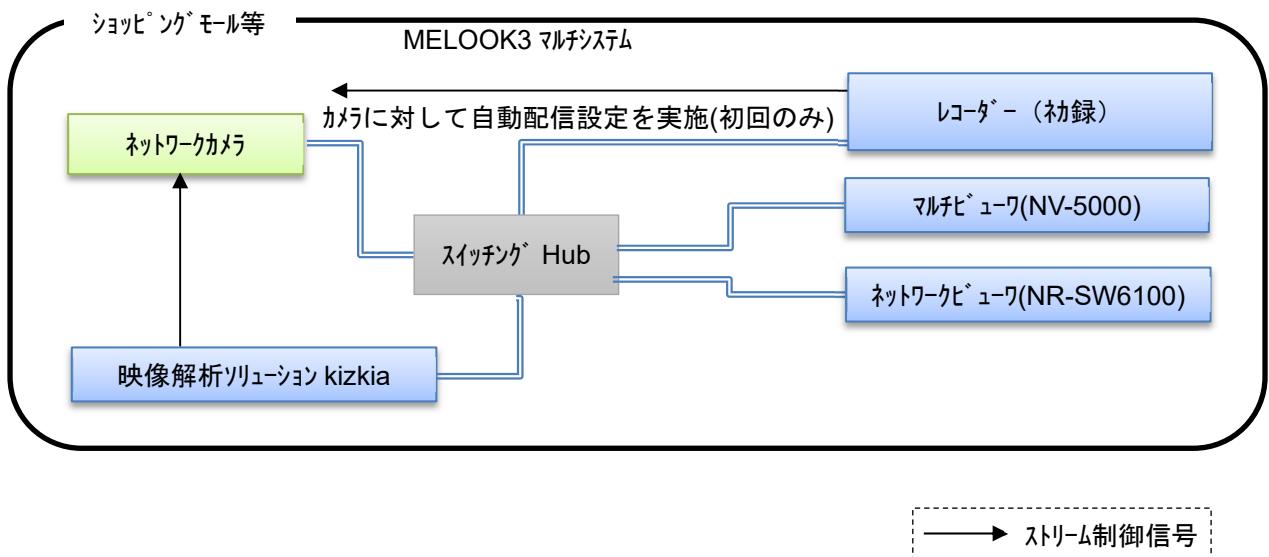


図 18-1 システム構成例

18.1.1. MELOOK4 カメラを設定する

カメラを初期化後に以下の手順に従い、ブラウザ経由で各種設定を行います。

なお、本書に記載の設定項目は、MELOOK3 マルチシステムに収容するための設定項目になります。カメラの画質等の設定方法については、カメラの取扱説明書を参照してください。

- (5) 管理者を登録します。
15.2.1 章を参照してください。
- (6) 言語を設定します。
15.2.1 章を参照してください。
- (7) ユーザー認証設定を行います。
15.2.1 章を参照してください。
- (8) ネットワーク設定を行います。
15.2.1 章を参照してください。

18.1.2. レコーダー（ネカ録）を設定する

ネカ録の取扱説明書を参照してください。

18.1.3. ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の設定を行う

ネットワークマルチビューワ (NV-5000) の取扱説明書を参照してください。



NV-5000 では、魚眼(2192x2192, 1280x1280, 320x320)及び 4 画・単画(1600x1200, 800x600)の表示は対応していません。システム設計時はご注意ください。

	魚眼	ダブルパノラマ・パノラマ	4 画・単画
NV-5000 で表示可能な設定	640x640 のみ	制約無し	1280x960、VGA、QVGA から選択

18.1.4. ネットワークビューワ (NR-SW6100) の設定を行う

ネットワークビューワ (NR-SW6100) の取扱説明書を参照してください。

18.2. MELOOK3 マルチシステムに MDIS 製映像解析ソリューション kizkia 収容時の制約事項

MELOOK3 マルチシステムに MDIS 製映像解析ソリューション kizkia 収容時の制約事項について以下に記載します。



- MELOOK3 マルチシステムへ MDIS 製映像解析ソリューション kizkia（以下、kizkia と称す）収容時の制約事項
- (1) kizkia のバージョンは、Ver.4.1.1 以降で対応します。
 - (2) NR-SW6100 のバージョンは、Ver10.14.00.01 以降で対応します。
 - (3) kizkia は、RTSP 制御プロトコルを使用して直接カメラから映像を取得し、映像解析を行います。
カメラのストリーム配信数を考慮してシステム設計してください。
 - (4) NR-SW6100 は、接点、カメラの動き検知、kizkia の映像解析結果等、合計 2,000 点のアラーム入力に連動することができます。アラーム入力合計 2,000 点を超えないようシステム設計してください。

19. 参考

19.1. MELOOK3 カメラの映像を確認するには

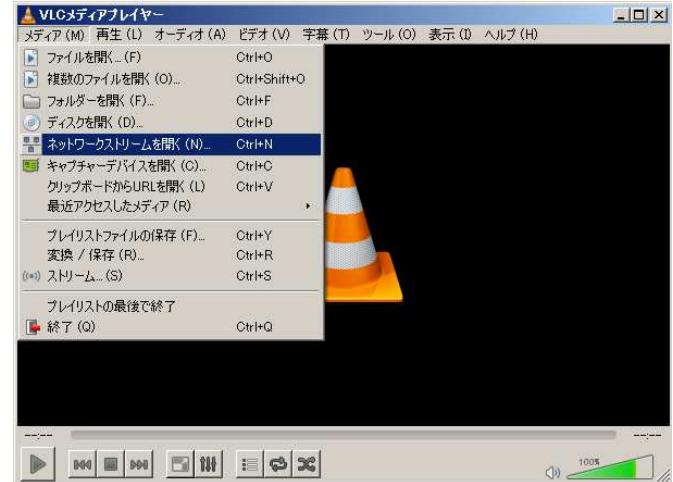
カメラ設定ツールでは映像を確認することができません。PC でカメラ映像を見る場合、VLC メディアプレイヤーを PC にインストールしてください。VLC 2.2.4 for Windows 版で動作確認を行っております。このプレイヤーは VideoLAN が提供するフリーソフトです。詳細は以下の URL を参照してください。

<http://www.videolan.org/vlc/>

VLC メディアプレイヤーの設定方法を示します。以下は Ver. 2.2.4 の設定画面です。

(映像を見るためには、カメラ設定ツールにてヘルスチェックを ON に設定する必要があります。

- (1) VLC メディアプレイヤーを起動します。
- (2) メニューバーの「メディア」⇒「ネットワークストリームを開く」をクリックします。



- (3) 「ネットワーク」タブをクリックします。
- (4) ネットワーク URL に下記を入力します。

rtsp://<IP アドレス>/melook_media/STREAM/1.stm

※<IP アドレス>欄にカメラに割り当てられた IP アドレスを入力します。(初期値 : 192.168.1.1)

- (5) [再生] ボタンをクリックします。



詳細は、カメラ設定ツールを参照ください。

20. 改定履歴

版名	作成日	
A04	2020/6/20	暫定
A05	2020/7/10	P3 カメラ簡単設定ツールを追加 P5 システムに合わせて時刻同期のルートを設定するよう注記 P6 表3-1注記(*1)「いたずら検知」削除（誤記） P10 脚注1を追加 P13 表3-10 罫線追加 P20 図3-6「NV-5000」を削除 P23 図3-9「NR-SW6100」を削除 P31 カメラ簡単設定ツールについての注記を追加 P33 表4-4 推奨値を削除。誤記修正 P34 NR-SW6100で16分割再生時の注記を追加 P35 表4-5 配信IPアドレス設定をストリーム1→3に修正 P41 表8-3 NC-1000の映像4に記載誤り修正 P46 検出領域の考え方について追記 P51 M3カメラの映像確認方法を追記
A06	2020/7/18	P9, 12, 15, 16, 18, 20 表内カメラ管理サーバとサーバ内ID設定の誤記修正 P33 表4-4にてサーバ用ストリームの640×360を記載 P12, 15, 18, 20, 27, 29 NR-SW6100の音声IPアドレスの設定方法を記載 P41 表8-3 NC-1000の映像4IP設定修正 P46 M3カメラ使用時の通知先IPとポート番号に関して追記
A07	2020/7/20	P9 表内カメラ管理サーバとサーバ内ID設定の誤記修正 P15, 20 NR-SW6100の音声IPアドレスの設定方法を削除 P45 MD検知にはレコーダーが必要な旨、注記追加
B00	2020/11/12	12章 DG II→M3へのマイグレーションについての章を追加
B05	2021/2/3	P51①「システム」→「既設DG IIシステム」に修正 ②段階的システム更新の概略を追記 ③1ストリームのみ使用するシステムの更新に関して追記 P52 カメラ設定のストリーム1をJPEG→H264、ストリーム2をH264→JPEGに変更 P54 表示性能は、表示しているカメラの合計である旨、追記 7.5fpsの意味を追記 P55 表示遅延の注記追記。各解像度のピットレートを追記。 「JPEGのピューワとして使用する場合」を「H.264のピューワ～」の前章に移動 P56 間引き処理に関して追記 P57 1088の理由を追記 P62 メインとサブの制御ポートについて追記
B06	2021/2/8	P54 モニタの更新も必要である旨、注記を追加 P56 システム設定とNV-5000の内部処理の関係を示す説明文を追加 表12-7 表現を統一。例を削除 揺らぎ吸収に関する内部処理を注記に追加 P61 表12-13に制御ポートに関する記載を追加 12.3.1.4.1章直下に2台の既設マルチユーワの更新説明を追加
C00(C01)	2021/08/22	P8, 11, 14 ネットワークレコーダー-(NR-52XX)での予約済ポートに関する誤記修正(NR-52XX取扱説明書のH版の改訂内容反映)。 P8, 11, 14 音声ポートを1つの値にする旨、注記追加 P64 13章 M3ベースシステム収容時の設定手順について追加
C02	2021/11/04	P42 多分割再生時の注意事項を追加
D00	2022/03/28	P5 時刻異常の発生要因について注記を追加
E00	2023/02/16	P13 3.1.3.章 システム構成ユースケース#3にVS8100-v2を追加 P67 15章(MELOOK4旋回カメラ収容)を新規に追加
F00	2023/04/04	P75 16章(MELOOK4カメラ収容)を新規に追加
G00 G01	2024/04/23 2024/05/22	P68 15.1.1カメラを初期化する旨に記載修正 P74 NR-SW6100のカメラ設定内容を追加 P75 NR-52XXを使用したシステムの設定を追加 P77 ライブのみのシステムの設定を追加 P78 M3マルチへのM4旋回カメラの収容時制約にM3マルチレコーダーがポート対象になったこととライブ監視の制約を追加 P79 16章(MELOOK4カメラ収容)を新規に追加

版名	作成日	
		P86 17 章 (MELOOK4 全方位、MELOOK AI カメラ収容) を新規に追加 All Windows10→Windows10/11 に変更 付録 1 を最新化 P41, 42 Axis カメラの映像自動配信設定手順を追加
H00	2024/7/5	P75 15. 1. 2 章 元: 「MELOOK4 PTZ マルチキャスト配信開始プロセスガイド」 P92 18 章 (kizzia 収容) を新規に追加
J00 J01 J02	2025/2/20 2025/3/12 2025/3/12	P81 アイリス付き MELOOK4 カメラ接続に伴い、章番号更新 P88-91 アイリス付き MELOOK4 カメラ接続について追記 P80 15. 4 プログラムが不要となったため、下記の注記を削除 ①初録を使用する場合 「MELOOK4PTZ マルチキャスト配信開始プロセス」を使用して、マルチキャスト配信する設定に変更してください。 P76, P93 外部音声入力は非サポートの旨、注記を追加 P4 登録商標等に関する記載追加

カメラ 型番	NC-7020/7620/7820/8020/8620/8820/7300/7310/7300(L)/7310(L)/7020V8												NC-7000/7600/7800																							
配信ストリーム													①:記録専用メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:ライブ専用ストリーム ③:9/16分割用ストリーム ④:サムネイル/狭帯域用ストリーム																							
記録優先 時	設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7)③(a)(7)となる。												設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7)③(a)(7)となる。																			
	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
①	フルHD 記録 (メイン)	(a) 30fps 6M 5M 3M											ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
	(b) 15fps 6M 5M 3M 2M 1.5M												(a) 30fps	3M	2M	1.5M	1M	768K							(a) 30fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K				
	(c) 10fps 6M 5M 3M 2M 1.5M												(b) 15fps	3M	2M	1.5M	1M	768K							(b) 15fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K				
	(d) 5fps 6M 5M 3M 2M 1.5M												(c) 10fps	3M	2M	1.5M	1M	768K							(c) 10fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K				
	(e) 3fps 6M 5M 3M 2M 1.5M 1M												(d) 5fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K						(d) 5fps	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K					
	(f) 2fps 6M 5M 3M 2M 1.5M 1M												(e) 3fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K						(e) 3fps	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K					
	(g) 1fps 6M 5M 3M 2M 1.5M 1M 768K 512K												(f) 2fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K						(f) 2fps	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K					
②	フルHD 単面/4画面 ライブ (※1)	(a) 15fps 6M 6M 6M 6M											ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
	(b) 15fps 6M 6M 6M 6M												(a) 30fps	3M	2M	1.5M	1M	768K							(a) 15fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(c) 15fps 6M 6M 6M 6M												(b) 15fps	3M	3M	3M	3M								(b) 15fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(d) 15fps 6M 6M 6M 6M												(c) 10fps	3M	3M	3M	3M								(c) 10fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(e) 15fps 6M 6M 6M 6M												(d) 5fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K						(d) 5fps	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K					
	(f) 15fps 6M 6M 6M 6M												(e) 3fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K						(e) 3fps	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K					
	(g) 15fps 6M 6M 6M 6M												(f) 2fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K						(f) 2fps	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K					
③	HVGAW 9/16画面 ライブ、記録 遠隔配信	(a) 30fps 1M 1M 1M 768K 768K											ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
	(b) 15fps 1M 1M 1M 768K 768K												(a) 30fps	1M	768K	768K	768K								(a) 15fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(c) 10fps 1M 1M 1M 768K 768K												(b) 15fps	1M	768K	768K	768K								(b) 15fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(d) 5fps 1M 1M 1M 768K 768K												(c) 10fps	1M	768K	768K	768K								(c) 10fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(e) 3fps 1M 1M 1M 768K 768K												(d) 5fps	1M	768K	768K	768K	512K							(d) 5fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(f) 2fps 1M 1M 1M 768K 768K												(e) 3fps	1M	768K	768K	768K	512K							(e) 3fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
	(g) 1fps 1M 1M 1M 768K 768K												(f) 2fps	1M	768K	768K	768K	512K							(f) 2fps	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M	1.5M
④	320×180 (JPEG) サムネル 遠隔監視	(a) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K											ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号	(7)	(4)	(ウ)	(イ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
	(b) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K												(a) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K								(a) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K							
	(c) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K												(b) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K								(b) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K							
	(d) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K												(c) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K								(c) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K							
	(e) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K												(d) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K								(d) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K							
	(f) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K												(e) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K								(e) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K							
	(g) 1fps 61.3K 61.3K 61.3K 61.3K												(f) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K								(f) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K							

(※1) 解像度がフルHDのMELOOK3カメラの接続台数が、17台以上の場合、6Mbps→3Mbpsとする。

カメラ 型番	NC-1000																									
配信ストリーム	①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:サムネイル/狭帯域用ストリーム('15/10実現機能)																									
	設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(ア)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(ア),③(a)(ア)となる。										設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(ア)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(ア),③(a)(ア)となる。											
	ストリーム番号		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	
①	720P	(a)												①	HVGAW	(a)										
		(b)	15fps			3M	2M	1.5M	1M	768K						(b)	15fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K
		(c)	10fps			3M	2M	1.5M	1M	768K						(c)	10fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K
		(d)	5fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K					(d)	5fps			2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	256K
		(e)														(e)										
		(f)	2fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K					(f)	2fps			2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	256K
		(g)	1fps			2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	256K				(g)	1fps			2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	256K
		(a)														(a)										
②																										

カメラ 型番	μ II (NC-3000/3600/3800)、DG II (NC-6100/6400/6500/6700)																									
配信ストリーム	①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし																									
	設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(ア)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(ア),③(a)(ア)となる。										設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(ア)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(ア),③(a)(ア)となる。											
	ストリーム番号		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	
①	SXVGA	(a)												①	VGA	(a)										
		(b)	15fps			3M	2M	1.5M	1M	768K						(b)	15fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K
		(c)	10fps			3M	2M	1.5M	1M	768K						(c)	10fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K
		(d)	5fps			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K					(d)	5fps			2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	
		(e)														(e)										
		(f)														(f)										
		(g)														(g)										
②		(a)														(a)										
		(g)														(g)										
④																										

カメラ型番	MELOOK4カメラ(NC-9020, NC-9620, NC-9820, NC-9520, NC-A100)														MELOOK4カメラ(NC-9000, NC-9600, NC-9500)																			
	配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:9/16分割サブストリーム ④サムネイル/狭帯域用ストリーム														設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。															
設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。														設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。																
①	ストリーム番号 フルHD 単面/4画 ライプ.記録	(a) 30fps	6M	5M	3M	(7)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ケ)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号 720P 単面/4画 ライプ.記録	(a) 30fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	(7)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ケ)	(コ)	(サ)	
		(b) 15fps	6M	5M	3M	2M	1.5M											(b) 15fps	3M	2M	1.5M	1M	768K											
		(c) 10fps	6M	5M	3M	2M	1.5M											(c) 10fps	3M	2M	1.5M	1M	768K											
		(d) 5fps	6M	5M	3M	2M	1.5M	1M										(d) 5fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	512K										
		(e)																(e)																
		(f)																(f)																
		(g)																(g)																
③	ストリーム番号 HVGAW 9/16画 ライプ.記録 遠隔配信	(a) 30fps	1M	1M	1M												ストリーム番号 HVGAW 9/16画 ライプ.記録 遠隔配信	(a) 30fps	1M	768K	768K	768K	768K		(7)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ケ)	(コ)	(サ)
		(b) 15fps	1M	1M	1M	768K	768K											(b) 15fps	1M	768K	768K	768K	768K											
		(c) 10fps	1M	1M	1M	768K	768K											(c) 10fps	1M	768K	768K	768K	768K											
		(d) 5fps	1M	1M	1M	768K	768K	768K										(d) 5fps	1M	768K	768K	768K	768K	512K										
		(e)																(e)																
		(f)																(f)																
		(g)																(g)																
④	ストリーム番号 320×180 (JPEG) サムネイル 遠隔監視	(a) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K												ストリーム番号 320×180 (JPEG) サムネイル 遠隔監視	(a) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K		(7)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ケ)	(コ)	(サ)
		(b) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K											(b) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K											
		(c) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K											(c) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K											
		(d) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K											(d) 1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K											
		(e)																(e)																
		(f)																(f)																
		(g)																(g)																

カメラ型番	ネットワークアダプタ(M7011/VS8100-v2)～アナログカメラ接続															
	配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし													
設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。														
①	ストリーム番号 720x480 (H.264)	(a) 30fps							3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	
		(b) 15fps							3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	
		(c) 10fps							3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	
		(d) 5fps								2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	256K
		(e)														
		(f)														
		(g)														

カメラ型番		AXISカメラ(P3225-LV, P3225-LVE, P1435-LE, P5515, P5515-E, P1365, P1365-E, P1365 MkII, P1365-E MkII, M1124, M1124-E, P3224-VMkII, P5635-E MkII, M5525-E, P5655-E, P3245-V, P3245-LV, P3245-LVE, M1135, M1135-E)																		
配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:9/16分割サブストリーム ④サムネイル/狭帯域用ストリーム																		
		簡単設定時の組み合わせ ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。									簡単設定時の組み合わせ ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。									
①	フルHD 単画/4画 ライブ/記録	ストリーム番号									ストリーム番号									
		(a)	30fps (※1)	6M	5M	3M	(i)	(j)	(k)	(l)	(m)	3M	2M	1.5M	1M	768K			(a)	30fps (※1)
		(b)	15fps	6M	5M	3M	2M	1.5M				3M	2M	1.5M	1M	768K			(b)	15fps
		(c)	10fps	6M	5M	3M	2M	1.5M				3M	2M	1.5M	1M	768K			(c)	10fps
		(d)	5fps	6M	5M	3M	2M	1.5M	1M			3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K	(d)	5fps
		(e)																	(e)	
		(f)																	(f)	
	HVGAW 9/16画 ライブ/記録 遠隔配信	(g)																	(g)	
		(a)	30fps (※1)	1M	1M	1M						1M	768K	768K	768K	768K			(a)	30fps (※1)
		(b)	15fps	1M	1M	1M	768K	768K				1M	768K	768K	768K	768K			(b)	15fps
	③ 320×180 (JPEG) サムネイル 遠隔監視	(c)	10fps	1M	1M	1M	768K	768K	768K			1M	768K	768K	768K	768K	512K	384K	(c)	10fps
		(d)	5fps	1M	1M	1M	768K	768K	768K			1M	768K	768K	768K	768K	512K	256K	(d)	5fps
		(e)																(e)		
		(f)																(f)		
		(g)																(g)		
④	320×180 (JPEG) サムネイル 遠隔監視	(a)	1fps	61.3K	61.3K	61.3K						61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K			(a)	1fps
		(b)	1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K				61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K			(b)	1fps
		(c)	1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K				61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K			(c)	1fps
		(d)	1fps	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K			61.3K	61.3K	61.3K	61.3K	61.3K			(d)	1fps
		(e)																(e)		
		(f)																(f)		
		(g)																(g)		

(※1) Axisカメラのフリッカーが50Hzの時は、25fpsとなる。

(※2) Axisカメラは、解像度、フレームレート、ビットレートが全て同じH.264ストリームを、別々のMulticastIP/Portで配信することができない。よって①HVGAW③HVGAWのケースでは、Bitrateが同じ値にならないようにした。

カメラ型番		AXISカメラ(M3044-V)																		
配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②なし ③:なし ④:なし																		
		簡単設定時の組み合わせ ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。									簡単設定時の組み合わせ ⇒他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。									
①	720P	ストリーム番号									ストリーム番号									
		(a)	30fps (※3)				3M	2M	1.5M	1M	768K								(a)	30fps (※3)
		(b)	15fps				3M	2M	1.5M	1M	768K								(b)	15fps
		(c)	10fps				3M	2M	1.5M	1M	768K								(c)	10fps
		(d)	5fps				3M	2M	1.5M	1M	768K	512K	384K						(d)	5fps
		(e)																(e)		
		(f)																(f)		
	HVGAW	(g)																(g)		
		(a)	30fps (※3)				1M	768K	768K	768K	768K								(a)	30fps (※3)
		(b)	15fps				1M	768K	768K	768K	768K								(b)	15fps
	③ 320×180 (JPEG) サムネイル 遠隔監視	(c)	10fps				1M	768K	768K	768K	768K								(c)	10fps
		(d)	5fps				1M	768K	768K	768K	768K								(d)	5fps
		(e)																(e)		
		(f)																(f)		
		(g)																(g)		

(※3) Axisカメラのフリッカーが50Hzの時は、25fpsとなる。

カメラ型番		AXIS全方位(M3007-P,M3027-PVE)																									
配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②なし ③:なし ④:なし																									
		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。									設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。												
①	SXVGA 単面/4画 ライブ,記録	ストリーム番号		(7)	(4)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号		(7)	(イ)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
		(a)													(a)												
		(b)													(b)												
		(c) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(c) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(d) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(d) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(e)													(e)												
		(f)													(f)												
	③	(g)													(g)												
①	SQUARE1(1200x1200) 単面/4画 ライブ,記録	ストリーム番号		(7)	(4)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号		(7)	(イ)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
		(a)													(a)												
		(b) 15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(b) 15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(c) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(c) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(d) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(d) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(e)													(e)												
		(f)													(f)												
	③	(g)													(g)												

カメラ型番		AXIS全方位(M3047-P, M3048-P, M3057-PLVE, M3067-P, M3068-P)																									
配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②なし ③:なし ④:なし																									
		設定値		簡単設定時の組み合わせ									設定値		簡単設定時の組み合わせ												
①	SQUARE1(1200x1200) 単面/4画 ライブ,記録	ストリーム番号		(7)	(4)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号		(7)	(イ)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
		(a)													(a)												
		(b)													(b)												
		(c) 15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(c) 15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(d) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(d) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(e) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(e) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(f)													(f)												
	③	(g)													(g)												

カメラ型番		MELOOK4全方位(NC-9700)																									
配信ストリーム		①:記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②なし ③:なし ④:なし																									
		設定値		簡単設定時の組み合わせ									設定値		簡単設定時の組み合わせ												
①	SQUARE2(640x640) 単面/4画 ライブ,記録	ストリーム番号		(7)	(4)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	ストリーム番号		(7)	(イ)	(ウ)	(1)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)
		(a)													(a)												
		(b) 15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(b) 15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(c) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(c) 10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(d) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K							(d) 5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
		(e)													(e)												
		(f)													(f)												
	③	(g)													(g)												

カメラ 型番		AXIS全方位(M3007-P, M3027-PVE)												
配信ストリーム		①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②: なし ③: なし ④: なし												
遠隔帯域(/ch) kbps: A		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。										
ストリーム番号		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。										
カメラ 配信 レート kbps: B I:70 %	ストリーム番号	(a)	(b)	(c)	10fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	(d)	(e)	(f)	(g)
① 1280×480 (H.264)	(a)													
	(b)													
	(c)	10fps												
	(d)	5fps				3M	2M	1.5M	1M	768K				
	(e)													
	(f)													
	(g)													
	(a)													
②	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
	(g)													

カメラ 型番		AXIS全方位(M3047-P, M3048-P, M3057-PLVE, M3067-P, M3068-P)												
配信ストリーム		①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②: なし ③: なし ④: なし												
遠隔帯域(/ch) kbps: A		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。										
ストリーム番号		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。										
カメラ 配信 レート kbps: B I:70 %	ストリーム番号	(a)	(b)	(c)	15fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	(d)	(e)	(f)	(g)
① 1280×480 (H.264)	(a)													
	(b)	15fps												
	(c)	10fps				3M	2M	1.5M	1M	768K				
	(d)	5fps				3M	2M	1.5M	1M	768K				
	(e)													
	(f)													
	(g)													
	(a)													
②	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
	(g)													

カメラ 型番		MELOOK4全方位(NC-9700)												
配信ストリーム		①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②: なし ③: なし ④: なし												
遠隔帯域(/ch) kbps: A		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。										
ストリーム番号		設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。										
カメラ 配信 レート kbps: B I:70 %	ストリーム番号	(a)	(b)	(c)	15fps	3M	2M	1.5M	1M	768K	(d)	(e)	(f)	(g)
① 720P (H.264)	(a)													
	(b)	15fps												
	(c)	10fps				3M	2M	1.5M	1M	768K				
	(d)	5fps				3M	2M	1.5M	1M	768K				
	(e)													
	(f)													
	(g)													
	(a)													
②	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
	(g)													

カメラ 型番	AXIS全方位(M3007-P,M3027-PVE)																						
配信ストリーム	①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし																						
	設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。																				
	設定値		簡単設定時の組み合わせ ①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。																				
	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	
①	SXVGA	A	(a)																				
		B	(b)																				
			(c)	10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(d)	5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(e)																				
			(f)																				
			(g)																				
③			(a)																				
			(b)																				
			(c)																				
			(d)																				
			(e)																				
			(f)																				
			(g)																				

カメラ 型番	AXIS全方位(M3047-P(※1),M3048-P(※1), M3057-PLVE(※2), M3067-P(※2), M3068-P(※2))																						
配信ストリーム	①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし																						
	設定値		簡単設定時の組み合わせ																				
	設定値		簡単設定時の組み合わせ																				
	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	
①	(※1)SXVGA (※2)720P	A	(a)																				
		B	(b)	15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(c)	10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(d)	5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(e)																				
			(f)																				
			(g)																				
③			(a)																				
			(b)																				
			(c)																				
			(d)																				
			(e)																				
			(f)																				
			(g)																				

カメラ 型番	MELOOK4全方位(NC-9700)																						
配信ストリーム	①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし																						
	設定値		簡単設定時の組み合わせ																				
	設定値		簡単設定時の組み合わせ																				
	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(サ)	
①	720P	A	(a)																				
		B	(b)	15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(c)	10fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(d)	5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K													
			(e)																				
			(f)																				
			(g)																				
③			(a)																				
			(b)																				
			(c)																				
			(d)																				
			(e)																				
			(f)																				
			(g)																				

カメラ 型番	AXIS全方位(M3007-P,M3027-PVE)													
配信ストリーム	①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし													
		設定値		簡単設定時の組み合わせ										
		①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。												
ストリーム番号		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(l)	(m)
①	SXVGA	5fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
	(a)													
	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
③														
	(a)													
	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
(g)														

カメラ 型番	AXIS全方位(M3047-P(※1),M3048-P(※1), M3057-PLVE(※2), M3067-P(※2), M3068-P(※2))													
配信ストリーム	①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし													
		設定値		簡単設定時の組み合わせ										
		①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。												
ストリーム番号		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(l)	(m)
①	SXVGA (※1)SXVGA (※2)720P	15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
	(a)													
	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
③														
	(a)													
	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
(g)														

カメラ 型番	MELOOK4全方位(NC-9700)													
配信ストリーム	①: 記録/表示メインストリーム(簡単設定でGUIよりユーザ設定) ②:なし ③:なし ④:なし													
		設定値		簡単設定時の組み合わせ										
		①(a)(7)設定時 ⇒その他のストリームは②(a)(7),③(a)(7)となる。												
ストリーム番号		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(l)	(m)
①	SXVGA	15fps		3M	2M	1.5M	1M	768K						
	(a)													
	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
③														
	(a)													
	(b)													
	(c)													
	(d)													
	(e)													
	(f)													
(g)														